



ごあいさつ

熊本県中学校体育研究会

会長 海津 英孝

本年度の熊本県中学校体育研究会の各取組が、県内の保健体育科教師の総力で大きな成果を残し、無事に終了できましたことを心より感謝いたします。

今年度は、第49回熊本県中学校保健体育研究発表大会上益城大会を3年ぶりに集合研修の形で行うことができましたことを心より感謝申し上げます。コロナ禍の中、指導力向上を目指した学ぶ機会が中止になったり、オンラインの研究会に代えたりして行われてきましたが、これを機に活発な意見を交換した学び合いで身に付けた高い授業力による「良質な保健体育授業」が県内のどの学校でも提供されることを願っています。

さて、新学習指導要領では、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で指導内容が整理され、これらを確実に身に付けるための授業改善の視点として「主体的・対話的で深い学びの実現」についても示され、子どもたちの姿をしっかりと理解したうえで「何ができるようになるか」「何を教えるか」「どのように学ぶか」にどう取り組んでいくのかが明らかになりました。本研究会は、「保健体育担当者としての資質と専門性の向上～プロの教師としての「意識の高揚」と「授業実践力」の育成～」を基本構想に、主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造を研究主題に掲げて研究を進めてまいりました。

上益城中学校体育研究会には、「主体的・対話的に取り組む保健体育授業の創造」～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを通して～と題して研究を進めて頂き、オリエンテーションの工夫により生徒相互の豊かな学び合いや関わり合いなどが見られた充実した研究発表大会となりました。上益城郡中学校体育研究会の先生方の公開授業・研究発表等素晴らしい内容を発表いただいたことに心よりお礼申し上げます。

また、午後からの講演では、「生徒のやる気を引き出す授業の工夫」と題して熊本大学大学院教育学部研究科准教授 末永 祐介氏に講話をお願いし、授業づくりについて大いに参考になる内容をご教示いただきました。

結に、本誌への貴重な寄稿をお引き受けいただきました方々に厚くお礼を申し上げますと共に、本研究会並びに保健体育科教師への多大なるご指導とご支援を頂いております熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課をはじめ、温かいご支援を賜りました関係各位に心から感謝申し上げます。

会員の先生方の益々のご活躍と本研究会の充実・発展を祈念しましてあいさついたします。

3 学校体育優良校及び功労者一覧

年度	功 勞 者	優 良 校
37		八代第三中学校 (八代市)
38		西 部中学校 (下益城郡)
39		出 水中学校 (熊本市)
40		城 南中学校 (下益城郡) 柏 中学校 (阿蘇郡)
41		
42		八代第二中学校 (八代市)
43		不知火中学校 (宇土郡)
44		湖 東中学校 (熊本市)
45		河 内中学校 (飽託郡)
46	丹波 久 (天 草・佐伊津中学校長) 島田 重孝 (鹿 本・米之岳中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
47	湯浅 恒俊 (上益城・御 船中学校長)	小 川中学校 (下益城郡)
48	川端 保 (宇 土・鶴 城中学校長)	一勝地中学校 (球磨郡)
49	岩村三智雄 (下益城・松 橋中学校長)	宮野河内中学校 (天草郡)
50	大塚 一男 (阿 蘇・阿蘇北中学校長)	阿蘇北中学校 (阿蘇郡)
51	近藤 豊 (八代市・八代第一中学校長)	長 洲中学校 (玉名郡)
52	栗田 秋生 (宇 土・鶴 城中学校長)	錦ヶ丘中学校 (熊本市)
53	鶴田 英基 (熊本市・帯 山中学校長)	青 海中学校 (宇土郡)
54	坂本 春雄 (上益城・嘉 島中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
55	高野 正勝 (熊本市・帯 山中学校長)	二 見中学校 (八代市)
56	塩田久仁夫 (天 草・有明東中学校長)	五和西中学校 (天草郡)
57	福永 忍 (球 磨・多良木中学校長) 全 国 高宗 健一 (菊 池・菊池東中学校長) 県 平野 宙郎 (鹿 本・鹿 本中学校長) " 西林 恒英 (熊 本・白 川中学校長) "	菊 鹿中学校 (鹿本郡)
58	郷 愛明 (熊本市・錦ヶ丘中学校長) 全 国 和泉 忠孝 (飽 託・北 部中学校長) 県 森本 博憲 (下益城・豊 野中学校長) " 田中 勉 (熊本市・城 南中学校長) "	天 明中学校 (飽託郡)
59	安見 豊 (菊 池・西合志南中学校長) 全 国 小山 弘則 (玉 名・天 水中学校長) 県 北村 直孝 (熊 本・城 南中学校長) "	下矢部中学校 (上益城郡)
60	四宮智香志 (芦 北・佐 敷中学校長) 全 国 石川 親弘 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 小島 昌夫 (天 草・牛 深中学校長) "	中 央中学校 (下益城郡)
61	上野 虎幸 (熊 本・錦ヶ丘中学校長) 全 国 小田 正也 (上益城・木 山中学校長) 全 国 上田 博澄 (鹿 本・山 鹿中学校長) 県	有 明中学校 (玉 名) 全国 牛 深中学校 (天 草) 県 西 原中学校 (熊 本) "
62	重本 雄介 (八代市・八代第二中学校長) 全 国 貞永 茂 (八代市・八代第一中学校長) 県 的場 和生 (球 磨・免 田中学校長)	多良木中学校 (球磨郡) 全国 八代第一中学校 (八 代) 県
63	西田 豊 (八代市・八代第三中学校長) 全 国 本田 一郎 (阿 蘇・白 水中学校長) 県 吉永 時男 (熊 本・武 蔵中学校長) "	葛 渡中学校 (水 俣) 全国 玉 名中学校 (玉 名) 県

年度	功 勞 者		優 良 校
平成元	森川 健祐 (熊本・元錦ヶ丘中学校長) 木村 孝明 (熊本・菊鹿中学校長) 須佐美朋紀 (上益城・中島中学校長)	全 国 県 "	倉 岳中学校 (天草) 全国 白 川中学校 (熊本) 県
平成2	下川 和幸 (熊本・西原中学校長) 山下 昭男 (天草・元大矢野中学校長) 河部 博典 (飽託・天明中学校長)	全 国 県 県	富 合中学校 (下益城) 全国 小 川中学校 (下益城) 県
平成3	中元 敏行 (水俣・水俣第一中学校長) 山下 一 (下益城・元小川中学校長) 中山 保 (宇土・元網田中学校長)	全 国 県 "	植木北中学校 (熊本) 全国 千 丁中学校 (八代) 県
平成4	渡 亮三 (菊池・七城中学校長) 島 榮三郎 (熊本・芳野中学校長) 里木 茂 (八代市・日奈久中学校長) 井村 穂助 ("・八代第一中学校)	全 国 県 " "	阿 村中学校 (天草) 全国 七 城中学校 (菊池) 県
平成5	東 良一 (熊本・元湖東中学校長) 中島 正士 (玉名・玉陵中学校長) 龍川 武弘 (熊本・鹿北中学校長) 山下 武 (八代郡・千丁中学校教諭)	全 国 県 " "	球 磨中学校 (球・人) 全国 菊池東中学校 (菊池) 県
平成6	西山 富男 (天草・本渡東中学校長) 高田 幸也 (宇城・砥用中学校長) 門久 未治 (芦北・佐敷中学校長) 光永 功 (阿蘇・一の宮中学校教諭)	全 国 県 " "	御所浦中学校 (天草) 全国 波 野中学校 (阿蘇) 県
平成7	高山 優二 (熊本・飽田中学校長) 大塚 新也 (菊池・泗水中学校長) 渡邊 信一 (上益城・中島中学校長) 井芹 徹也 (阿蘇・阿蘇北中学校長)	全 国 県 " "	天 水中学校 (玉名) 全国 中 島中学校 (上益城) 県
平成8	岡田 克之 (熊本・西原中学校長) 松尾 昌 (荒尾・元荒尾第二中学校長) 福田 洋史 (熊本・元米野岳中学校長) 畠山 篤 (熊本・北部中学校教諭)	全 国 県 " "	砥 用中学校 (宇城) 全国 岡 原中学校 (人吉球磨) 県
平成9	大浦 徳義 (八代郡・鏡中学校長) 山口 幸喜 (菊池・旭志中学校長) 前田 司 (玉名・長洲中学校長) 小車 睦男 (球磨・上村中学校長)	全 国 県 " "	東 野中学校 (熊本) 全国 南 関中学校 (玉名) 県
平成10	藤野 健一 (熊本・東野中学校長) 瀧上 義行 (熊本・元米野岳中学校長) 本山 健一 (玉名・南関中学校長) 岡部 富雄 (天草・五和西中学校長) 長野 寛 (熊本・清水中学校教諭)	全 国 県 " " "	田 浦中学校 (芦北) 全国 鶴 城中学校 (宇城) 県
平成11	藤本 正則 (阿蘇・長陽中学校長) 相馬 將末 (菊池・元菊陽中学校長) 濱口 護 (八代市・八代第三中学校長) 速水 弘智 (熊本・元清水中学校教諭)	全 国 県 " "	富 津中学校 (天草) 全国 県・・・該当校なし
平成12	入江 正明 (宇城・松橋小学校長) 大跡 弘道 (玉名・元腹栄中学校教諭) 松田 耕平 (熊本・河内中学校長)	全 国 県 "	菊 水中学校 (玉名) 全国 県・・・該当校なし
平成13	伊東 祐紀 (菊池・大津小学校長) 田中 苗正 (熊本・元江原中学校教諭) 宮本 英利 (宇城・松橋中学校長)	全 国 県 "	菊池南中学校 (菊池) 全国 京 陵中学校 (熊本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 14	上口 長利 (熊 本・東 町中学校長) 全 国 木下 博信 (宇 城・網 田中学校長) 県 甲斐謙一郎 (阿 蘇・一の宮中学校長) //	八代第三中学校 (八 代) 全国 荒尾第一中学校 (荒 尾) 県
平成 15	馬淵 睦揮 (八 代・八代第一中学校長) 全 国 吉田 晃克 (八 代・氷 川中学校長) 県 坂本 俊徳 (菊 池・菊池南中学校長) // 許田 重治 (熊 本・錦ヶ丘中学校教諭) // 矢住 嘉孝 (天 草・栖本中学校教諭) //	山 鹿中学校 (鹿 本) 全国 水俣第三中学校 (芦北水俣) 県
平成 16	井上 博之 (芦北水俣・水俣中学校長) 全 国 松尾 修一 (荒 尾・荒尾第四中学校長) 県 福永 浩平 (鹿 本・植木北中学校長) // 吉田 正範 (八 代・八代第二中学校長) //	高森東中学校 (阿 蘇) 全国 東 部中学校 (熊 本) 県
平成 17	高橋 忠男 (天 草・佐伊津中学校長) 全 国 吉岡 道男 (阿 蘇・高 森中学校長) 県 田川 浩輔 (熊 本・東 部中学校長) // 桑原 秀文 (八 代・日奈久中学校長) //	長 洲中学校 (玉 名) 全国 ※文部科学大臣賞受賞 武 蔵中学校 (熊 本) 県
平成 18	松本 英隆 (熊 本・長 嶺中学校長) 全 国 上妻 正義 (熊 本・元松尾西小学校長) 県 上水富美雄 (八 代・八代第三中学校長) // 西田 和子 (熊 本・飽 田中学校長) //	桜 山中学校 (熊 本) 全国 錦 中学校 (人吉球磨) 県
平成 19	坂井公一郎 (熊 本・出 水中学校長) 全 国 森脇 正信 (八 代・元鏡中学校長) 県 東 文明 (人吉球磨・元多良木中学校校長) // 川上 一也 (熊 本・二 岡中学校長) //	託 麻中学校 (熊 本) 全国 藤 園中学校 (熊 本) 県
平成 20	前川 隆道 (熊 本・桜 木中学校長) 全 国 東 隆正 (菊 池・大 津中学校長) 県 管野 哲雄 (熊 本・西 原中学校長) // 岩下健三郎 (芦北水俣・水俣第一中学校長) //	大津北中学校 (菊 池) 全国 山 江中学校 (人吉球磨) 県
平成 21	下地 哲雄 (玉名荒尾・菊 水中学校長) 全 国 中川 秀喜 (阿 蘇・元白水中学校校長) 県 佐伯 省五 (阿 蘇・元阿蘇中学校長) // 古田 憲雄 (熊本市・元湖東中学校長) //	鹿 南中学校 (鹿 本) 全国 益 城中学校 (上益城) 県
平成 22	境 孝治 (宇 城・松 橋中学校長) 全 国 松野 孝雄 (阿 蘇・元阿蘇北中学校長) 県 小田 定則 (人吉球磨・人吉第二中学校長) // 戸越 政幸 (玉名荒尾・腹栄中学校長) //	東 町中学校 (熊 本) 全国 白 水中学校 (阿 蘇) 県
平成 23	上原 明憲 (熊 本・桜 木中学校長) 全 国 皆本秀一郎 (熊 本・植木北中学校長) 県 前野 講紀 (宇 城・小 川中学校長) // 太田 篤洋 (八 代・八代第一中学校長) // 松尾 真映 (天 草・大矢野中学校長) //	湯 前中学校 (人吉球磨) 全国 県・・・該当校無し
平成 24	西 龍三郎 (人吉球磨・錦 中学校長) 全 国 堀田浩一郎 (山 鹿・山 鹿中学校長) 県 土田 好次 (熊 本・城 西中学校長) // 村橋 勝記 (八 代・元鏡中学校長) //	腹 栄中学校 (玉名荒尾) 全国 八代第七中学校 (八 代) 県
平成 25	日置 大介 (熊 本・力 合中学校長) 全 国 内藤 訓光 (菊 池・旭 志中学校長) 県 千原 功一 (熊 本・長嶺中学校教頭) //	鏡 中学校 (八 代) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 25	松山 禎一 (熊 本・白川中学校教頭) 〃 下城 基宏 (阿 蘇・元波野中学校教諭) 中体連 辛木 秀子 (熊 本・西原中学校教諭) 〃	
平成 26	日永 信夫 (熊 本・二 岡中学校長) 全 国 井野 英利 (菊 池・菊池南中学校長) 県 田邊 鶴芳 (阿 蘇・長 陽中学校長) 〃 吉村 幸男 (天 草・五 和中学校長) 〃 吉永 公力 (宇 城・元砥用中学校長) 中体連 本田 邦生 (芦北水保・元芦北教育事務所指導主事) 〃	鶴 城中学校 (山 鹿) 全国 山 鹿中学校 (山 鹿) 県
平成 27	加藤 敬之 (上益城・甲佐中学校校長) 全 国 松本 秀一 (芦 水・湯浦中学校校長) 県 稲田奈保美 (熊 本・城南中学校校長) 〃 豊田 修治 (山 鹿・鶴城中学校教頭) 〃 菊池みずほ (熊 本・信愛女学院高等学校新体操部顧問) 中体連	荒尾第四中学校 (荒 玉) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 28	楠木 正昭 (熊 本・長嶺中学校校長) 全 国 桑原 弘幸 (球 人・元相良中学校校長) 県 高田 哲弘 (球 人・元湯前中学校校長) 〃 川崎 卓 (天 草・阿村中学校校長) 〃 斗高 克敏 (上益城・元蘇陽中学校教諭) 中体連 松木 英樹 (天 草・五和中学校教諭) 〃	出 水中学校 (熊 本) 全国 花 陵中学校 (熊 本) 県
平成 29	岩下 昭彦 (菊 池・泗水中学校校長) 全 国 赤星 稔 (八 代・竜北中学校校長) 県 田代 修 (球 人・あさぎり中学校校長) 〃 水田 智英 (菊 池・元七城中学校校長) 〃 押方 信博 (八 代・元二見中学校教頭) 中体連 永尾 信次 (熊 本・出水中学校主幹教諭) 〃	大 津中学校 (菊 池) 全国 菊 陽中学校 (菊 池) 県
平成 30	中島仙一郎 (宇 城・松橋中学校校長) 全 国 杉田 明 (八 代・元第六中学校校長) 県 塚副 徹 (八 代・第一中学校校長) 〃 松永 博文 (山 鹿・菊鹿中学校校長) 〃 野間 幸嗣 (八 代・第五中学校校長) 中体連 村森 豊 (熊 本・託麻中学校教諭) 〃	力 合中学校 (熊 本) 全国 鹿 南中学校 (熊 本) 県
令和元	坂梨 正文 (阿 蘇・南阿蘇中学校校長) 全 国 田中 新作 (天 草・河浦中学校校長) 県 服部 起明 (上益城・甲佐中学校校長) 〃 桐 陽介 (菊 池・七城中学校校長) 〃 徳淵 盛也 (菊 池・合志中学校校長) 中体連 岡村 健之 (熊 本・出水南中学校教諭) 〃	有 明中学校 (天 草) 全国 稜 南中学校 (天 草) 県
令和 2	杉本 三郎 (玉名荒尾・玉名中学校校長) 全 国 中山 直幸 (玉名荒尾・長洲中学校校長) 県 林田 浩昭 (山 鹿・鹿本中学校校長) 〃 田中 繁蔵 (宇 城・住吉中学校校長) 〃 堤 俊介 (人吉球磨・あさぎり中学校校長) 〃 黒川 富博 (熊 本・清水中学校教諭) 中体連 那須 純生 (人吉球磨・球磨中学校教諭) 〃	一の宮中学校 (阿 蘇) 全国 あさぎり中学校 (人吉球磨) 県

年度	功 勞 者	優 良 校	
令和 3	新垣 力 (熊 本・託麻中学校校長)	全 国	緑東中学校 (芦北水俣) 全国
	稲岡 博信 (八 代・第三中学校校長)	県	佐敷中学校 (芦北水俣) 県
	山田 哲郎 (芦北水俣・袋中学校校長)	〃	
	香山 悟 (熊 本・桜木中学校校長)	〃	
	池田 信敏 (天 草・有明中学校教諭)	中体連	
	内田 晴龍 (上益城・益城中学校教諭)	〃	
令和 4	海津 英孝 (熊 本・竜南中学校校長)	全 国	花陵中学校 (熊 本) 全国
	若杉 幸生 (山 鹿・鹿本中学校校長)	県	熊本大学教育学部附属中学校 (熊 本) 県
	金森 勲 (熊 本・城西中学校校長)	〃	
	上村 一浩 (宇 城・不知火中学校校長)	〃	
	松野 保生 (玉名荒尾・玉南中学校校長)	〃	
	田中 貴 (天 草・元龍ヶ岳中学校教頭)	中体連	
	元田 晋也 (熊 本・湖東中学校校長)	〃	



全国学校体育功労賞を受賞して

熊本市立竜南中学校 校長 海津 英孝

この度、全国学校体育功労賞という大変名誉ある賞をいただき、これまでご支援、ご指導いただきました皆様方に、心から感謝を申し上げます。本県には学校体育の発展に真摯に取り組まれ素晴らしい成果を収めておられる先生方が多数いらっしゃる中、身に余る光栄であり、恐縮に堪えません。

私は、大学を卒業した昭和60年11月に熊本市立出水中学校に代替教員として1年4ヶ月勤務し、その後、社会教育振興事業団での勤務を経て、平成2年に菊池市立菊池東中学校に赴任しました。当時は全校生徒99名の小規模校で、自然豊かな環境の中で7年間もお世話になりました。初任者研修の指導は、元菊池郡市中体連会長を務められた先生方で、「運動場は学校の顔」との教えを頂き、トラックの作り方や車を使った整備の仕方、除草の方法、雨水の抜き方など手入れの仕方などまで丁寧にご指導して頂きました。平成3・4年に県教育委員会より「小規模校における体育授業」の研究指定を受け、新しく学習指導要領に入った選択制授業について発表をしました。そのこともあってか県教育センターの協力員を2年間務めることになりました。当時、菊池郡市中学校の体育主任は、九州中学校体育研究大会に参加させてもらっていたので、体育授業について研鑽ができたことはとても有難い経験でした。菊池郡市体育教師の先生方と酒席で叫んだ「菊池の桜」は今でも忘れません。

平成9年に熊本市立西山中学校に赴任して熊本市中体連にお誘い頂き、中体連の考え方や取り組みについて丁寧な指導を受け、そのことがこれまでの礎となっています。部活動の環境もよく、全国・九州・県中体連大会で優勝することができたのも大きな財産です。帯山中学校に赴任した時に九州中体連事務局に入り、2年後東町中学校に異動して県中体連理事長を務めました。その際にも、たくさんの先生方に支えていただいたおかげで、何とか職務を果たすことができました。ご指導頂いた中体連会長並びに理事長の先生方にはとても感謝をしています。その後、熊本県教育庁体育保健課指導主事として3年間行政を経験し、学校とは違う経験をさせていただいたことはとても大きな経験でした。教頭として楠中学校と桜木中学校で勤務し、平成28年校長として武蔵中学校に赴任しました。着任して2週間後に発生した熊本地震は生涯忘れることができません。同年から熊本市中体連副会長になり、翌29年から3年間は熊本県学校保健会副会長も務め、保健主事の先生方や医師会や歯科医師会、薬剤師会との関わりにも携わらせていただきました。

そして、令和4年に熊本県中学校体育連盟・中学校体育研究会会長の指名を受け、これまで県中体連・中体研を支えてこられた先生方と一緒に、新たな一步の踏み出しに取り組むことになりました。夏季大会分散開催の開始、秋季県中体連陸上大会の終了、部活動地域移行問題及び中体連大会へのクラブチーム参加の検討など、振り返れば大変大きなテーマに一定の方向性を示すことができたのも、副会長の先生方をはじめ一緒に取り組んでいただいたすべての先生方のご協力とご尽力の賜物です。有難うございました。

結びに、体育教師は保健体育の授業が本質です。すべての保健体育教師がこのことを大切に、次代を担う後輩の先生方にしっかりと引き継いで欲しいと願っています。

熊本県中学校体育連盟・中学校体育研究会の益々の発展と、本県の学校体育に関わるすべての先生方のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

山鹿市立鹿本中学校 校長 若杉幸生

この度、令和4年度学校体育功労賞の受賞に対しまして、身に余る光栄とともに、これまで温かくご支援・ご指導をいただきました皆様方のお陰と深く感謝申し上げます。

私が、教職の道を志したのは、高校時代の陸上競技を通しての様々な体験にあります。私を導いて下さった恩師のもとで、先輩、同僚、後輩と共に汗を流し、励まし合い、喜び合い、涙を流し、培ってきたことが今でも脳裏に焼き付いており、私が指導するうえでの原点となり自分の支えとなってきました。

子どもたちにもこのような体験をさせてあげたいと思い教職の道を志しました。

私の教職生活は、平成元年4月に熊本市立託麻東小学校から始まり、再配置では、玉名市立築山小学校で、体育専科として4年間を過ごしました。県学校体育研究発表校でもあり、授業づくりに「新しい学力観」がキーワードとなり、場づくりや教材教具、学習過程を工夫して公開授業を行いました。このことで体育の授業の在り方を追求し、同僚からも多くのことを学ばせてもらい体育の授業の基礎作りができたと思っています。

その後、平成8年度に地元の鹿北町立鹿北中学校に赴任しました。ここでは、陸上部の顧問として小規模校ながら、大きな目標を掲げ日々競技力向上に努めてきました。また、鹿北中学校赴任と同時に鹿本郡市の陸上競技専門部長を任されました。運営面ばかりでなく、鹿本郡市全体の競技力向上を図るために合同練習会を行ったことを思い出します。

平成11年度からは、鹿本郡市中体研理事長を5年間務めさせていただきました。毎年、学校体育研究大会や保健体育夏期研修会に参加させてもらい、多くの先生方と交流を深めながら学ばせていただきました。また、当時も体育功労者の授賞式が盛大に開催されており、その業務にも携わらせていただき、体育の先生方の熱気とともに、その功績の偉大さを感じました。

平成18年度には、鹿本郡市中体連理事長を1年間務めさせていただきました。中体連大会を運営するにあたって多くの方々に支援していただきました。また判断していくことの難しさを感じた年でもありました。関係者の方々に支援、協力していただき無事に大会を終えることができたことに感謝しております。

そして令和3年度から2年間、山鹿市中体連・研会長、令和4年度は、県中体連・研副会長を務めさせていただきました。中体連大会開催にあたっては、常に新型コロナウイルス感染症の対策をどのように講じるのかが協議にあがりました。今までと違う状況のなかで中体連大会を運営するにあたっては、関係者の皆さんに大変な苦勞を掛けましたが、そのおかげで、生徒が一生懸命に頑張り活躍する姿を至る所で目にして感動する場面がたくさんありました。コロナ禍のなか、綿密な計画を立て運営をしていただきました関係者の皆様に深く感謝いたします。

いよいよ退職となります。平成元年度に採用され令和4年度までの34年間の教職を無事に終えることに、一抹の寂しさを覚えるとともにこれまで出会ってきた全ての方々に感謝の気持ちで一杯です。

最後になりましたが、熊本県中学校体育研究会・熊本県中学校体育連盟の益々の発展と会員の先生方のご活躍を祈念するとともに、長年にわたりご指導いただきました多くの皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

熊本市立城西中学校 校長 金森 勲

この度は、令和4年度熊本県学校体育功労者賞という大変名誉な賞をいただきまして、とても恐縮しています。これまでお会いしました生徒、保護者、先生方のご指導やお導きのおかげと感謝申し上げます。

私が体育教師を目指したきっかけは、私が中学生時代（熊本市立城南中学校）の体育の先生との出会いです。その先生は、スポーツ万能で、体操競技専門の先生でした。校庭の高鉄棒での大車輪、跳び箱を使ってあん馬、マット運動のバク宙、平行棒での倒立などを軽くこなされのを見て憧れ、体育教師になりたいと思いました。（私は大車輪やバク宙などできませんが）

私が体育教師になりましたのは、再配置の八代第二中学校でした（6年間勤務）。二中で私の体育教師の基礎・基本、土台となるものを学びました。体育教師5名中私が一番若輩でした。4名の先輩方を見て、まずは集団行動、礼節指導、そして授業での指導、生徒指導など様々な事を教えていただき、いつもそばで見て学ばせていただきました。たとえば、陸上競技では、ラインの引き方（mm単位まで正確に）、リレーの練習方法やバトンパス理論、徒手体操（二中体操）、各種目の指導方法、保健の効果的な授業などをみっちり学びました。当時は、宴会も多く、酒の場での体育談義や指導方法も学ばせていただきました。体育主任となった後半の3年間は、学校全体の体育や部活動の計画・立案も担当し、先輩方からアドバイスをいただきながら、指導力を磨きました。以降の体育教師としての礎となりました。

熊本市内に赴任したのは、桜山中学校（8年間勤務）。桜山2年目の時に熊本市中体連事務局に誘われ、副理事長として中体連に携わることになりました。このことが私の視野を一番広げてくれました。それまでは一学校の体育教師としての視点だったのが、市内すべての学校や中学生のお世話をするようになりました。中でも三原悟先生、日置大介先生、新垣力先生には、いつもかわいがっていただき、様々な教をいただきました。たとえば、「中体連の事務局員は、外勤が多くなる、学校で人並み以上の働きをして、外勤の時は、他の職員から心からいってらっしゃいと言われるような教師になれ。誰からも信頼される中体連を作れ。」など、考え方や生き方に至ることまでご指導いただきました。私が今、何とか定年まで勤めることができましたのも、中体連や保健体育、同勤した先生方の方のおかげとっております。

平成17年から3年間熊本市中体連理事長の任につきました。市、県、九州大会の開催に奔走しました。令和2年からの3年間は、市中体連会長の立場で、仕事をさせていただきました。その間、コロナによる中体連大会の中止やコロナ禍での大会開催など、難題がありましたが、皆様のご支援、ご理解、ご協力のおかげをもちまして、なんとかやってこれたかなとっております。お会いしましたすべての皆様に感謝申し上げます。

最後になりましたが、部活動や中体連の変革期です。今後とも部活動、中体研、中体連の末永い発展をお祈りいたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

宇城市立不知火中学校 校長 上村 一浩

この度の授賞式では、多数の方々のご出席の中、学校体育功労賞という輝かしい賞を頂戴し誠に光栄で身に余る思いです。

昭和63年に熊本市立尾ノ上小学校に赴任し、3年間の小学校教諭としての経験、教師としてのスタートでしたが、自分が教師としてやっていけるのか不安ばかりでした。小学校での音楽の授業・家庭科の授業。今考えると当時の児童に申し訳ないような気持であります。

家庭科の調理実習では「味噌汁、目玉焼き」が、女子児童から「先生、パフェも作っていいですか」「サンドイッチも作っていいですか」「ホットケーキも作っていいですか」と言われ「OK！」「OK！」結局3・4時間目に実習を行い完食。その後、給食。ほとんどの児童が給食を食べずに返却。自校給食の為、調理の先生にあきれられたこと。

平成3年に本渡市立本渡中学校に赴任。当時（現在）も本渡中の先輩・先生方は、愛校心に燃え、その5年間は、その後の自分の保健体育科の中学校教諭生活に影響を受けました。天草に新居をと考えましたが、長男である私は、両親の反対で断念することになりました。

平成8年に宇土市立鶴城中学校に赴任。母校である鶴城中では、「念願の野球ができる」が一番でした。また、私の中学時代の恩師（担任・野球部監督）が校長であり、その後も大変お世話になりました。特に平成10年と平成11年には、宇土市立鶴城中学校において、熊本県中学校総合体育大会軟式野球競技において2年連続優勝を果たすことができ、平成11年には、第34回熊本県中学校保健体育研究発表大会において、同僚と宇土市立鶴城中学校での実践を取りまとめ、「自ら見つめ、主体的に活動する生徒の育成」として誌上発表を行う機会も与えてもらいました。

平成15年から4年間は宇城中学校保健体育研究会の理事長として、また、平成22年には、宇城市立不知火中学校において、九州中学校総合体育大会ソフトボール競技で優勝、全国中学校総合体育大会の出場することができました。

平成23年からは、宇城教育事務所指導主事として、教育行政の視点から体育・保健体育の授業づくりを始め、健康教育・安全教育等において様々な指導助言を行いました。ワープロしかできない私は、メールの仕方・フォルダの使い方・表計算等を先輩指導主事から優しく指導をいただきました。また、当時の事務所長にも大変お世話になり、今でもお声掛けをいただいています。

教頭として鶴城中2年間・合志中3年間・鶴城中2年間は、素晴らしい実践のある校長先生方に指導していただきました。

教員生活残り4カ月お世話になった尊敬する先生方に感謝して頑張っていこうと思います。私たち教職員は、学校・家庭・地域社会が連携し、生涯にわたって健康で安全な生活を自ら実践する生徒の育成に貢献し、若手教師の育成、生涯スポーツの充実に努め、社会教育の推進に尽力していかなければならないと思います。教育の目的は、「人格の育成」にあります。今、本当に必要なのは「人格の育成」だということです。そのためには、親や教師大人が価値観を変える必要があります。「人格の育成」という一点を教育の究極目標に捉えそれに向かって邁進し、肩書や社会的地位で人間を判断することをやめる事だと思います。

最後になりますが、熊本県中学校体育研究会・体育連盟の更なる発展を祈念致しまして、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。



熊本県学校体育功労賞を受賞して

玉名市立玉南中学校長 校長 松野 保生

県学校体育功労賞を頂き、誠に感謝致します。

私の教師人生は、挫折ばかりで実績も貢献もなく受賞に際しまして申し訳ない気持ちです。

私の経歴は異質で、臨採時代は高中小で計5年、本採用後は小中高中で33年間学ばせて頂きました。どの校種においても教育に対して全力で取り組まれている教師の姿を痛感しました。そして、「預かった以上は、責任を持って卒業させる」と言われて実践されたのが、有明高校当時校長の片山盛雄先生の言葉です。また、7年目の再配置校で学校体育研究指定発表を行い、当時球磨郡岡原町立岡原中学校校長の平井光輝先生に言われたことは、今後教員として継続すべきことは、教育論文を毎年書き上げるということでした。その後約10年間書き続け玉名教育事務所長賞の特賞を頂くまでに至ったのは、当時荒尾第三中学校校長で現在玉東町教育長の下地哲雄先生からのご指導もあったからです。そして、「教師は授業で勝負する。体育人が学校を引っ張っていく」と、中体連の大先輩方から言われ続け、微力ながら実践してきました。

私の校長としての教育方針は、『社会に通用する人間の育成』です。その達成のために、「教育者としての指導力」と「子どもを愛し育てる信念」が重要と考えて、教育に対して「忍耐」と「継続」を自分自身に言い聞かせ実践してきました。そして、その取組の一つが「自分を語る」です。そこで、私の失敗談は、教員採用試験にことごとく落ちたため、昼夜逆転し夜型の独学で学び続けました。暗く独りで孤独の中、自分の欠点ばかりを思うようになり人間不信に陥りました。人と会うのが怖く近所の人と挨拶さえできなくなり、親でさえも会話することはありませんでした。この年採用試験に落ちたら、教員に必要な人間だと思い転職しようと思いましたが、最後に合格して思ったことは、人生怖いものはない、どんな苦難に遭っても耐えられるということを生徒に話し、勇気づけています。

そして、令和2年度中体連会長としての1年目、取らざるべき判断をしたのは夏季総合体育大会の中止でした。管内の校長先生を通して以下の内容を伝えました。

「運動部活動やクラブ等で活動を続けてきた三年生の君たち」へ

『（前略）玉名荒尾中学校体育連盟として辛く悲しい決断を伝えなければなりません。夏季総合体育大会を中止します。ここに至るまでは、あらゆる方法と可能性を最大限議論してきましたが、君たちの思い描いた夢や希望を満足させることができませんでした。たいへん申し訳ありませんでした。これは、君たちの今後の人生においても辛い経験として残っていくでしょう。我慢できないときは、泣くこともあるでしょう。しかし、このままで君たちの大切な夢を終わらせるわけにはいきません。新たな夢に向かって、また、今まで描いた夢を違った方法で実現するため、立ち上がろう。これまで身につけた忍耐と創造力、自立する力は、これからの社会を生き抜く上で君たちの人生において、貴重な財産となるでしょう。今、友情を築いてきた友と手を携えて、さらに新たな人生に向かって突き進もう。

そして、大切な君たちの思いが叶うことを祈ります。』

これからの中体連は、地域クラブ活動との連携・協力の下、未来の子どもたちに不利益を与えることなく中体連の理念が受け継がれますよう祈念し、お礼の言葉に代えさせていただきます。



熊本県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

上天草市立龍ヶ岳中学校 元教頭 田中 貴

このたび、熊本県中学校体育連盟功労者賞というたいへん名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございました。これまで私を育ててくださり支えてくださいました諸先輩方をはじめ皆様方に心より感謝とお礼を申し上げます。

昭和58年、熊本市立三和中学校に赴任いたしました。当時は下川和幸校長先生、体育科は松本英隆先生と田中和子先生でした。大学を出たばかりの若さと勢いだけの私をあきれられる事もなく優しく一からご指導いただきました。専門種目のバレーボールでは、坂井公一郎先生を目標に幾度となく練習試合をお願いし指導法を勉強いたしました。それから地元の天草に異動し、夏から秋は陸上・駅伝、冬から夏はバレーボールに明け暮れました。その頃天草郡市中体連会長であった西山富男先生から、中学校教育における中体連の存在の大切さや重大さを学びました。そして天草郡市のバレーボール種目理事を9年間任されました。その後天草郡市中体連理事長を8年間、熊本県中体連副理事長を4年間勤めさせていただきました。その間熊本県中体連夏季総合体育大会や熊本県中学校駅伝競走大会、九州中学校駅伝競走大会を天草で開催される機会に巡り会いました。また九州中体連バレーボール熊本大会と熊本国体男子バレーボール6人制競技牛深大会の運営や審判も行う事ができました。地元事務局の責任者として多くの団体との連絡調整の重要性や苦労、大会が何事もなく終了することの大切さや責任の重さなど数多くのことを学びました。

その頃天草郡市中体連会長であった高橋忠男先生から体育教師の在り方をご指導いただきました。そしてまず自分の教科である保健体育の授業力を高める事が第一であり、学校内の校務分掌も積極的に引き受けること、また自分の専門競技の指導だけでなく陸上競技や駅伝の指導もできること、そして中体連の役員を行い運営に携わり尽力することこそが体育人であるということを目指していたしました。当時始まった選択授業の研究も行い教育論文の発表にも7年間挑戦いたしました。平成14年本渡中学校時代には熊本県中学体育研究会天草大会で陸上競技選択の公開授業もさせていただく機会をいただき、若手から目標とされる教師を目指し指導力の向上に励みました。あつという間の教職生活38年間でしたが、これまで未熟な私をご指導いただき支えてくださいました諸先輩方をはじめ皆様方に心より感謝いたします。

最後になりましたが、今後の熊本県中学校体育連盟及び体育研究会の益々の発展をご祈念申し上げますと共に、熊本県の保健体育教師の皆様をはじめ、熊本県教育委員会や天草郡市中中学校体育連盟、諸先生方の今後のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げましてお礼の言葉といたします。



熊本県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

熊本市立湖東中学校 校長 元田 晋也

この度は、令和4年度熊本県中学校体育連盟功労賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。心より感謝いたしますとともに、これまでお世話になった諸先輩方並びに共に保健体育に取り組んできた皆様、関係者の方々には深くお礼申し上げます。

昭和61年4月に八代養護学校（現：八代支援学校）が教職生活のスタートでありました。37年間、職責を全うしたとは言い難いですが、先輩の先生方、子ども達、そして、多くの保護者や地域の方々に支えられながら務めさせていただいたことに大変感謝しております。

自身中学時代から体操競技が専門でありました。山鹿市鶴城中学校（現：山鹿中学校に統合）、保健体育の教師として勤務をすることになりましたが、部活動は柔道、野球、陸上、水泳と専門外、しかし、子どもたちと時間を共有することで、新たな目標など自分自身の成長を感じることができたことに感謝しています。特に野球部指導では、より没頭する日々であり様々方から支えていただき、充実した経験をすることができました。この野球部指導は、後に二校に渡り、様々な経験をさせていただき「感謝」しております。

平成6年から熊本県中体連体操競技専門部長として携わり十一年目の年、平成二十一年全国中学校体育大会体操競技大会が熊本市で開催されました。西山中勤務時代です。大会事務局を西山中に置き、大会運営計画に力を注ぎました。様々な関係機関との連絡調整、また先進県視察等を実施し、大会運営に関する資料作成の毎日でした。大会運営は、ほんとうに大変な事で、苦勞したことを覚えています。大会運営には、体操競技専門以外の先生方の多大な協力、補助員であった中学生・高校生職の取り組みのおかげで、（熊本大会大会期間中、役員・補助員延べ四百人）無事終了することができた。この大会を通し、人の温かさを痛感いたしました。「感謝」の一言です。

近年、コロナ対応が予想以上に長く続き、中体連として大変な連続であったと思います。臨時休校からスタートし、大会がすべて中止となる年。今日立てた計画が明日変更中止せざる得ない状況など、苦しい運営の中で中体連一丸となつての対応は素晴らしいものがありました。現在少しずつ日常を取り戻しつつありますが、これからも一丸となつての中体連を期待いたします。

最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の更なる発展と学校体育に関わる全ての皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。

4 - (1) 体育指導法講習会

担当 犬童 耕平

1. はじめに

県中学校体育研究会では、体育指導者の資質向上を図るために、毎年、体育指導法講習会を開催している。今年度は、陸上クラブ「KURS」指導者の平野龍氏を招聘し、陸上競技に関わる指導法を提供した。短距離走の基本的な感覚づくりをはじめ、ハードル走や跳躍種目など専門性の高い内容における指導の留意点など、陸上経験者でなくても要点をおさえた指導ができるようにと、様々な場づくりや声掛けのポイントなどを学べる機会を提供しようと考えた。中学生の時期に必要な運動の種類や方法、指導法について理解するだけでなく、私たち体育教員自身が、実際に体を動かしながら、生徒の立場になって学べる時間にしようと考えた。

2. 講習会の概要

- (1) 期 日 令和4年7月28日(木)
- (2) 会 場 人吉市立第二中学校 体育館
- (3) 講習内容

指導者	平野 龍(ひらの りょう)氏	陸上クラブ『KURS』指導者
指導対象	熊本県中学校体育研究会会員(県下保健体育教師)	
講習内容	陸上競技 テーマ:「授業に生かせる陸上競技の動きづくり」 ①短距離走について ②ハードル走、走り高跳びについて ③質疑応答	



3. 受講者の感想

- 陸上競技の楽しさをたくさんの方法(メニュー)で感じることができて有意義だった。
- 専門外の種目を学ぶ良い機会となった。「なぜ」の部分がわかりやすかった。
- 講師の方から難しいことをシンプルに伝える「コツ」を学べた。

4. 終わりに

ハードル走や跳躍種目などの専門性が高い競技に苦手意識を感じている教員は多い。私たちが専門外の指導に悩みを抱く気持ちと同じように、運動が苦手な生徒も常に不安感をもって授業に参加しているのではないだろうか。今回の講習で、生徒が「やってみよう」と思える場づくり、ポイントをわかりやすくシンプルに伝える言葉かけについて学ぶことができた。生徒のやる気を引き出し、運動を通して楽しさや達成感を味わわせる授業を目指していくことが大切だと、改めて感じる講習会となった。

4 - (2) 夏期研修会

担当 犬童 耕平

この研修会は、毎年次年度の研究発表大会開催地で実施される。本年度は、令和5年度の開催地担当の人吉球磨中学校体育研究会のもと人吉市で行われた。

1. はじめに

- 授業研究を中心に単元および授業計画や授業の指導・評価の研究を行う。
- 保健体育の今日的な課題について研修し、今後の取組の方向性を理解する。
- 熊本県中学校体育研究会の活動を振り返り、今後の活動や各郡市中体研の活動に生かす。
- 各郡市代表者に講習を行い、県内担当者への普及を促し、指導力を高める。

2. 講習会の概要

- 期 日 : 令和4年7月28日(木)
- 場 所 : 人吉市立第二中学校 体育館
- 参加者: 県中学校体育研究会会長、副会長、理事長、副理事長、各郡市理事長、
県教育員会指導主事、県内中学校体育研究会会員
- 研修内容
 - ① 学習構想案検討会 (10:00~12:00)
 - ・分科会①(体づくり運動)
提案者: 一門 翔 教諭(御船町立御船中学校)
助言者: 松川 紘士 指導主事(熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課)
 - ・分科会②(球技: バレーボール)
提案者: 田代 洋輝 教諭(益城町立益城中学校)
助言者: 吉村 広伸 指導主事(上益城教育事務所)
 - ② 保健体育指導法講習会 (13:30~15:30)
 - ・種 目: 「陸上競技」 ~授業に生かせる陸上競技の動きづくり~
 - ・講 師: 平野 龍氏 陸上クラブ『KURS』指導者



※2日目の理事長会は新型コロナウイルス
感染拡大防止のため、8月23日に延期。

4. 終わりに

本年度発表の上益城郡の研究の柱は、「オリエンテーション」についてである。「単元のゴールの姿」のイメージを生徒にもたせるために、単元デザインの工夫やオリエンテーションの複数回実施など、提案性の高い取組について発表された。学習構想案検討会では、参加者から多くの意見が出され、活発な議論がなされた。この場で協議したことや議論したことは、それぞれの学校や郡市に持ち帰り、実践することで授業力や指導力が高まると考える。県全体の授業力レベルアップのためにも、今後の各郡市での取組について中体研でまとめていく活動を大切にしていきたい。

令和4年度 保健体育担当者名簿の考察

1. 各郡市における年代別男女の割合状況

	20代	30代	40代	50代	60代	計
荒尾玉名	8 (29.6%)	3 (11.1%)	8 (29.6%)	6 (22.2%)	2 (7.4%)	27
山鹿	4 (40.0%)	1 (10.0%)	3 (30.0%)	2 (20.0%)	0 (0%)	10
菊池	11 (30.6%)	16 (44.4%)	5 (13.9%)	2 (5.6%)	2 (5.6%)	36
阿蘇	9 (69.2%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	13
上益城	4 (26.7%)	4 (26.7%)	5 (33.3%)	2 (13.3%)	0 (0%)	15
熊本	27 (21.1%)	46 (35.9%)	23 (18.0%)	26 (20.3%)	6 (4.7%)	128
宇城	5 (27.8%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)	4 (22.2%)	1 (5.6%)	18
八代	5 (20.0%)	1 (4.0%)	4 (16.0%)	11 (44.0%)	4 (16.0%)	25
人吉球磨	4 (21.1%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)	3 (32.1%)	4 (21.1%)	19
芦北水俣	0 (0%)	3 (33.3%)	5 (55.6%)	0 (0%)	1 (11.1%)	9
天草	8 (30.8%)	7 (26.9%)	7 (26.9%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)	26
合計	85 (26.1%)	90 (27.6%)	69 (21.2%)	60 (18.4%)	22 (6.7%)	326

年代別割合は、20代、30代を合わせて50%以上を占めており、昨年度よりも年齢層が若年化してきている。このことから、若手教師に対して知の伝達をしっかりと行っていく必要があると考えられる。また、60代については、昨年度よりも微増の6.7%となっている。昨今問題となっている、教員不足を解消する為に、若手教師に対して知の伝達をしっかりと行っていくと同時に、再任用が増えてくることが必要不可欠であると考えられる。

2. 担当者の特技（専門）種目と部活動担当種目の一致状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	計
担当者総数	25	10	38	13	15	116	20	26	21	9	26	319
一致者数	14	6	28	3	10	94	11	11	16	4	9	206
割合 (%)	56.0	60.0	73.7	23.1	66.7	81.0	55.0	42.3	76.2	44.4	34.6	64.6

担当者の特技（専門）種目と部活動の担当種目の一致状況をみると、一致者は206名で、その割合は64.6%と昨年度よりも増えてきたが、まだまだ専門性が十分発揮される部活動配置となっているとは言い切れない。地域別に見ると、玉荒、菊池、阿蘇、熊本市、宇城、人球が昨年度よりも大きく改善されているが、山鹿については昨年度よりも割合が低下している。また、地域別について見ると、熊本市が81.0%、阿蘇が23.1%と地域間における差が大きい。今後、休日の部活動指導が地域に移行していくことになるが、平日の部活動がより充実したものになるためにも、体育教師の専門性を生かした担当配置について今後も検討が必要である。

3. 部活動の担当種目状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	合 計	割 合 (%)
陸上競技	10	2	5	3	5	13	7		6	2	4	57	19.5%
水泳競技						4			1			5	1.7%
バスケットボール	2	1	5		2	18	1	1			2	32	10.9%
サッカー	4		4	1	3	15	5	1	3	3	5	44	15.0%
ハンドボール	1	2				4	1					8	2.7%
軟式野球	2		2	2	2	7	1	1	1	3	2	23	7.8%
体操競技												0	0.0%
新体操						1						1	0.3%
バレーボール		1	7	2		14	2	7	3	1	7	45	15.4%
ソフトテニス	1		4	1							2	9	3.1%
卓球				1	1	2						4	1.4%
バドミントン	1		1	1	1	3		2				9	3.1%
ソフトボール							1		1			2	0.7%
柔道	1	3	3			4					1	12	4.1%
剣道		1	5	2	4	13	1	1	4		1	32	10.9%
弓道												0	0.0%
空手道												0	0.0%
ラグビー	2					2						4	1.4%
テニス												0	0.0%
その他						1						1	0.3%
担当部なし	1					4						5	1.7%
合計	25	10	36	13	14	105	19	13	19	9	24	293	100.0%

保健体育担当者の98.7%が部活動を担当している。担当種目の中では、陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、剣道が多く、5種目で全体の71.7%と半数以上を占めている。

《本誌編集にあたって》

本誌の編集におきましては、中体研会員の皆様ができるだけ活用していただきますように、毎年改善を重ねております。特に、今年度は先生方の性別と授業時数、連絡先を削除して作成しました。また、先生方のご意見やSDG'sの観点よりデータにて配付いたしました。先生方の教育活動の充実のためにご活用していただければと思います。

作成の手順や様式等でご意見等ございましたら、各郡市中体研理事長へご連絡ください。次年度の編集に向けて、参考にさせていただきます。

最後になりましたが、各学校へ名簿資料の調査を依頼しましたところ、年度初めのご多用の中にも関わらず、県内全学校より回収することができました。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

領域別活動報告「熊本県版保健体育ノート資料、熊本県版体育実技資料」

1 令和4年度の実行

(1) 担当者（小野・永野・田島・東）

- ・各学年の保健資料と、体育資料を割り振って作業を進めた。

(2) 編集作業打合せ

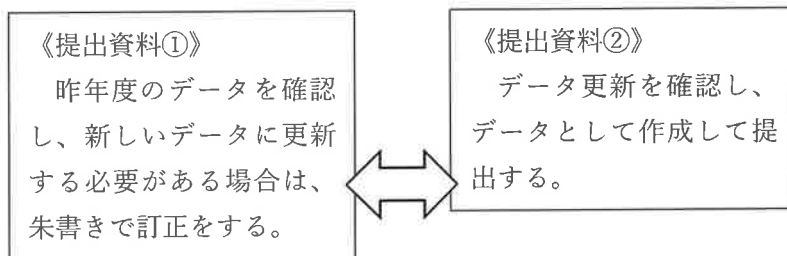
- ・期日 令和4年7月29日（金）・・・第3回理事長会
- ・内容 県版保健体育ノート資料1年生、2年生、3年生、資料版の内容検討と役割分担の確認。

(3) 編集・提出

- ・期日 令和4年9月中
- ・内容 資料・原稿の整理、編集

(4) 資料収集・編集・確認

- ・期日 令和4年10月14日（金）
- ・内容 県版保健体育ノート資料確認



(5) 編集作業に向けて

- ・資料内容検討 → 資料内容編集 → 資料内容確認
- ・毎年、ニーズに応じた資料内容の検討を行う必要がある。

2 今年度の編集作業について

(1) 編集作業の手順

- ①チーフ（小野）が、夏期研修時に前年度の資料データを、担当の先生方にデータで配付する。夏期研修時に内容検討、ホームページ確認。パソコンを持参し、その場で午後確認作業を行う。
- ②各担当者は、作成原本を参考にインターネットで関係省庁、又は県のホームページで調べる。
- ③各担当者は、資料の削除や追加などを確認し、編集作業に入る。（保体ノートは8ページに収める）
- ④出来上がった資料をチーフにデータで送付し、理事長に確認し、各業者に渡す。

(2) 編集にあたって

- ・学研の編集用紙をそのまま利用するのではなく、同じような原本を作成し、訂正や貼り付けなどの編集作業を行った方がよい。
- ・資料によっては、資料収集日以降に集まる資料もある。
- ・インターネットなどで公開している資料も活用できる。
- ・著作権（写真も含む）等は必ず各担当者が確実に許可を取るようにする。

(3) 資料活用にあたって

- ・年度末までに各郡市で資料の活用を呼びかけてもらう。
- ・活用法を含め意見を集約し、改善していく。

1. はじめに

令和5年度から休日の運動部活動の地域移行が進んでいくという流れは多くの教師が承知の通りであるが、その達成に向けた具体策や今後の方向性についての理解はあまり進んでいないのが現状ではないだろうか。現在文部科学省では、運動部活動の地域移行に関する検討会議が重ねられており、検討会議にて提言がまとめられた。そこでは、令和5年度からの実施に向けて各観点から現状と課題、今後の方向性が示されている。今回はその提言について取り上げ、要点を示すこととする。また、部活動の地域移行に向けた熊本県における先行実施の事例についても取り上げることで、今後のイメージの共有化を図ることとする。

2. 運動部活動の地域移行に関する検討会議で示された提言について

運動部活動の地域移行に関する検討会議（第6回）では、①「新たなスポーツ環境」の在り方やその充実方策、②「スポーツ団体等」の整備や支援、③「スポーツ指導者」の質・量の確保方策、④「スポーツ施設」の確保方策、⑤「大会」の在り方、⑥「会費」や「保険」の在り方、⑦「学習指導要領など関連諸制度等」の在り方、および達成時期などについて検討を行い、提言を取りまとめている。それぞれの現状と課題、今後の対応について詳しく示されており、輪郭がはっきりしてきた印象である。

例えば、地域移行の達成時期については、3年後の令和7年度末を目途とし、ガイドラインの改訂、推進計画を策定するよう方向性が示された。また、地域スポーツ団体なども参加できる大会開催を推進することから、今後の中体連大会の在り方も変化していくことを明言している。費用面については、各地方自治体においてスポーツに関わる費用の補助や、地元企業からの寄付などによる基金の創設などの取り組みを通して、経済的に困窮する家庭における生徒のスポーツ活動の支援を行っていくことなどが示された。中学校学習指導要領の次期改訂における見直し、引いては高校入試の在り方についても今後の方向性が明記されることとなった。こうした提言をもとに、引き続き検討会議を重ね、より具体的な取り組みが進められていくこととなる。

3. 提言を受けて

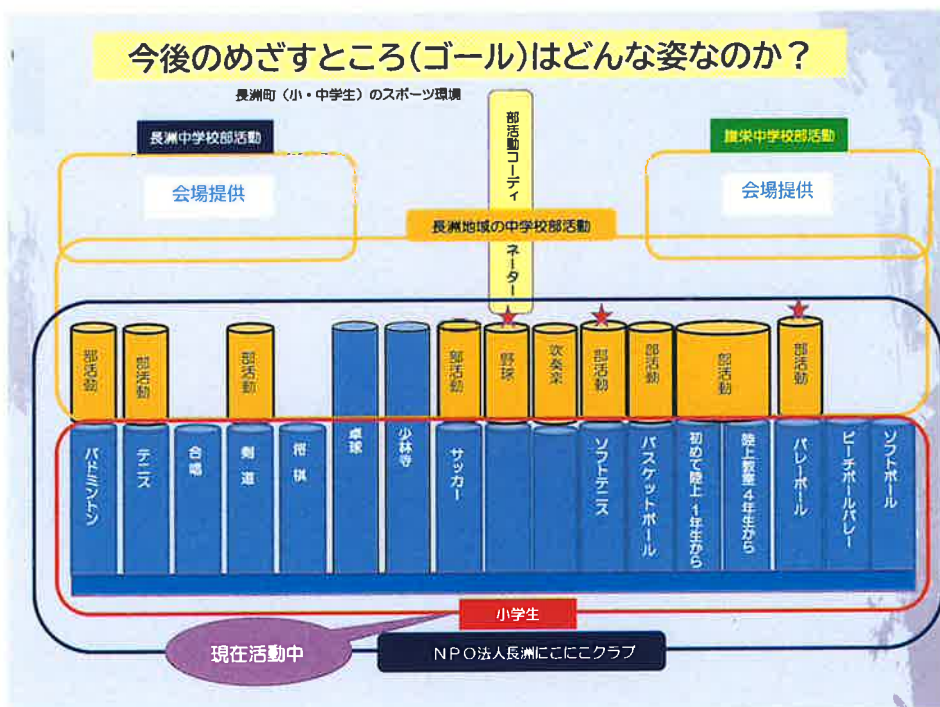
今回の提言を通して、大枠で今後の方向性が見えてきた。しかしこの検討会議で特に強調されたことは、様々な事情を抱える学校現場や地域に、部活動移行の推進のための「選択肢」を示し、複雑に絡み合う諸課題を解決していくために「複数の道筋」があることや、「多様な方法」があることについてである。つまり、最終的には国が示す意向に則って、それぞれの自治体に応じた具体的な取り組みを進めていかなければならない。そこには、地域と学校、そして保護者との協働的な取り組みが必要とされる。そのために現場で働く教師が、しっかり現状と課題を分析し、よりよい方向に進むために地域移行をどう捉え、どう働きかけしていくかという主体的な姿勢が重要となるだろう。それは働き方改革の視点と同時に、目の前の子どもたちの生涯スポーツに向けた継続的かつ多様なスポーツとの関わり方を深める手段としてこの地域移行を捉え、「子どもたちの笑顔が増え、成長につながるためには」という視点を中核に取り組んでいくことの重要性が問われているものだと考える。

部活動の地域移行の流れは、待ったなしの状況である。過渡期の現在、大きなうねりのなかで現実味を帯びていくほどに、様々な課題も浮き彫りとなってくるだろうと予想される。決して受け身の姿勢ではなく、この改革の中核にいる立場として教師の生の声をもって参画し、この変革の真っ只中を駆け抜け、新たな価値観の創造に寄与していくことが必要であると考える。

4. 熊本県における先行実施の事例を通して（熊本県長洲町教育委員会 成果報告より）

現在、熊本県でもいくつかの自治体が先行実施としての取り組みを進めている。そこで得た成果や課題を共有し、今後各自治体でそれぞれの諸課題に応じて取り組みが進められていくこととなる。今回は、長洲町教育委員会の事例を参照し、今後の地域移行のイメージの共有化を図ることとする。

図 1. イメージ図



(図1) イメージ図の通り、小学生のプログラムとリンクできるように中学部のプログラムも位置づけ、中学校の部活動として活動する。にこにこクラブの会員として年間会費を払い、クラブのプログラムに参加する。指導者においても、にこにこクラブ会員として地域の部活動指導に関わっていくスタイルをとる。学校はこれまで通り施設の提供と生徒との関係をつないでいく。にこにこクラブは運営主体としてつなぎの一翼を担い、「部活動コーディネーター」としての担当を位置づけて業務に当たる。最終的には中学校から完全に地域移行し、多種日・多志向・多世代の従来の総合型クラブのスタイルをめざす。生徒全員が、にこにこクラブの会員として所属し、好きなプログラムに参加し、「する」だけではなく、「支える」「つくる・はぐくむ」の関わりもできるようにと考えている。にこにこクラブが充実し地域のコミュニティとして地域スポーツ環境が豊かになるように、さらなる発展のチャンスとして捉え、行政とのパートナーをしっかりとっていくこととする。

5. まとめ

運動部活動の在り方の抜本的な改革を進めるこのチャンスに、スポーツ庁や JSP0 や各競技団体、中体連、スポーツ団体、企業や大学等の幅広い関係者の協力を得て、地域移行が進められる。しかしその中核に居るのは、目の前の子どもを預かるこの学校現場であり、教師である。我々がこの流れを客観的な立場から眺めるだけでなく、主体的に関わり、より良い方向へ進めるために声を挙げていくことが、この過渡期を過ごす学校現場としての大きな役割であると再確認する機会となった。

自ら運動の喜びや楽しさを求め
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

熊本県 熊本市立錦ヶ丘中学校
教 諭 船津 一真

1 研究の目的

(1) 主題設定の理由

近年、情報化やグローバル化の進展が加速し、社会の変化を予測することが困難な時代となってきた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で休校や学年閉鎖を余儀なくされたことにより、運動に親しむ習慣が減ったり、それに伴って生徒同士のつながりや体力の低下が懸念されたりしている。

新学習指導要領の実施を受けて、熊本市では、生徒一人ひとりが社会の変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、取得した知識や技能を活用して課題解決することや、学習したことを分かりやすく伝えるなどしながら、自らの可能性を伸ばしていく力を身につけるために、生徒の実態に即した授業づくりを展開してきた。

本研究では、研究主題を「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～」とし、生徒が課題を解決したり、相手に分かりやすく伝えたりするとともに、生徒の思考を深めるために発言や意見交換を促したり、運動技能のポイントを分かりやすく示したりするなどの指導方法の工夫について前年度からの研究をさらに進めることとした。

(2) 熊本市の実態から

平成24年度から体力向上コーディネーターを派遣し、体力向上に向けた指導助言、さらには生徒の運動意欲を高める授業のあり方についての研修会を行ってきた。その結果、令和元年度の体力調査において、市の基準値（平成25年度から平成29年度の市平均値を平均した値）を上回る数が増加し、体力が向上傾向にあることが分かった。

また、体育の授業への好感度（「楽しい」の割合）が増加となり、体育の授業で楽しく活動する生徒が増加したことが体力向上につながったことが分かった。一方で、体力は向上したものの、運動習慣の割合が減る結果となった。

(3) 目指す方向性

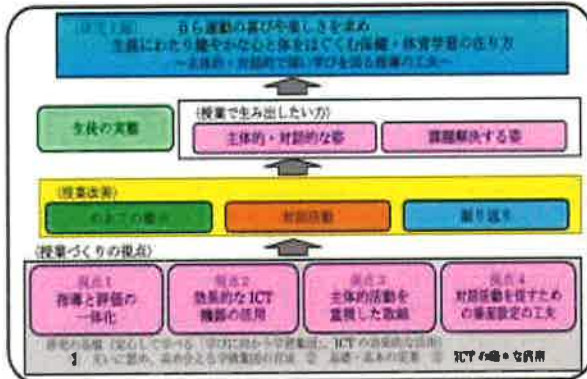
熊本市の実態から生徒達の体力は向上し、体育の授業も楽しいと感じてはいるものの、生涯体育につながり運動習慣まで至っていないことが分かった。そこで、体力・技能も向上しながら「自ら運動に親しむ態度」の育成を目指していきたい。

2 研究の仮説

- (1) 教材の開発や場面設定の工夫、ICTの効果的な活用を行えば、対話活動が活性化し、生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるだろう。
- (2) 生徒の主体的活動を狙った課題提示や取組みの工夫を行えば、生徒同士で学びを深めながら主体的に課題解決をし、できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

3 研究の内容

(1) 研究構想図



(2) 研究の実際

視点1 指導と評価の一体化

指導すべき内容とその評価を確認

熊本市中学校授業研究会では、「何ができるようになるか」という目指す資質・能力と「何が身に付いたか」という指導と評価の一体化を図りながら授業の組み立てを図った。

単元	学習活動 (IC活用される場面や時間)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・展開・内容・注意点)
1年球技 プレレボール	1 課題をつかむ ① 学習意欲 ② 本時の学習の課題と今日の学習の流れを確認する。 ③ コーチング練習 ④ サーブのブレンド ⑤ アタックのキープ	① 課題をしっかりと把握する。 ② 本時全体の学習課題をしっかりと把握し、今日の学習の課題をしっかりと把握する。 ③ コーチング練習は、サーブのブレンドやアタックのキープをしっかりと把握し、課題をしっかりと把握する。 ④ 課題に対してしっかりと取り組むことができるようになる。
	2 課題の解決に向けて活動する。 ① 3対3のプレレボールゲーム ② 1対1のゲームを行う。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ③ ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。	① ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ② ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ③ ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。
	3 課題の振り返り・全体での振り返り ① 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ② 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ③ 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。	① 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ② 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ③ 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。

○1年球技 プレレボール

単元	学習活動 (IC活用される場面や時間)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・展開・内容・注意点)
2年保健 飲酒と健康	1 課題をつかむ ① 学習意欲 ② 本時の学習の課題と今日の学習の流れを確認する。 ③ コーチング練習 ④ サーブのブレンド ⑤ アタックのキープ	① 課題をしっかりと把握する。 ② 本時全体の学習課題をしっかりと把握し、今日の学習の課題をしっかりと把握する。 ③ コーチング練習は、サーブのブレンドやアタックのキープをしっかりと把握し、課題をしっかりと把握する。 ④ 課題に対してしっかりと取り組むことができるようになる。
	2 課題の解決に向けて活動する。 ① 3対3のプレレボールゲーム ② 1対1のゲームを行う。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ③ ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。	① ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ② ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。 ③ ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。ゲームを止めながら学習課題を確認する。
	3 課題の振り返り・全体での振り返り ① 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ② 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ③ 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。	① 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ② 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。 ③ 学習課題に対するゲームでの考えを整理し、全体で意見を出し合う。

○2年保健 飲酒と健康

視点2 効果的な ICT 機器の活用

○わかりやすい授業作り

基礎的・基本的な内容を習得させるため、本時の目標や学習の流れが分かるよう掲示物や ICT 機器等を使用し、学習の見通しが立つようにした。そうすることで、支援を必要とする生徒も、見て、聞いて、理解できる機会が多くなり、積極的に授業に参加するようになった。また、生徒同士で ICT 機器を使い、動きの確認や伸びを実感できるようにしたため、自分の動きの改善点について考えたり、具体的な言葉を使ってアドバイスし合ったりできるようになった。



〈学習内容の把握〉



〈作戦会議〉



〈個人思考〉

視点3 主体的活動を重視した取組

○本時のめあての達成に向けた活動

保健分野では、調べたことをもとに個人の思考をまとめる時間を確保した。その後、対話活動を取り入れ、気づきや考えを述べるグループワークの時間を確保した。

個人思考の時間をしっかり確保したことで、その後の対話活動が活性化した。

体育分野ではICT機器を利用し、コツを確認しながらタスクゲームで試したり、ゲーム後に再度話し合いを取り入れた。個人や班全体の動きを確認しながら、目標が達成できたかどうかを確認すること、次の課題設定につなげることができた。



〈話し合い・対話活動〉

○体育・保健の専門性を重視

専門性を重視したティーム・ティーチングの実施（専門種目・養護・栄養教諭等）、外部講師（ゲストティーチャー・地域指導者・校医等）の活用を行い、身近な題材や話し合い活動の手法を用いて、思考・判断する力を高め実践及び生涯につなげる活動を取り入れた。

机間指導を行いながら、生徒の疑問に答えることで、より深い理解につながる事ができた。



〈ティームティーチング・机間指導〉

○練習やゲームの工夫

運動の苦手な生徒も楽しさを感じることができる単元の特性に触れたドリルゲーム・タスクゲームを実施した。またドリルゲーム・タスクゲームや約束練習等を工夫し、運動量を確保するとともに単元に初めて触れる生徒も、運動が苦手な



〈ドリルゲーム〉

生徒も楽しく安全に参加できるよう学習を行った。

さらに、授業の中に友達と同じ動きをしたり、普段と異なる運動感覚を経験させたりすることで、より技能向上を目指したり、苦手な生徒もルールの工夫などで楽しさを感じたりすることができた。



〈タスクゲーム〉

視点4 対話活動を促すための場面設定の工夫

○教材・教具・資料の工夫

用具の活用方法や場の設定の工夫、安全な補助器具や補助の方法、資料の使い方や練習方法を分かりやすく示すようにした。

○指導の工夫

発達段階や個人差を踏まえた指導に当たり、生徒自らが課題を発見し、課題に応じた練習の場を選び、計画的に取り組むことができる活動の工夫や生徒が体の動かし方やうまくなるコツを理解できるような思考・判断の場面を取り入れるようにした。

運動しながらも対話的・主体的な深い学びにしていけるために、する・みる・支えるの関わりを通して、子どもたちがプレーしながら、観ながら、映像や作戦ボードを使いながら、課題解決に取り組めるようにした。



〈コツの伝授〉



〈する・みる・支える〉

4 研究結果と考察

主体的な活動や対話活動、ICT機器の活用などを通して、自分の動きを客観的に確認したり、仲間からアドバイスをもらったりしたことによって、課題を見つけ改善できたと感じる生徒が多かった。また、「自ら運動に親しむ態度」への意識も高まってきた。

今回の実践を通して、保健体育における主体的・対話的で深い学びを意識した授業を経験できたことは、大きな学びとなった。生徒に主体性を持たせた授業を展開するための指導の工夫や発達段階に応じた配慮をしていくことで、生徒が自ら課題を見つけて活動する姿も多く見られた。また、生徒に視覚的に分かりやすいようにICT機器の活用をしたり、生徒同士でもICTを活用しながら動きの確認や作戦会議などをしたりすることで、効果的なICTの活用力も高まった。ただ、生徒一人一人の課題に対して、常に意識を持たせるための工夫がなければ、何のための撮影なのか、何のための話し合いなのかがぼやけてしまうこともあった。今後は、話し合いの視点を明確にするための視覚的配慮や、臨時休校や分散登校などで懸念される体力低下などの課題にも積極的に向き合いながら、研究を進めていきたい。

「主体的・対話的に取り組む保健体育学習の創造」

～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを通して～

I 研究主題について

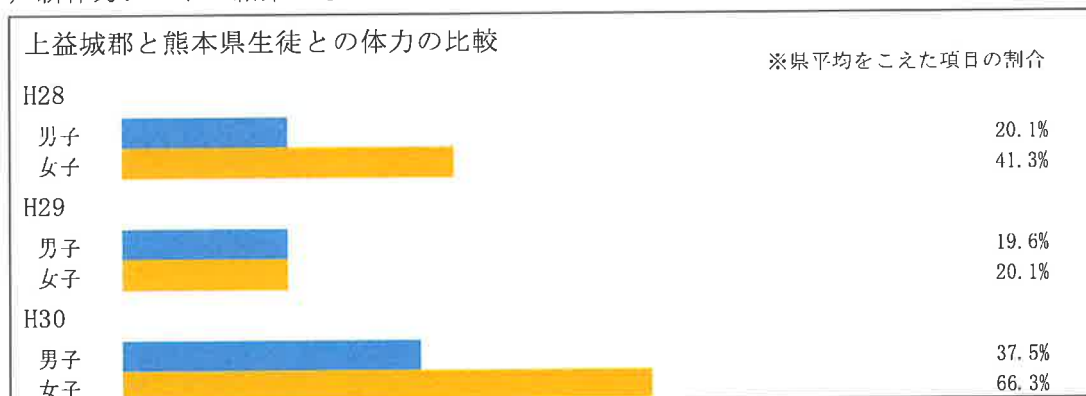
中学校では、令和3年度から新学習指導要領の全面実施となった。その改訂の目玉である「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、どのような取組ができるかと本郡では考えてきた。本郡では、「体力の向上」が長年の課題であった。これまで、本郡の研究や県、他研究会の実践等を参考にして取り組んできた成果もあり、次第に向上傾向になってきたところである。その成果を1つの柱とし、さらに、「主体的・対話的で深い学び」ができる授業の在り方を模索してきた。

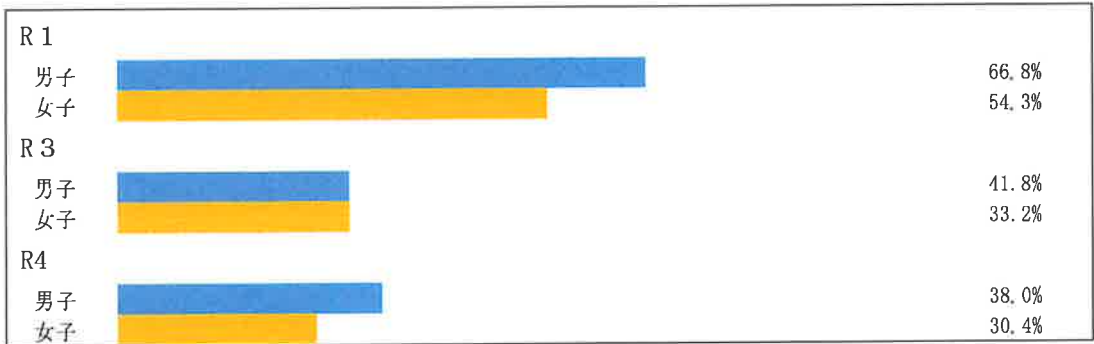
豊かなスポーツライフの素地の育成のためには、生徒が「楽しい」と思える授業の在り方が重要である。そのためには、先行研究や生徒のアンケートからも明らかになっているように、授業の中で「できた」「わかった」「友達と交流しながら活動した」という経験が大事になる。また、生徒が主体的に取り組むことができるようにするため、授業に見通しをもって取り組むことが特に重要ではないかと考えた。そこで、『単元のゴールの姿』を設定した授業づくりを通して」というサブテーマを掲げ、本研究に取り組むことにした。

サブテーマにある「単元のゴールの姿」とは、生徒の実態を踏まえた上で、単元終了時に、何が分かるようになり、何ができるようになったらいいのか、実生活や次の学びへの生かし方などの生徒の具体的な姿のことである。生徒自身が自分の目指すゴールを的確に捉えることで授業への意欲を高めたり、活動の意図を理解することで技能の習得や活動の達成感につながったりするのではないかと考える。また、教師から指示が少なくても活動に取り組み、友達同士のアドバイスが活発になるなど、自主的かつ意欲的に活動することを狙っている。

II 上益城郡の実態から

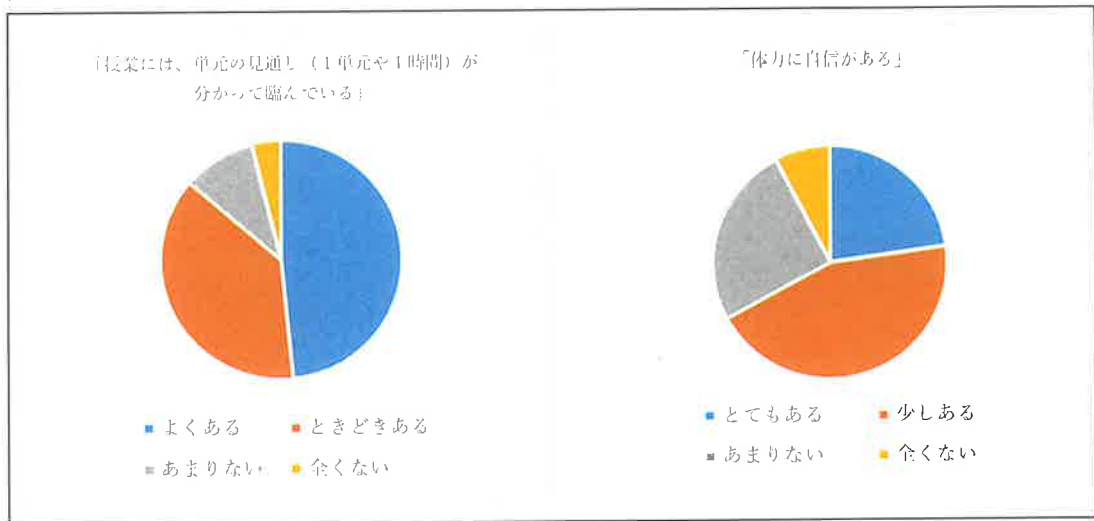
(1) 新体力テストの結果から



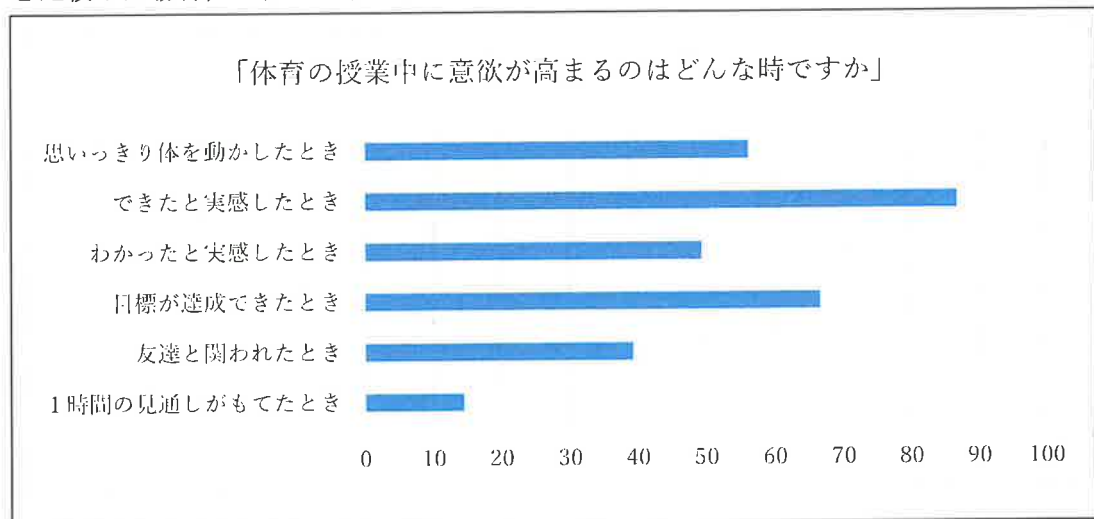


年度ごとにばらつきはあるものの、少しずつ上昇傾向にある。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行を機に体力の低迷が見られるようになった。また、運動の二極化が顕著になり、運動部活動の加入率も低下をしている。(R2は休校期間があり、実施したものの時期がずれているため比較していない)

(2) アンケートの結果から



「単元の見通しが分かって臨んでいる」の質問に「あまりない」「全くない」と答えた生徒の多くは、体力に自信がない生徒であることがわかった。また、体力テストの結果と比較した場合、上記の生徒の多くはD・E判定であることがわかった。



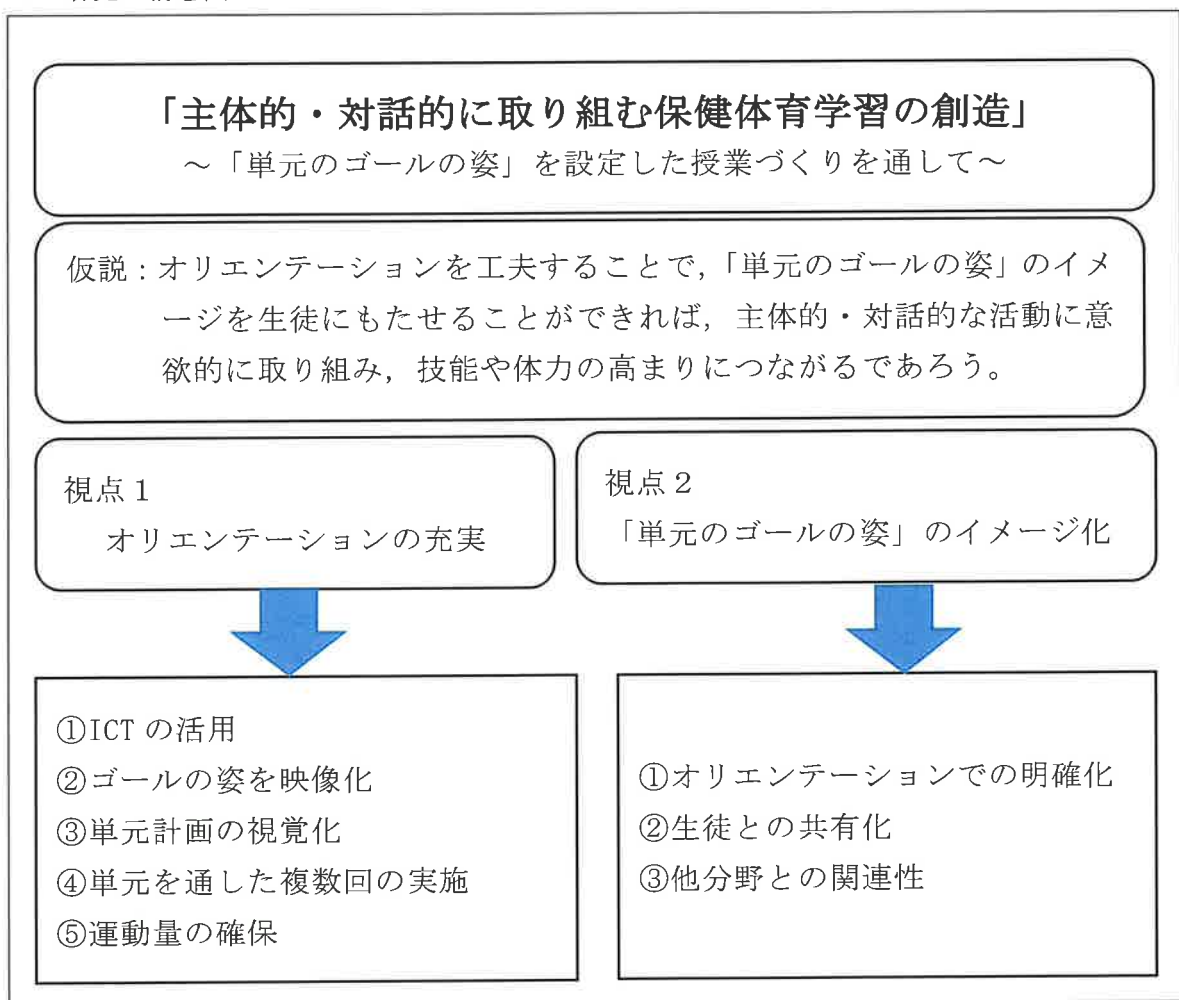
その他の自由記述では「活動内容が理解できると動きやすい」「優しく教えてもらったとき」「他の人と協力してやっているとき」「一緒に目標に向かって活動しているとき」などの意見があった。見通しや友達と一緒にいることで得られる安心感が、意欲につながると考えられる。

「オリエンテーションについてあなたの考えを自由に書いてください。」

- 単元の目標を明確にとらえやすい。 (生徒記述より)
- キーワードやポイントがわかりやすい。
- 全体の見通しがもてるので、目標がたてやすい。
- 中学校でどんなことをするのかわからなかったけど、不安がなくなった。

オリエンテーションを実施することで、生徒の見通しをもちやすく、意欲的に取り組めることがわかった。特に中学1年生にとって、中学校での学習の進め方に対する不安をもつ生徒がいることがわかった。そこで、オリエンテーションを充実することで生徒の不安感を軽減できるのではないかと考え、本研究を進めてきた。

III 研究の構想図



IV 研究の実際

1 オリエンテーションの充実

普段から行っているオリエンテーションを整理することで、特別なことをするわけではなく、効果的な導入ができるようにした。単元全体やこれからの3～4時間の見通しを生徒がもてるようにして、生徒が安心して意欲的に活動できるようにした。

(1) ICTの活用

生徒が視覚的にわかりやすいように、テレビやプロジェクターを利用してオリエンテーションを行った。また、技能のイメージがつきやすいように、動画の視聴を行った。動画に関しては、オリンピックのものや中学生の映像を使った。生徒の技能等の状況に応じて変更した。



画面に映して説明



手本となる動画

(2) ゴールの姿のイメージ化

単元の終わりに目指す姿を、学習指導要領を読み込み、学習指導要領の言葉をそのまま使うのではなく、生徒が理解しやすいような言葉を使って示した。また、実際の動画を用いて、何ができるようになるのか、生徒がイメージしやすいようにした。

単元のゴール

技のできばえを高めて、発表会ができる！！

全体単元目標
ラリーを続けてゲームができる
今日のめあて
自分の単元目標を設定する

ゴールの姿の提示

(3) 単元計画の視覚化

単元計画を提示することで、いつ、何をするのか、めあてや技能のポイントなどを示した。また、オリエンテーションで画面に映すだけでなく、活動場所に掲示したり、学習カードに載せたりすることで、生徒がいつも先を見通して活動できるようにした。

単元計画								
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
活動内容	【オリエンテーション】 オリエンテーション	【基礎】 基礎練習	【応用】 応用練習	【実践】 実践練習	【発表】 発表練習	【発表】 発表練習	【発表】 発表練習	【発表】 発表練習
めあて	「自分の目標を設定し、取り組むことができるようにする。」	「基礎練習を通して、技の基礎を身につける。」	「応用練習を通して、技の応用を身につける。」	「実践練習を通して、技の実践を身につける。」	「発表練習を通して、技の発表を身につける。」	「発表練習を通して、技の発表を身につける。」	「発表練習を通して、技の発表を身につける。」	「発表練習を通して、技の発表を身につける。」
能力UP	能力	学習性	創造性	能力	学習性	創造性	能力	学習性
スキルUP	オリエンテーション	基礎練習	応用練習	実践練習	発表練習	発表練習	発表練習	発表練習

単元計画

(4) 複数回実施

単元の1時間目と単元途中に複数回オリエンテーションを行った。1回ごとの内容を精選して時間を短くすることで、運動の時間を確保した。どのタイミングで、どのような内容を指導するかなどの工夫をしながらオリエンテーションを実施した。種目や習熟度で変更することもあったが、大きな分類としては以下の通りである。

① 1回目のオリエンテーション

単元の導入として実施。主な内容は

- ・ゴールの姿（単元の目標）
- ・単元計画
- ・基本的な技能や関連して高まる体力
- ・授業の流れやきまり
- ・場の設定 など。

授業の流れ

- ※準備、始業3分前には整列完了、あいさつ、出欠確認
- ①準備運動
 - ②体力UPトレーニング、ランニング（担当グループ）
 - ③めあて確認
 - ④スキルUPトレーニング（担当グループ）
 - ⑤★メインの活動★
 - ⑥振り返り チャレンジタイム
 - ⑦片付け
 - ⑧まとめ、あいさつ



1回目のオリエンテーションの資料

② 2回目のオリエンテーション

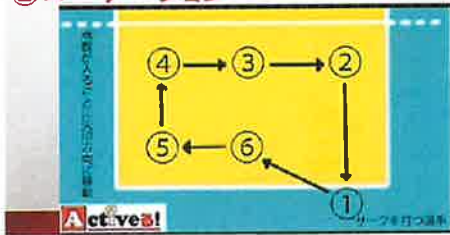
基礎的な技能からゲームへの変換など、学習内容の転換時に実施。

- ・ゴールの姿（単元の目標）
- ・基礎的な技能のポイントのまとめ
- ・ゲームのルールやポイント
- ・場の設定 など。

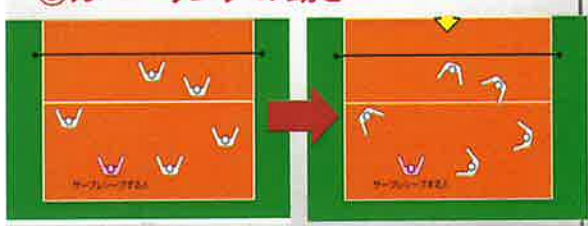
かかえ込み跳び



② ローテーション



③ カバーリングの動き



2回目のオリエンテーションの資料

(5) 運動量の確保

オリエンテーションを分けることで、内容を精選し、オリエンテーションにかかる時間を減らした。そうすることで体を動かす時間を確保できるようにした。

単元計画

【授業計画】

日	①	②	③	④	⑤
10	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
11	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
12	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
13	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
14	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
15	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
16	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
17	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
18	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
19	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
20	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
21	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
22	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
23	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
24	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
25	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
26	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
27	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
28	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
29	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動
30	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動	準備運動

運動の時間

運動量の確保

2 「単元のゴールの姿」のイメージ化

単元のゴールの姿を教師だけでなく、生徒も同様にもつことで、教師も生徒も見通しをもって活動に取り組むことができるようにした。

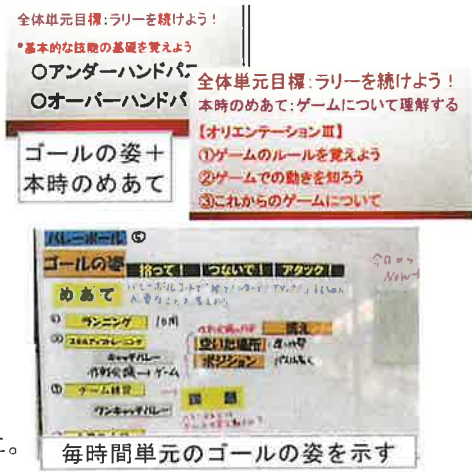
(1) オリエンテーションでの明確化

オリエンテーションで必ずゴールの姿を提示するようにした。また、複数行う場合に

も単元のゴールの姿を位置付けて、そのための単元計画であることを強調した。

(2) 生徒との共有化

生徒が単元の日標をわかりやすくするため、生徒目線でのゴールの姿を設定するようにした。また、常にゴールの姿を示し、達成のための毎時間のめあてであること、めあてとゴールの姿が関連していることを説明しながら毎時間の授業を行った。



(3) 他分野との関連

実技の種目だけでなく、体育理論や保健分野との関連を図りながら授業を行うことで、総合的に実生活で日常的に運動に親しむことができるようにした。例えば、体育のウォーミングアップ時に、体育理論で生徒が考えたメニューを採用して、行い方や回数、目的などを生徒が説明し、全員で行った。



(4) オリエンテーションの位置付け

実践をする中で、オリエンテーションの位置付けを明確にすることで、さらに目的がはっきりすることがわかり、以下のようにまとめ、指導に生かすようにした。

① 出会いの場

1回目のオリエンテーションでは、導入として、いかにその種目に向かわせるか、授業のルールや準備・片付け、取り組み方など、「出会いの場」として設定することで、生徒の不安や迷いをなくし、授業に取りかかりやすい環境をつくった。

② 再確認, 再発見, 再構築, 再出発の場

2回目以降のオリエンテーションでは「再確認, 再発見, 再構築, 再出発」と位置付けて行うことで、もう一度仕切り直しをして、単元の後半に向かうモチベーションを上げる場として実施した。

ア 再確認・・・授業のルールや技能のポイント、キーワードなど、これまで学習してきたことを再確認する。

イ 再発見・・・これまでの学習で習得した内容や知識をもとに、友達のよさやできているところ、「こうすればよかったんだ」ということを再発見す

る。

ウ 再構築・・・前半部分でうまくいかなかったルールや準備，チーム編成など，もう一度作り直し，集団として再構築する。

エ 再出発・・・運動が苦手な生徒は，意欲が低下しがちな時期である。ゴールの姿をもとにこれから頑張ること，苦手でもできることを示すことで，意欲向上のきっかけを作る再出発する。

V 研究の成果と課題

1 研究の成果

複数のオリエンテーションの位置付けを明確にすることで，指導内容が精選され，教師も生徒もわかりやすい授業が展開できた。その結果，生徒の意欲が高まり，自主的に活発に活動する場面が見られるようになった。また，話し合いの場面では，キーワードやポイントが飛び出し，話し合い活動の充実にもつながった。

<生徒のアンケートより>

- オリエンテーションで授業が楽しみになった。
- 楽しく，その種目に興味をもてたのがいいと思う。
- 目標に向かって努力するのがやりやすい。
- テレビを使って説明してもらえるので，わかりやすい。
- ポイントがわかって，話し合いがしやすかった。

<教師の感想より>

- 授業中の指示や説明が減り，自主的に活動する場面が増えた。
- 技能の名称やポイントの理解が定着しやすくなり，話し合い活動が活発になった。
- ゴールの姿に向かうために，自分なりの関わり方をもたせたことで，意欲的に活動する場面が多くなり，運動量が増えた。

また，2回目のオリエンテーションの位置付けをしたことで，指導内容に修正を加えることが容易になった。学習の進捗状況により，学習内容やルールの変更も容易になるとともに，生徒に話をする事で意識させることができ，単元後半の授業の活性化につながった。

2 研究の課題

アンケートをもとに本郡が考える課題は以下の通りである。

<生徒のアンケートより>

- ▼もっと楽しいオリエンテーションがいい。

▼もっと体を動かしたい。

▼プロの人の動画が見たかった。

<教師の感想より>

▼単元のゴールの姿は、どのような言葉が生徒にわかりやすく、学習指導要領に沿ったものになるかしっかり考えていく必要がある。

▼単元計画を綿密にして、オリエンテーションの内容をしっかりと精選していかないと、説明に時間がかかり、運動の時間が確保できないこともあった。

運動が得意な生徒は、「体育＝体を動かす」時間という意識が強く、オリエンテーションの時間は物足りなさを感じていることが分かった。しかし、そのような生徒でも、「分かりやすい」など好感触も感じている。様々な生徒のニーズに応えられるような工夫をしていく必要があると考える。主体的・対話的に運動に取り組み、技能や体力を高め、生涯スポーツライフの基礎を築くことができるように、一層の工夫が必要だとも感じた。本研究を1つのきっかけとして、生徒が主体的・対話的に取り組む授業を創造するために、さらなる研究を進めていきたい。

御船町立御船中学校第3学年4組 保健体育科 学習構想案

日 時 令和4年11月18日（金）第3校時

場 所 御船中学校体育館

指導者 教諭 一門 翔

1 単元構想

単元名	A 体づくり運動 イ 実生活に生かす運動の計画		
単元の 目標	<p>(1) 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p> <p>(2) 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>		
単元の 評価 規準	知識・運動		主体的に学習に取り組む態度
	知識	技能	
	<p>①定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながることに付いて、言ったり書き出したりしている。</p> <p>②運動を計画して行う際は、どのようなねらいをもつ運動か、偏りがなく、自分に合っているかなどの運動の原則があることに付いて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>③実生活で運動を継続するには、行いやすいこと、無理のない計画であることなどが大切であることに付いて、学習した具体例を挙げている。</p>	<p>※ 「体づくり運動」の体の動きを高める運動は、技能の習得・向上をねらいとするものではない。</p>	<p>①ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定している。</p> <p>②健康や安全を確保するために、体力や体調に応じた運動の計画等について振り返っている。</p> <p>③体づくり運動の学習成果を踏まえて、実生活で継続しやすい運動例や運動の組合せの例を見付けている。</p>
単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）			
<p>仲間と協力して学習する中で、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を目指し、自分の目的に適した運動の計画を立て取り組むことで、日常生活でも運動に多様な関わり方をする生徒。</p>			
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
<p>自分に応じた運動プログラムを作り、家庭でも体を動かす楽しさや心地よさを味わう。</p>		<p>体を動かす楽しさや喜びとともに、健康の保持増進や体力の向上に果たす役割に着目して、自分のねらいに応じた運動プログラムを考えて取り組む、自己や仲間のポイントや課題を見る、仲間と互いに教え合い助け合おうとして支える、効率のよい組み合わせやバランスのよい組み合わせを知る、といった多様な関わり方と関連付けること。</p>	

指導計画と評価計画

時	1	2	3	4 (本時)	5	6	7
0	あいさつ 健康観察 めあて確認	知識の学習 ・健康・安全の確保	知識の学習 ・無理のない計画	オリエンテーションⅡ 「家庭でできる」 ことの確認 キーワード：継続性 ・運動計画の作成	実生活に生かす運動の計画 ・各グループでそれぞれが立てたプログラムをやってみる。 ・課題を伝え、プログラムを見直す。	実生活に生かす運動の計画 ・各グループでそれぞれが立てたプログラムをやってみる。 ・課題を伝え、プログラムを見直す。 ・発表者の決定	実生活に生かす運動の計画 ・各グループの代表者が立てたプログラムを行い、運動の楽しさや心地よさを味わう。
10	体ほぐしの運動 ・リズムにのって心が弾む運動	実生活に生かす運動の計画 ・各グループから1人ずつ出し合い、それぞれのねらいに応じた運動プログラムをつくる。	実生活に生かす運動の計画 ・もとのグループでそれぞれのねらいに応じた運動プログラムをやってみる。				
20	オリエンテーションⅠ キーワード：計画性	【4つのねらい】 ○柔らかなさ ○巧みな動き ○力強い動き ○運動を継続する能力を高める運動					
30	知識の学習 ・体づくり運動の意義			実生活に生かす運動の計画 ・各グループの誰かの運動プログラムをやってみる。 ・課題を伝え、計画を見直す。			
40	単元計画 ・評価規準等 ・グループピニング ・自分の体力を振り返る。 (新体力テスト)						
50	学習の振り返り・次時の確認						単元のまとめ
評価機会	知 ①	②	③				
思				①		②	③
態		③	①		②		
【評価方法】 知識 (学習カード) 思考・判断・表現 (学習カード・観察) 主体的に学習に取り組む態度 (観察・学習カード)							

2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)														
<p>中学校学習指導要領 体育分野 第3学年 A 体づくり運動 体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。 イ 実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>(2) 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>(3) 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなど、健康・安全を確保すること。</p>														
運動の価値														
<p>第1学年及び第2学年では、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにすることをねらいとした学習に取り組んでいる。本単元ではこれらの学習を受けて、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p>														
本単元における系統														
<pre> graph TD A[小学校第5学年及び第6学年 A 体づくり運動 イ 体の動きを高める運動] --> B[中学校 第1学年及び第2学年 A 体づくり運動 イ 体の動きを高める運動] B --> C[中学校 第1学年及び第2学年 II 体育理論 運動やスポーツの意義や効果 と学び方や安全な行い方] B --> D[中学校 第3学年 A 体づくり運動 イ 実生活に生かす運動の計画] </pre>														
生徒の実態 (単元の目標につながる学びの実態)														
<p>■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査内容</th> <th>概ね6～8割</th> <th>1分8割～</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 体の動きを高める運動における体の動き(4つのねらい)を理解している。</td> <td>6</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>② 運動を安全に行うには、徐々に筋肉を温めてから行うことを理解している。</td> <td>4</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>③ 自分の体力を客観的に理解している(新体力テストの結果より)。</td> <td>2</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>			調査内容	概ね6～8割	1分8割～	① 体の動きを高める運動における体の動き(4つのねらい)を理解している。	6	28	② 運動を安全に行うには、徐々に筋肉を温めてから行うことを理解している。	4	30	③ 自分の体力を客観的に理解している(新体力テストの結果より)。	2	32
調査内容	概ね6～8割	1分8割～												
① 体の動きを高める運動における体の動き(4つのねらい)を理解している。	6	28												
② 運動を安全に行うには、徐々に筋肉を温めてから行うことを理解している。	4	30												
③ 自分の体力を客観的に理解している(新体力テストの結果より)。	2	32												
<p>■本単元の学習に関する意識の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査内容</th> <th>概ね6～8割</th> <th>1分8割～</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 保健体育の授業で、意欲的に学習に取り組もうとしている。</td> <td>18</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>② 課題を解決するために仲間と協力して考えながら解決しようとしている。</td> <td>15</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>③ 考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしている。</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>			調査内容	概ね6～8割	1分8割～	① 保健体育の授業で、意欲的に学習に取り組もうとしている。	18	14	② 課題を解決するために仲間と協力して考えながら解決しようとしている。	15	17	③ 考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしている。	10	20
調査内容	概ね6～8割	1分8割～												
① 保健体育の授業で、意欲的に学習に取り組もうとしている。	18	14												
② 課題を解決するために仲間と協力して考えながら解決しようとしている。	15	17												
③ 考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしている。	10	20												
<p>■考察</p> <p>(資質・能力に関して) 知識における状況に関しては、十分理解できている生徒が多かった。また、今年度の新体力テストの結果より、自分の体力に関することも理解できている。体育の授業に意欲的に取り組む生徒は多く、自己やチームの課題を考えながら工夫して練習をする生徒も多い。しかし、自分の考えを仲間に活発に伝える場面が少なく、アドバイスすることに消極的な生徒も少数いる。また、体育に関して否定的な回答をしている生徒が1名いる。</p> <p>(学びに関して) 主体的・対話的で深い学びの視点から、学びの状況を見ると、意欲的に活動をしようとする生徒は多い。仲間と考えを交流させたり、アドバイスしたりすることに課題があることから、考えを交流させるように単元計画の工夫が必要である。さらに、体育に関して否定的な回答をする生徒が楽しみながら取り組むことができる1時間の流れの工夫も必要である。</p>														

3 指導に当たっての留意点

- 単元終了時の生徒の姿や単元を通じた学習課題を、オリエンテーション等で共有しながら学習を進めることで、生徒の主体的な学習につなげる。
- 毎時間体ほぐしの運動の時間をとることにより、運動を苦手と感じている生徒も心と体をリラックスさせて授業に取り組むことができるようにする。
- ICT機器を活用して視覚的に動きを認識させることにより、負荷のかかり具合等の話し合いを活性化させる。
- アドバイスの視点を明確にし、共有することで、より具体的な声かけがしやすいようにする。

4 本時の学習

(1) 目標

「家庭でできる運動」に着目し、4つの視点から考えた運動プログラムを設定している。

(思考・判断・表現)

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	8分	<p>1 課題をつかむ</p> <p>(1) あいさつ、健康観察</p> <p>(2) 本時の学習の流れを確認する。</p> <p>(3) 体ほぐしの運動</p> <p>(4) めあてを確認する。</p>	<p>○健康状態を十分把握する。</p> <p>○単元全体の学習課題を確認し、家庭で取り組む運動プログラムを立てることについて学習することを確認する</p> <p>○音楽のリズムに乗って、心と体を弾ませるようにする。</p>
		<p>【めあて】 家庭でできる、自分に応じた運動プログラムを作ることができる。</p>	
		<p>【学習課題】 4つの視点を踏まえて、自分に応じた家庭でできる運動プログラムを作ろう。</p>	<p>○する人(計画を考える人、実際にやってみる人)、見る人(観察)、支える(教え合う)といった関わり方を考えて活動するよう促す。</p>
展開	34分	<p>2 オリエンテーションⅡ</p> <p>(1) 単元のゴールの姿の確認 (キーワード: 継続性)</p> <p>(2) 「家庭でできる」ことの確認</p> <p>(3) 4つの視点を示し、プログラムを立てる方法を確認し、作成する。</p> <p>① ねらいは何か</p> <p>② いつ、どこで、だれと運動するのか</p> <p>③ どのような運動を選ぶのか</p> <p>④ どの程度の運動強度、時間、回数、頻度で行うか</p> <p>◇健康に生活するための計画を立てたい。 ◇家にある○○使ってみよう。</p> <p>3 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>(1) 実際にプログラムを作る。</p> <p>【期待される学びの姿】 自分や友達のねらいに応じた運動プログラムを、家庭で行うことを考えながら計画し、友達とともに、心と体をほぐし、運動の楽しさや心地よさを味わいながら実際にやってみる姿。</p> <p>(2) 各グループの中の一人のプログラムを実際に試してみる。</p> <p>(3) 試した感想や課題、プログラムの見直しを行う。</p>	<p>○オリエンテーションⅡを通して、単元のゴールの姿を再確認させ、本時からさらにゴールの姿に近づくイメージを持たせる。</p> <p>○単元のゴールを再確認する中で、特に「継続性」に着目させ、家庭で行う必要性を感じさせる。</p> <p>○4つの視点をスライド及び学習カードで確認する。</p> <p>○「家庭でできる」という部分から、取り組みやすい運動や継続しやすいプログラムを立てる意識をもたせる。</p>
		<p>【具体的評価規準】【思①】 ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定している。(学習カード)</p>	<p>【到達していない生徒への手立て】</p> <p>○個別に4つの視点を確認し、自分のねらいに合っているか、家庭でできるかを確認する。</p> <p>○グループの一人の計画を実際に試したり撮影したりすることで、終わった後の話合いが活発になるようにする。</p> <p>○話し合った中身(アドバイス)をプログラムの見直しに生かし、よりよいものになるよう、声かけをする。</p>
終末	8分	<p>4 めあてに対する振り返りをする。</p> <p>(1) 今日の学習をまとめる。</p>	<p>○ホワイトボードで示し、全体で確認する。</p>
		<p>【まとめ】 自分に応じた、「家庭でできる」運動プログラムを作るためには、4つの視点を意識するとよい。</p>	
		<p>(2) 学習の振り返りを行う。</p> <p>(3) あいさつをする。</p>	<p>○「家庭でできる」や「継続的にできる」といったことを振り返りで発表させ、全体共有をする。</p> <p>○生徒の体調を確認し、安全に留意させる。</p>

5 板書計画

体づくり運動 実生活に生かす運動の計画

単元のゴールの姿：自分に応じた運動プログラムを作り，家庭でも体を動かす楽しさや心地よさを味わう。

めあて：家庭でできる，自分に応じた運動プログラムを作ることができる。

学習の流れ

- 1 あいさつ
- 2 めあての確認
- 3 オリエンテーションII
- 4 運動プログラムを作る
- 5 やってみる・意見交換
- 6 振り返り・次時の確認

キーワード：継続性

家庭でできる → 家にある道具や場所を考える → 自分に応じた → 4つの視点

1. プログラムを作る4つの視点
 ねらいは？(自分は何を目的にするか)
 ・目的は…
 ・内容は…
 ・場所は…

2. プログラムを作る4つの視点
 いつ、どこで・何をやって・どれど？
 ・いつ、どこで…
 ・何を…
 ・どれど…

3. プログラムを作る4つの視点
 どんな運動を選ぶ？
 ・用意してあるもの
 ・経験やクラブでやっていたもの

4. プログラムを作る4つの視点
 運動強度・時間・回数・頻度は？
 ・運動強度は…
 ・時間は…
 ・回数は…
 ・頻度は…

6 場の設定

ステージ プロジェクター

班集合用 目印のコーン

リズムトレーニング用コーン

7 ICTの活用計画

オリエンテーションスライドの提示，ICTを活用して動きの確認，まとめ等の考えの共有等

単元のゴールの姿や4つの視点等，全体で確認するものを大きく提示することで，全員が確認しやすいようにする。

グループでお互いにタブレットで撮影し，動きを確認することで，その後の話し合い活動を活発に行う材料とする。

振り返りを発表する際に，運動プログラムを全員に見えるよう，拡大提示する。

8 見方・考え方を働かせて，終末や次時以降の学習に生かす計画

本単元終了後，自分で作成した運動プログラムを家庭で行い，記録する取組を行う。その際，家族や友人と行うことを推奨することで，さらに運動の楽しさや心地よさを味わいながら，運動に親しむ時間の確保や日常生活での運動の啓発につなげたい。

益城町立益城中学校第2学年7組 保健体育科 学習構想案

日 時 令和4年11月18日(金) 第2校時

場 所 御船町スポーツセンター

指導者 教諭 田代 洋輝

1 単元構想

単元名	E 球技 イ ネット型 バレーボール			
単元の目標	<p>(1) 次の運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができるようにする。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができるようにする。</p> <p>(2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。</p>			
単元の評価規準	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	知識	技能		
	<p>①球技の各型の各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>②球技は、それぞれの型や運動種目によって主として高まる体力要素が異なることについて、言ったり書き出したりしている。</p>	<p>①味方が操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。</p> <p>②相手側のコートの中空いた場所にボールを返すことができる。</p> <p>③ボールを打ったり受けたりした後、ボールや相手に正対することができる。</p>	<p>①提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。</p> <p>②仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。</p> <p>③体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を見付け、仲間に伝えている。</p>	<p>①球技の学習に積極的に取り込もうとしている。</p> <p>②練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。</p>
単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）				
<p>仲間と協力して学習する中で、バレーボール（球技）に関する理解を深め、ラリーが続くことや空いた場所をめぐる攻防を展開する楽しさや喜びを味わい、日常生活でも球技をはじめスポーツに多様な関わり方をする生徒。</p>				
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）			本単元で働かせる見方・考え方	
<p>ボール操作とボールをつなぐ動きを仲間と高めながらバレーボールを楽しむ。</p>			<p>バレーボール（球技）の勝敗を競う楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割に着目して、ボールを味方につないで空いた場所をめぐる攻防をする。ポイントや仲間の出来栄を見る、補助をしたり、仲間に助言したりして支える、バレーボールの特性や名称、ポイント等を知る、といった多様な関わり方と関連付けること。</p>	

2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)		
中学校学習指導要領 体育分野 第1学年及び第2学年 E 球技 球技について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (1) 次の運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技術や仲間と関連した動きでゲームを展開すること。 イ ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 (2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 (3) 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするなど、仲間との学習を援助しようとするなど、健康・安全に気を配ること。		
運動の価値		
球技(ネット型)は、個人やチームの能力に応じた作戦を立て、集団対集団で勝敗を競う楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。 小学校では、「ゲーム」と「ボール運動」で簡易化されたゲームでルールを工夫したり、チームの特徴に応じた作戦を立てたりして攻防を展開できるようにすることを狙いとした学習に取り組んでいる。 本単元では、これらの学習を受けて、基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにする。		
本単元における系統		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 小学校第5学年及び第6学年 E ボール運動 ネット型 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto; margin-top: 10px;"> 中学校 第1学年 E 球技 ネット型 バレーボール </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto; margin-top: 10px;"> 中学校 第2学年 E 球技 ネット型 バレーボール </div>		
生徒の実態(単元の目標につながる学びの実態)		
■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況		
調査内容	概ね6～8割	十分8割～
① アンダーハンドパスの方法を理解している。	14	14
② オーバーハンドパスの方法を理解している。	17	13
③ アンダーハンドパスができる。	13	14
④ オーバーハンドパスができる。	13	9
⑤ 味方が操作しやすい位置にボールを繋ぐことができる。	16	4
⑥ 相手側のコートに空いた場所にボールを返すことができる。	16	8
■本単元の学習に関する意識の状況		
調査内容	概ね6～8割	1分8割～
① 保健体育の授業で、意欲的に学習に取り組もうとしている。	9	22
② 課題を解決するために仲間と協力して考えながら解決しようとしている。	15	17
③ 考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしている。	11	12
■考察 (資質・能力に関して) 技能の状況に関しては、基本となるアンダーハンドパスとオーバーハンドパスが安定してできるように、時間を十分に確保する必要がある。体育の授業に意欲的に取り組む生徒は多く、自己の課題を考えながら工夫して練習をし、振り返りで次時の目標を前向きに立てる生徒も増えてきた。しかし、自分の考えを仲間に活発に伝える場面が少なく、アドバイスすることに消極的な生徒が多い。 (学びに関して) 主体的・対話的で深い学びの視点から、学びの状況を見ると、意欲的に粘り強く活動しようとする生徒は多い。仲間と考えを交流したり、アドバイスしたりすることに課題があることから、課題の解決の場면을工夫するとともに、考えを交流させるように単元計画の工夫が必要である。毎時間のめあてを意識しながら取り組み、達成できるよう、1時間の授業の流れを工夫することも必要である。		

3 指導に当たっての留意点

- 単元終了時の生徒の姿や単元を通じた学習課題をオリエンテーションで共有し、学習を進めることで生徒の主体的な学習につなげる。
- 毎時間スキルアップトレーニングの時間をとることにより、ボール操作の基礎的技術の習熟を図る。
- グループで場面を設定した課題の練習を行うことにより、ボール操作、ボールを持たないときの動きを高められるようにする。その際、タブレットを活用して視覚的に動きを認識させることにより仲間との話し合いを活性化させる。
- アドバイスの視点を明確にし、共有することで、より具体的な声かけがしやすいようにする。
- 授業の途中や振り返りの場面で、良い動きをしていた生徒やグループの動画を紹介する時間を設けるようにする。

4 本時の学習（5／10時間）

(1) 目標

得点に結びつけるために、チームの課題に気づき、課題解決を目指した作戦を考える。（思考・判断・表現）

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (＜予想される生徒の発言＞)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	8分	<p>1 課題をつかむ</p> <p>(1) 健康観察</p> <p>(2) 前時の学習の確認と本時の学習の流れ確認</p> <p>【めあて】課題解決を目指した作戦を考えることができる。</p> <p>(3) 準備運動・体力アップトレーニング</p>	<p>○健康状態を十分把握する。</p> <p>○これまでの学習を振り返りながら、本単元の見通しを持たせる。</p> <p>○バレーで高まる体力を理解し、自ら考案した種目を行うことで、体育理論との関連を図る。</p>
展開	32分	<p>2 オリエンテーションII</p> <p>(1) 単元のゴール、個人目標の確認</p> <p>【学習課題】 得点に結びつける攻防を展開するために、チームでの連携で足りていないところ、必要なことは何だろうか。それぞれの役割について考えよう。</p> <p>(2) 課題解決を目指したチームミーティング</p> <p>◇サーブで相手がいない位置をねらおう</p> <p>◇大きな声で、声をかけ合おう</p> <p>◇安定したトスを上げよう</p> <p>◇相手の正面には返球しない</p> <p>◇味方のカバーをする</p> <p>【期待される学びの姿】 動画の分析、これまでの学習を振り返りながら、得点に結びつける攻防について意見を出し合い、作戦を考えていく姿</p> <p>(3) 試しのゲームを行う</p> <p>・実態に応じてルールや場の工夫をする</p> <p>・5分×2セット</p> <p>・セット間で、ミーティング内容の確認をする</p>	<p>○単元のゴールの姿がイメージできるように、ゴールまでの目標を二分化して提示する。</p> <p>○「味方につなぐ」ことから「チームでの連携」に視点を切り替えていくことに注目させる。</p> <p>○これまで撮影した動画を見せることで、技能のポイントの確認や上達実感できるようにする。</p> <p>○分析した個人のWSを持ち寄り、互いの考えを伝え合いながら現段階でのチームの作戦を立てさせる。</p> <p>○「ボール操作」だけでなく「ボールを持たないとき」の動きにも注目させ、シートに書き込ませる。</p> <p>【具体的評価規準】【思②】 得点に結びつける攻防の分析やこれまでの学習から、チームでの連携について話し合い、チームの課題解決を目指した作戦と振り返りを書き出している。（シート・学習カード）</p> <p>【到達していない生徒への手立て】</p> <p>○これまでのゲームで自分がどんなボール操作や動きをしていたのか、動画を見ながら確認する。</p> <p>○うまくいったことや改善点を出し合うことで、自分たちの作戦が深まるようにし、次時以降も見直しを行わせていく。</p> <p>○見る人は動画を適宜撮影し、それぞれがゲームに参加できるようにする。</p>
終末	10分	<p>3 めあてに対する振り返りをする。</p> <p>(1) 今日の学習のまとめをする</p> <p>【まとめ】得点に結びつける攻防には、空いた場所を狙ったりカバーしたりするなどの作戦が立てられる。</p> <p>(2) 学習の振り返りを行う</p> <p>・WSに本時の振り返りと自分の単元の目標を記入する</p> <p>(3) あいさつをする</p>	<p>○連携が上手くいったチームに、作戦を紹介させる。</p> <p>○グループの作戦と実際の動きについて振り返らせ、次時の課題が見通せるようにする。</p> <p>○生徒の体調を確認し、安全に留意させる。</p>

5 板書計画

単元のゴール チームで連携してゲームができる！

めあて ⑤課題解決を目指した作戦を考えることができる。

課題 得点に結びつく攻防に必要なことは？
まだ足りていないところは？

※オーバーハンドパス
お手本図

※アンダーハンドパス
お手本図

振り返り 作戦を意識した
ゲームをしてみたの感想

学習の流れ

- 1 めあて・学習内容の確認
- 2 準備体操・体力アップトレーニング
- 3 オリエンテーションII
- 4 チームミーティング
- 5 ゲーム
- 6 振り返り

【 】班 作戦シート	
攻撃	防御

6 場の設定

ホワイトボード

スクリーン

バドミントン
コート6面設置

7 ICTの活用計画

例：オリエンテーションプレゼンの提示、ICTを活用して動きの確認、まとめ等の考えの共有等

オリエンテーションで単元のゴールや基本技能のお手本動画などを提示し、全体で確認ができるようにする。

グループでお互いに、タブレットで撮影し、ボール操作や動きを確認しながら技能の習得と作戦会議に役立てる。

作戦会議のシートを拡大提示し、課題解決に向けた考えを全体で共有できるようにする。

8 見方・考え方を働かせて、終末や次時以降の学習に生かす計画

条件を変えた簡易ゲームや終末に行うリーグ戦で、ラリーが続くことや空いた場所をめぐる攻防を展開して楽しむ。チームでの作戦会議や練習を通して、仲間と協力して課題を解決することの楽しさや喜びを味わいながら、日常生活でも球技をはじめスポーツに多様な関わり方ができるようにしたい。

第49回熊本県中学校保健体育研究発表大会 授業研究会の記録

授業① 「体づくり運動」

司会者 御船町立御船中学校 教諭 岩田 聡
授業者 御船町立御船中学校 教諭 一門 翔
記録者 山都町立矢部中学校 教諭 仲川 瑞樹
助言者 熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課 指導主事 松川 紘士

〔自評〕

実生活に生かす運動の単元を作るうえで、どのように取り組めば良いか頭を悩ませた。生徒の実態に応じたプログラムを作るために、新体力テストの結果からプログラムを考えさせるようにした。昨年度も同じような学習を行っているが、家庭でのプログラムを実践する機会が少ないようだったので、生徒だけでなく、体づくり運動を実生活に生かすようにするためには、家庭への啓発も必要と考えた。

中学校を卒業した生徒たちは、高校や大学、社会人へと成長すると生活の中に運動を取り入れる機会が減少する。この体づくり運動の学習を通して自分で運動プログラムを作り、日常生活に運動を取り入れる力を身に付けさせたいと考えた。最初の3時間で「自分に合った運動プログラム」を考えさせ、4時間目以降に「家庭でできる運動プログラム」へと切り替えた。本時は4時間目を参観していただいたので、自分に合ったプログラムから家庭でできるプログラムへと視点を切り替える授業を行った。「家庭でできるプログラム」を考えようとする、様々な視点が入ってくるので、視点を絞るために、教師側から道具・時間に視点を絞るように導いた。

〔質疑応答〕

Q1 運動プログラムで使う運動の材料はどこから持ってきたか

A1 体育館に壁面掲示しているものは教師が準備した。掲示されているものは、昨年度、授業で行った際に生徒から人気が高かった運動を掲示している。その運動を基本にして生徒たちが運動を発展させている。

Q2 運動時間を10分に設定した意図はなぜか。

A2 昨年度、同じような授業をした時には運動時間は15分に設定した。しかし、15分の時間設定だと間延びをしてしまうことや、振り返りの時間を十分に確保することができないので運動時間を10分に短縮した。

Q3 強度、回数、時間を考えながらするならば運動ごとに心拍数をとることが有効だと思うが、最初のウォーミングアップ以外で心拍数を計測しなかった理由はなぜか。

A3 運動強度、プログラムは同じでも生徒の体力差に応じて心拍数が変わる。家庭でできる視点（誰と何を使って）のアイデアが出てこないと考えたので、本時では心拍数を計測しなかった。しかし、単元の最後には、生徒が心拍数を計測することで運動強度を知ることができることを理解し、自ら心拍数を計測するようになるよう指導していきたい。

Q 4 各グループを見ていると体力差があるように感じた。グルーピングをどのような視点で行ったのか。

A 4 本時の授業では、運動やスポーツの持つ競技性という側面よりも運動に親しむという視点で授業づくりを行った。そのため、保健体育の授業でグルーピングをしたのではなく、普段生活している学級の生活班をそのまま活用した。体力差がある集団の中でどのような運動ができるか、どのような視点があると良いかを考えさせた。

Q 5 本時の授業では、運動している時間は約20分だったので運動量が少なかったように感じる。単元を見通したときに、運動量の確保という視点からはどのように考えられているか。

A 6 前回までの3時間は、自分に応じた運動プログラムを行った。自分に応じたプログラムでは、1時間目に運動プログラムを作成し、2、3時間目には約35分の運動時間を確保することができた。本時の授業の目的は、家庭でできる運動プログラムを作成することだったので、運動量自体は約20分と少なかったかもしれないが、次時からは2、3時と同様に生徒たちが体を動かす時間を多く確保することができるので、単元を通した運動量は十分に確保できると考えている。

Q 7 家庭でできるプログラムを作成したが、今日の授業で何パーセントの生徒ができるだろうか。また、家庭での取組の有無はどのように把握するか。

A 7 昨年度の実績では80パーセント以上の生徒が自分で作ったプログラムを家庭で実践した。本日、授業を行った生徒は90パーセント以上の生徒が実践するのではないかと考えている。家庭での取組は、ワークシートの提出を求めているので、その提出状況や内容等を見て家庭での取組を把握している。

Q 8 生徒が家庭で運動を実践するために教師がどのような声掛けをしているか。

A 8 家庭で運動を実践するときに、1人で運動を行おうとするとなかなか継続しない傾向にある。しかし、友人や家族など、自分以外の誰かと実践すると運動を継続できる傾向にある。仲間と一緒に運動を行うことも体育やスポーツの魅力なので、その視点も踏まえて声掛けをするようにしている。

Q 9 家でするプログラムでは、生徒によって生活の実態が違うので「いつするのか」の視点も大事になってくるが、その視点はいれているか。

A 9 今日の授業の中では触れなかったが、完成版のプログラムには、「いつ」の視点を入れている。

Q 10 生徒が意欲的に活動していて様々な運動を考えていた。生徒が独自に考えるオリジナルメニューを考える時間はありますか。

A 10 オリジナルメニューは生徒のアイデアが多く出て非常に面白い取組だが、7時間の単元計画の中に盛り込むと時間が不足するので、今回はオリジナルメニューの計画はしていない。

〔協議〕

- 知識を与えることでアイデアがたくさん出るので、引き出しを増やすために多く知識を与えることは必要だと思う。
- 目標や目的を与えることで生徒が意欲的に活動できるのではないか。
- ゴールの姿のイメージを生徒に持たせるためには、教師の提示が必要になる。特に有効なのは生徒の視覚に訴えるものだと思う。本時では、映像として生徒に提示し、わかりやすく示してあった。
- 定期的に自分の運動を振り返ることができるようにすると良い。常にイメージを持ち直すようにする取組があるといいのではないか。
- 1つの単元（体作り運動）だけでゴールの姿をイメージさせるのではなく、単元ごとにゴールのイメージをする取組を継続していけば、単元ごとにゴールの姿をイメージする力を生徒に身に付けさせるのではないかと思う。
- 行う運動によって構成する体力要素は様々である。行う運動を通してどのような体力要素が高まったのかを理解させておくと良いのではないか。

〔指導助言〕

研究協議で多くの意見をいただき、3年ぶりに集合開催をすることができて良かった。グループ協議の時間で先生方の意見を出し合える時間があると更に良かった。

本時の授業では、3分間の運動で心拍数が180を超える生徒がいるなど一生懸命に頑張る生徒の姿が見られた。教師と生徒の人間関係がとても良好なのが見て取れる授業だった。

授業作りの視点としては、1つ目は育てたい3つの資質能力を正しく理解して授業作りを行っていただきたい。教師が生徒たちに何を学ばせたいのか。生徒たちは何を学ぶのか、どのように学ぶのかを明確にして授業作りを行うことが大切である。今回の授業では、知識として運動の計画の立て方を理解させ、思考・判断・表現の部分で、どのように運動を組み合わせるか、どのように家庭で取り組むことができるかを考えることができていた。2つ目は、系統性を持たせた指導を行っていただきたい。体づくりの授業においては、小学校1年生から中学校3年生、そして、この先へと繋がっている。中学3年生の学習では、体づくり運動のまとめとして実生活に生かす運動の計画をたてるので、そのためには、中学1、2年生の時にどのような学習をさせておくのか系統立てて考えていくことが大切である。この2つの視点から今回の研究発表の授業を見ていくと、体力をもとに自分の課題を見つけ、計画を立てるという授業がされていた。これは1、2年時に知識を身に付けさせ、下学年で身に付けた知識を3年時に思考・判断するという組み立てになっていた。また、指導と評価計画を見ても授業の前半部分に知識を評価し、後半で思考・判断を評価するようになっていくことがわかれると思う。

今回の上益城の発表では、オリエンテーションの充実重点を置いた。2回目のオリエンテーションでは、場面の転換や教え合う活動を取り入れているが、運動が苦手な生徒や体育が苦手な生徒は、1回目のオリエンテーションでどのように運動やスポーツに出会わせることがとても大切になる。体づくりや体力作りの必要性をどのように子どもと共有するかがとても大切になってくる。

今後の取組として運動が苦手な生徒、得意な生徒と一緒に運動をしたときにアドバイスをし合う活動を取り入れると良いのではないだろうか。また、どこか1時間で同じねらいを持った生徒の交流があると更にアイデアが生まれ運動を計画する力が高まるのではないか。ICTの活用に関しては、毎時間

使う必要はないが、どの時間で使うと有効かを考え ICT を取り入れると良い。運動量との兼ね合いを考えながら有効に活用してほしい。また、共生の視点も取り入れて授業を組み立ててほしい。支援学級に在籍している生徒や運動が得意な生徒など様々な生徒がいる中で違いを受け入れるための教師の指導が必要になってくる。

運動の計画を立てる際に、無理のない計画をたてましょうと言っても個人差があるので、それぞれの体力に応じてアドバイスをできるように事前に指導をしておくが良い。

熊本県の生徒のアンケートの結果から運動やスポーツをすることが好きですか。という質問に対して学年が上がるごとに好きと答える生徒が減っている。これは熊本県に限ったことではなく、全国の都道府県でも同じようになっている。運動が好きと答える生徒が減っている理由は、苦手・できないからという理由が多い。苦手・できないと答える生徒たちが、少しでも「できた」を感じられるようにするためには「ふり返り」の時間の充実が必要である。授業の中身を充実させようとすると「ふり返り」の時間が確保できなくなるが、実は「ふり返り」の時間が「できた」を実感できる時間であるので、是非、「ふり返り」の時間の充実を図っていただきたい。

体づくり運動は、なかなか研究授業での扱いが少ないので今後、研究を深めていく必要がある領域である。各郡市での取組を深めていってほしいと思う。

授業② 「バレーボール」

司会者	山都町立蘇陽中学校	教諭	倉岡	武
授業者	益城町立益城中学校	教諭	田代	洋輝
記録者	嘉島町立嘉島中学校	教諭	黒田	渚
助言者	上益城教育事務所	指導主事	吉村	広伸

〔自評〕

まず、このクラスは7クラスあるのかで技能が一番低いです。パスが繋がらない、点数が繋がらない、気付かない場面がある。チームで連携を目指すにはどのような授業を行うか悩みました。適宜子どもの様子から、計画に変更を重ねてきました。本時が第2回目のオリエンテーションになります。最初のオリエンテーションは動画を見せた。例えば、中高生の動画、ラリーが続くための動画を見せた。本時は、個人からチームにという切り替えのとこと。個人の技能をチームに生かして、最後はチームで連携してゲームを楽しむというところの切り替えのところだった。

チームの活動でしたが、子どもたち自身が活動を振り返り、新しい目標を立てるためのもの。チームミーティングでは、返球場所、声掛け、そのほかできることに焦点を当て、目標を立てていた。今日はよく頑張っていた。練習を重ねると上手になっていったというところを子どもが感じていてよかった。しかし、子どもへの声掛けや活動の仕方が不十分であった。

〔質疑応答〕

Q1 最初のウォームアップのときに壁に手をつけてかかとを上げる運動はどんな意図があった？

Q2 次の6時間目には空いた場所をめぐる攻防という目標があるが、その目標に向けた、オリエンテーションではなくて、今回はチームで連携した攻防を目標としたのはなぜ？前時の授業プリントには子どもたちは、空いた場所に返球すると書いていたので、次の授業に向けてのオリエンテーションでもよかったのでは？次の時間にむけてオリエンテーションをしなかった理由は？

A1 トレーニングは全種目生徒が考えた。バレーの中で必要な動きやトレーニングを考えた。かかとを上げる運動は、ふくらはぎの筋肉を鍛える目的がある。ジャンプのトレーニングも合わせてしている。小刻みな動きをしながら筋肉に負荷をかけている。

A2 単元計画は空いた場所をめぐる攻防であったが、生徒の言葉から空いた場所をというワードが出てきたので、次の時間はバレーコートで試してみ、空いた場所に返球してみようと声掛けをする。

Q3 個人から集団へという切り替えの時間。個人ではできていたのに、チームではできないことが多い。コートでは、できる人が目立ち、関わらない生徒がいる。自分が授業者であれば、今日のコートであれば、人数は3名から4名です。『必ず触らないといけない』ルールや、姿勢が棒立ちだったので待機姿勢の指導などの工夫をした方がいい。なぜ5名のチームでしたのか？最終的に正規のルールでしたいことであったが、ワンキャッチなのかワンバウンドなのかどうしていくのか？

Q3 ゲームの人数は、始めは3対3であった。続かないことが多かったので、ラリーを続けるために、人数を増やした。他のクラスでは、3名でしているの、役割ができていた。セッターを固定したのは、3段攻撃に向けて、2球目にセッターに。セッターは上手な生徒を、前と後ろで、合計5名にした。他のクラスでは、バレーコートで試みると、続かないようになった。今後は生徒の実態に合わせた独自のルールを作ってもいいかと思う。今後は様子を見ながら変更をしていきたい。

Q4 先生のリアクションがいい。生徒からももっとリアクションが欲しい。

構想案の単元構想に技能が3つ挙げてある。しかし、「テイクバックを取って高い位置を取って打ち込む」はここに記入していなかったが、それは1年生でしているからだと思うが、本時で生徒がしているが見られなかった。セッターをおいて打ちやすいようにしてあったが、できていなかったの、1年生の学習からの引継ぎができていなかったのではないか。ボールをとった人がただ投げているので、セッターがうまく上がられていなかった。もっと上げ方に工夫をさせるといい。どんな指示や指導をされたのか？

Q5 技能が高い生徒はスパイクを打ちたいと思う。3段攻撃をすると3点などのルールを工夫しながらしたらいいのでは。高いレベルの生徒がスパイクを打ちたがらないのか？

A4 スパイクについて：ラリーが続くことを重視していて、スパイク禁止にしていた。繋がらないクラスだったので、繋がることを意識させた。キャッチをして3球で返球できていた。今後繋げていくので、3段攻撃の各チームの工夫をしていきたい。スパイクが打てるチームや打てないチームがあるので、技能に応じた得点のとり方を指導していきたい。キャッチの仕方：両手でふんわりと指導していたが、指導不足。次の授業のときに、その視点を持って指導していきたい。

〔協議〕

討議の柱；『単元のゴールの姿』のイメージを生徒に持たせるためにはどうすればよいのか」バレーボールの授業だけではなく、これまでの授業の中で工夫されてきたことを話し合いしてください。

○1つ目：めあてを子どもたちに決めさせる。

子どもたちが、課題を達成するためにどんなことをするといいかな？などの発問をして、でてきた意見からめあてを出させると生徒も練習方法工夫する。チームでめあてを決める。それを達成するための練習をさせる。

2つ目：イメージを生徒が持っていない。

教師と生徒が持っているイメージを合わせる。色んな試合を見せる。ラリーが続いている試合や声掛けがある試合を見せて、「こんなことを最後はしたいと思っている」など。

○生徒が単元のゴールの姿が分かっているとラリーやパスが活発にできる。映像や学習カードなどで工夫している。イメージを絞るといい。チームでの連携が味方につなぐことに繋がるのでは？どのような意図で決められたのか？

○連携のイメージはミーティングを重ねながら、味方につなぐが含まれる。より充実したゲームをするために、チームごとの攻守のパターンを作っていく。

○単元のゴールの姿はバレーの試合を見せて、バレーの醍醐味は攻撃だったら、まずはスパイクからさせてみて逆算してみて、何が必要？としていく。また最初のウォームアップは何が必要かなど逆算して子どもに考えせると、イメージが付きやすい。

〔指導助言〕

今年度から上益城教育事務所に勤めている。中学校に勤めていたとき、ハードルの授業をつくっていた。当時の指導主事の先生から、10年ほど遅れている、と言われた。自分が中学生の頃にした内容の授業をしていたのである。指導要領を読んでいなかった。上益城中体研のテーマは「保健体育学習の創造」は、創造をしていかないとダメ。指導方法も変わっている。教員がチャレンジをしていくことが大切。

1点目：キーワードはオリエンテーションの工夫である。オリエンテーションを工夫することで、ゴールの姿をはっきりさせて、それが主体的・対話的な活動に繋がる。それが技能の高まりに繋がっていく。オリエンテーションとは、方法や進路を定めること、いわゆる方向付け。

これまでは、運動の楽しさが高まっていく。最初やる気をもって始めても、途中でうまくいかない、となる。なので、その間に何か必要ではないかということで、初めのオリエンテーションとその間のオリエンテーションをいれていくことに取り組んでいた。もう一度入れることによって運動の楽しさを高め・広めていこうということである。

本日は、その2回目のオリエンテーションであった。ポイントは5点。

- ・ICTの活用：イメージがしやすい。オリンピック選手などの映像はできないなと感じる。映像のどこに注目させるかが大切。
 - ・ゴールの姿のイメージ化：方法とは指導要領。主体は生徒である。
 - ・単元計画の視覚化：生徒も教師も見通しを持っていくことで、子どもたちもあと少しだ！と思える。
 - ・運動量の確保：課題にもあったが、子どもたちはもっと動きたいと思っている。この時間がこの次の時間からの動きの質に変化を与えていくと思えば、この1時間はとても貴重なのではないか。
 - ・指導要領のP9にある豊かなスポーツライフを実現していくために、資質や能力を高めていく。そのために、知識を基盤とした学習の充実を実現するためのオリエンテーションになったのではと思う。
 - ・オリエンテーションの可能性：オリエンテーションは方向付けだが、主体は生徒である。「する・見る・支える・知る」があるが、教師もチャレンジをする、しっかり見て修正をしていく、生徒を支える、そして知る。という力が問われている。
- 本日、授業をしていただいた田代先生、研究をしておられた上益城の先生方、参加していただいた先生、県中体研の先生方ありがとうございました。

6 郡市活動報告

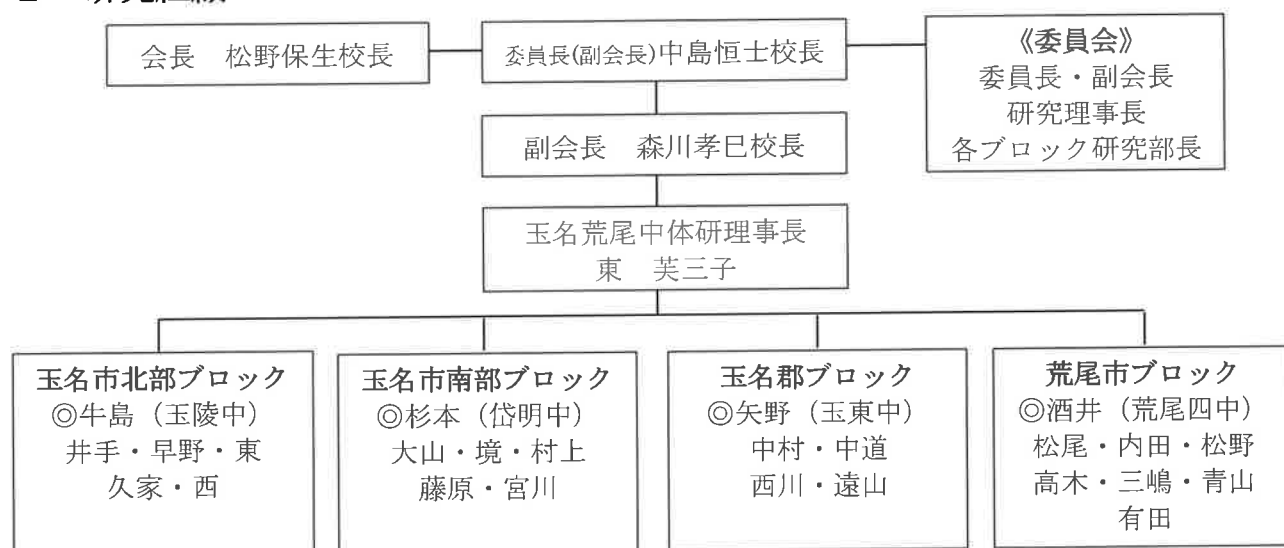
玉名荒尾中体研

理事長 東 芙三子

1 はじめに

玉名荒尾中体研は、松野保生会長（玉南中学校）、中島恒士委員長（菊水中学校）を中心に玉名郡市13校、荒尾3校の体育担当で構成されている。今年度は特に「対話的な活動」に着目し研究を進めた。運動量の確保の面で敬遠されがちな対話的活動を、どのように工夫し取り入れると、体力が向上し生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現につながるのかを研究した。今年度は、研修・協議・授業研究、各学校の実践共有など行うことができたので、来年度以降のさらなる実践・研究へとつなげていきたい。

2 研究組織



3 活動状況

会議等	期日	内容
1 教育会教科等全体会	4月20日(水)	年間活動提案・協議、研究テーマについて
2 第1回教科等研修会(実技研)	8月18日(木)	実技研修「創作ダンス」
3 玉名荒尾支部第1回授業研究会	10月25日(火)	会場：玉東中学校
4 第49回熊本県中学校保健体育研究発表大会	11月18日(金)	会場：御船町スポーツセンター及び御船中学校
5 第2回評議員会	2月15日(水)	年間活動報告・反省 来年度への志向

研究テーマ

積極的に運動に親しみ、活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方
～主体的・対話的な取組を引き出す、授業づくりを通して～

内容 1
全生徒の実態
調査

内容 2
授業研究会の
実施

内容 3
小・中連携
取組の継続

内容 4
実技研修会の
実施

内容 5
教材・教具等
の開発

5 研究の概要

(1) 全生徒の実態調査について

玉名管内の「体力」の状況としては、過去3年間の状況と比べても横ばいである。項目別に見ると、「シャトルラン」「ボール投げ」「上体起こし」が若干低下傾向にある。しかし、全体の約82%の生徒は保健体育の授業も運動をすることも「好き・まあまあ好き」と答えており、低下傾向の原因は、新しい生活様式による運動機会の減少や運動部活動加入率の低下によるものと考えられる。

対話的活動を通して技能向上や思考の深まりへの成果を感じている生徒が約91%であるが、約79%は「自分の意見をうまく伝えられていない。」「見た感想やアドバイスをうまく表現できない。」と答えており、表現の仕方や対話のポイントをこちらが提示すれば活動もより活発になるのではないかと感じた。

(2) 対話的な活動を重視した授業研究について

玉東中学校の矢野遥輝教諭による器械運動「マット運動」の授業では、ICTと対話的活動を融合させ技の出来映えを高めていくという内容であった。協議ではどちらも頼り過ぎると運動量の低下を招くという意見が多く出た。協議のまとめでは、中島恒士委員長から対話的活動のとらえ方や、ICTの活用方法についてアドバイスをいただいた。



ICTを活用した導入



対話的活動の実践



授業後の協議の様子

6 まとめ（成果と課題）

今年度は予定していた活動が全て実施でき、各学校の取組や体育担当者同士の意見を交換でき大変有意義な活動であった。しかし、研究テーマが大きすぎたために研究の方向性が不透明になってしまった。次年度は研究テーマを絞り込み、成果につながるような研究にしていきたい。

1 研究テーマ

『運動の楽しさや喜びを味わうことができる保健体育学習の在り方』

～豊かな関わりの中で、みんなが達成感を味わう学習を目指して～

「運動に対する意識」を高めていくために学習構想案の導入を図りながら、「単元のゴールの姿・期待される姿」、「単元を通じた学習課題（単元の中心的な学習課題）」、「本単元で働かせる見方・考え方」を具体的にイメージし、その実現に向けて単元のまとまりで授業を構想した研究を進めてきた。

具体的には、3つの部会（学習構想部会・フォーアップ運動部会・学習シート部会）を編成し、それぞれの部会でテーマに沿った研究を進めていながら、達成感を味わうことのできる授業実践を目指してきた。豊かな関わりの中で学びに必要な指導の在り方を工夫したり、必要な学習環境を整備したりしていくことで、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたるスポーツライフを実現していく資質・能力の育成へと繋げていきたいと考えている。

2 研究組織

会長	副会長	理事長	副理事長
若杉幸生 校長（鹿本）	西浦伸一 教頭（鹿北）	田島信哉（鹿本）	湯澤徹志（菊鹿）
学習構想部会	☆田島（鹿本），湯澤（菊鹿），丸山（米野岳）		
フォーアップ運動部会	☆川本（鹿北），若杉（山鹿），前田（山鹿）		
学習シート部会	☆中山（山鹿），磯部（山鹿），上野（鹿本）		

3 活動状況

月	日	研究部会	活動の概要
5	6	総会・研究部会	○役員選出・承認 ○市研究テーマ・重点研究内容決定 ○年間活動計画の確認
7	27	夏季研修会 中止(コロナ感染症)	○ビフォーアフタービデオ ○体育実技指導者講習会復興 ○班別協議（各部会の研究について）
10	7	半日研	○研究授業 山鹿市立菊鹿中学校 第2学年 湯澤徹志 教諭 体育分野 「E 球技 バasketボール」 ○授業研究会・協議
1	20	半日研	○「今年度の反省と次年度への志向」 ○各部会・学習構想部会，フォーアップ運動部会，学習シート部会 ・各学校の実践紹介，情報共有

4 研究の概要・成果と課題

(1) 重点研究内容

ア 学習構想部会

教師側が単元全体・授業を通して「何を身に付けさせたいのか」を明確にするとともに、子どもたちと「育てたい力」のイメージを共有し、「何ができるようになるか」を実感できる（達成感を味わうことができる）授業を目指し、本年度は菊鹿中学校での提案研究授業「E 球技 ゴール型 Basketball」の学習構想案を作成した。

【成果と課題】

成果としては、学習構想部会に属する数名の教師で集まり、学習指導要領や解説等を読み込み、これまでの学習指導案に加え、「単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）」、「単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）」、「本単元で働かせる見方・考え方」を具体的にイメージし、その実現に向けて単元のまとまりで授業を構想するので、授業者のみならず、学習構想部会及び山鹿市保健体育教師の資質向上に繋がった。

課題としては、これまでの研究授業で実施した単元の構想案の蓄積を基に、各学校で生徒の実態に応じてより良い実践へとつなげてほしい。また、新たな単元でも学習構想案を作成して実践してもらうことを期待している。

イ フォーアップ運動部会

フォーアップ運動（ウォームアップ・スキルアップ・モチベーションアップ・コミュニケーションアップ）を考案していきながら、授業の導入で行っていく。身に付けさせたい力を育てるための手段とする。本年度は、菊鹿中学校での提案研究授業「E球技 ゴール型 バasketボール」の実践を用いて意見交換、検討を行った。

【成果と課題】

成果としては、生徒にとってはその単元の導入時に帯で実施するので見通しが持てると同時にウォームアップ・スキルアップ・モチベーションアップ・コミュニケーションアップへとつながっている。本年度は、提案研究授業の「バスケットボール」の提案時のフォーアップ運動を基に実践することができた。

多種の単元のフォーアップ運動の資料を蓄積して3年を終えた。今後、さらに多種多様のフォーアップ運動（例）の蓄積に努め、実践をさらに深めていくことが今後の課題として挙げられる。

ウ 学習シート部会

「授業のねらい」に近づくための手段として「育てたい力」を意識した学習シートの作成を行ってきた。「この時間に生徒たちに何が残るか…」「必要性を持って取り組んでいるか…」等を考えながら作成している。「単元のゴールの姿」「単元を通した学習課題」「学習活動」「学習過程の構想」を学習シートに取り入れることにより、教師と生徒が同じ目標を共有できるようにする。本年度は、菊鹿中学校での提案研究授業「E球技 ゴール型バスケットボール」の学習シートを用いて意見交換、検討を行った。

【成果と課題】

成果としては、「単元のゴールの姿」「単元を通した学習課題」「学習活動」「学習過程の構想」を1枚の学習シートに取り入れることにより、教師と生徒が意識（育てたい力）を共有できるようになり、毎時間の充実した授業に繋がっている。

課題としては、終末の振り返りの時間を十分確保し、生徒たちの学びの状況を学習シートから掴み、それに対してしっかりとコメントを返し、さらに生徒たちと繋がっていくことが挙げられる。

3 まとめ

山鹿市中体研では、ここ3年、市内5中学校の保健体育教師を上記の3つの部会に分けて研究を進めてきた。大まかな年間の流れとしては、5月に年間計画の確認、研究の方向性や役員等を決め、夏季休業中の7月には、今年はコロナ感染症の影響で中止にしたが、計画では、ビフォーアフタービデオの使い方の研修、3つの部会の実践資料を各々が持ち寄っての討議、体育実技指導者講習会の復講を予定していた。また、10月には、毎年行っている山鹿市5校輪番制に基づく研究授業を行った。本年度は、菊鹿中学校で「球技 ゴール型 バasketボール」の授業を2年生で行った。山鹿市は、保健体育教師9名それぞれが自覚を持ち、これまで研究してきた財産を基に生徒と向き合いながら実践に努めている。山鹿市の生徒たちのために、達成感を味わうことができる授業をこれからも行っていきたい。

1 はじめに

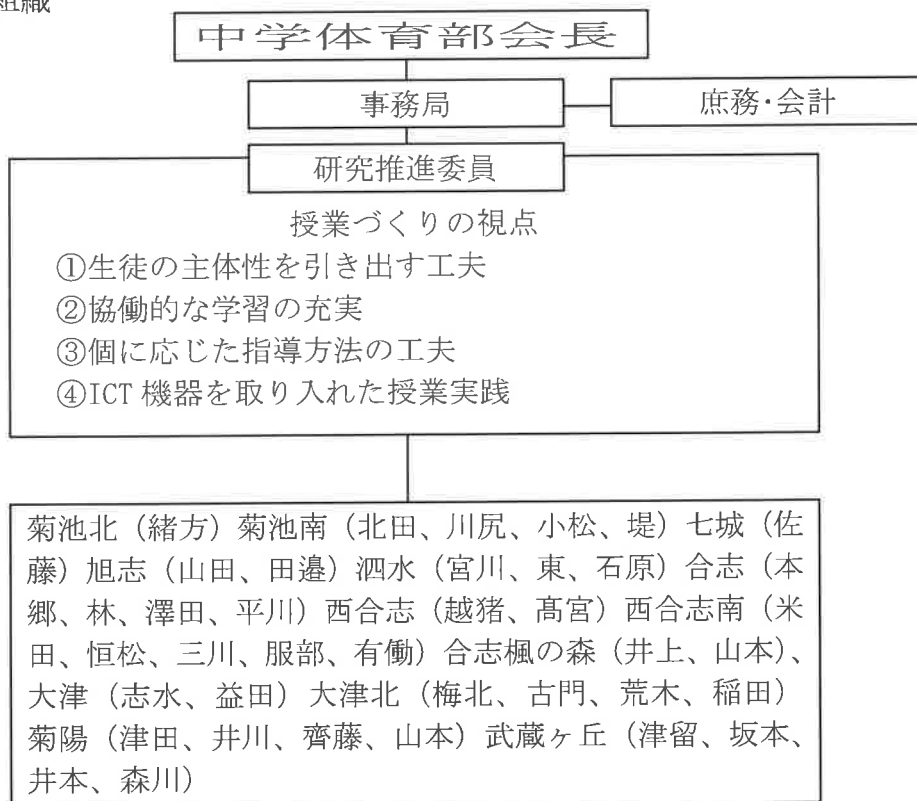
菊池郡市では、中尾会長（武蔵ヶ丘中学校）を中心に、13校38名の保健体育担当で研究を進めている。菊池郡市中体研の今年度の研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、主体的に運動に取り組む生徒の育成～主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造～」と掲げ、生徒が主役となって活動し、学びとる授業づくりを目指している。

これまでも菊池郡市中体研では独自の取組として、言語活動を活発化させる「学習言葉」の精選や、各種目の基礎となる技能の向上を目的とした「スキルウォーミングアップ」をについて重点を置いて研究を行ってきた。その研究で培ったことを基盤として、現在は、個に応じた指導方法の工夫や協働的な学習活動の充実、ICT機器を取り入れた授業実践、そして「学習構想案」を用いた授業展開の研究にも取り組んでいる。今年度は、生徒が主体的に運動に取り組むための授業づくりに焦点を当てて研究していった。

2 研究テーマ

楽しさと喜びを実感し、主体的に運動に取り組む生徒の育成
～主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造～

3 研究組織



4 活動状況

(1) 第1回一斉研修会【5月6日(金)武蔵ヶ丘中学校】

○令和3年度事業報告及び決算報告

○令和4年度事業計画及び予算案審議、役員選出

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

(2) 第2回一斉研修会【7月25日(月)菊陽中学校】

○実技研修「球技：ネット型のスポーツ」 大津中学校 講師 益田 依佳

○協議「昨年度の活動報告」 大津中学校 教諭 志水 貴彦

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

(3) 第3回一斉研修会【1月26日(木)武蔵ヶ丘中学校】

○研究授業 球技 3年「バレーボール」

○授業研究会 指導助言 菊池教育事務所 指導主事 大谷 浩介

○研究協議

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

5 今年度の活動における成果

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、年度初めに会員を集めて共通理解を図る場を設けることができず、1年間を通して思うような活動はできなかった。また研修実施予定の時期に新型コロナウイルス感染症が流行し、今年度、一度も先生方を集めて、研修を行えなかったことも非常に残念に思う。

しかし、今年度の熊本県中学校保健体育研究発表大会(上益城大会)において、泗水中学校山田健太郎教諭の研究である「生徒一人一人の学ぶ意欲を引き出す体育の授業を目指して～効果的な場の設定とICTの活用～」を誌上発表できたことは、菊池郡市中体研の活動の大きな成果となった。菊池郡市中体研で進めている研究である「生徒の主体性を引き出す授業の工夫」や「ICT機器を取り入れた授業実践」の一端を他郡市に公開することで、多くの方から様々なアドバイスをいただき、意見交換をできたことは今後の活動の充実にもつながっていくと考えている。

さらに、県研究発表大会では、菊池郡市すべての学校から体育担当者1名以上の参加を促し、多くの先生方の参加を実現することができた。そのことで、上益城の先生方が時間をかけて作り上げられた「単元のゴールの姿」を意識した単元計画の作成や「単元のゴールの姿」につながる1時間1時間の授業づくり、生徒の主体性を高めるために、オリエンテーションの機会を単元の中に2回組み込むことのアプローチなどを実際に見て、体感し、各学校に持ち帰ることができた。研修の機会が限られている中で、県研究発表大会に参加し、学びを得られたことは一つの大きな成果となった。

6 次年度について

生徒が主体的に運動に取り組むための授業づくりについては、次年度以降も研究授業、授業研究会を実施しながら、菊池郡市の生徒の実態に対応した研究を深めていく。また、今年度実現できたように県研究発表大会や県夏期研修会への参加を通して、多くの先生方に授業改善につながる学びを得てもらいたい。計画した活動ができない1年となったが、その中でも、成果を生み出し、積み重ねられた。次年度は、再度、研究組織を整え、研究の方針を明確にしながら菊池郡市中体研が一体となって活動していきたい。

阿蘇郡市中体研

理事長 松永 武人

1 はじめに

これまで阿蘇郡市では、井芹昌文校長（阿蘇中学校）を中心に10校11名の保健体育科担当で研究を進めてきた。メンバーの入れ替えが特に多かった本年度ではあったが、積極的にコミュニケーションを図りながら連携を深め、進めることができた。授業研究会も開催し、意見の共有化を図るなかで、阿蘇郡市の研究の視点をさらに深め、今後につなげるための貴重な機会とすることができた。

研究の視点は、「自ら学ぶ力」をキーワードに、指導と評価の一体化に目を向けた授業構想を通して、生徒自身が何を学び、何が出来るようになったのかを明確化できることであり、そのための実践を進めてきた。

2 研究組織



3 活動状況

- 6月 8日 (水) : 第1回阿蘇郡市教育研究会保健体育部会 (阿蘇中学校)
<研究テーマ・組織・方向性の検討>
- 11月 18日 (金) : 第18回熊本県学校体育研究発表大会
(御船中学校、御船町スポーツセンター)
<授業:「体づくり運動」、球技「バレーボール」>
- 11月 25日 (金) : 第2回阿蘇郡市教育研究会保健体育部会 (産山学園)
<授業: 器械運動「跳び箱運動」産山学園 太田 小咲稀 教諭>
- 2月 16日 (木) : 阿蘇郡市中体連・中体研反省会
<本年度の反省と来年度の志向(阿蘇市農村環境改善センター)>

4 研究テーマ

阿蘇郡市中学校体育研究会 研究主題

「主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育の創造」
～自ら学ぶ力を育てるための有効な指導と評価のあり方について～

仮説:「何を身につけさせたいか」という学びの質の向上と「何が身についたか」という評価の充実の二つの視点から授業を構想し、教師と生徒の学びの一体化を図ることで、自ら学ぶ力を育む生徒の育成につながるだろう。

視点1
ねらいの明確化

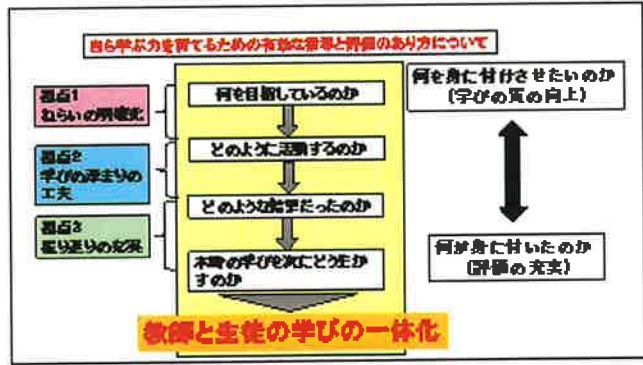
視点2
学びの深まりの工夫

視点3
振り返りの充実

〈POINT〉 教師と生徒の学びの一体化が図れた授業づくり

5 研究の概要

「この時間何を指し、どのように活動し、どのような活動だったのか、本時の学びを次へどう生かすのか」という授業の骨格部分を教師が把握した授業展開に加え、学習の主体である生徒自身がそこを明確に伝えることができる授業展開のなかで、教師と生徒が学びを共有し一体的に進めていくなかで、「学びあって活動ある授業」が達成されていくという考えを先生方で共通理解を図った。そのための具体的な工夫として、視点1：ねらいの明確化 視点2：学びの深まりの工夫 視点3：振り返りの充実という3つの視点から授業の具体化を図っていくこととした。



そのための具体的な工夫として、視点1：ねらいの明確化 視点2：学びの深まりの工夫 視点3：振り返りの充実という3つの視点から授業の具体化を図っていくこととした。

6 公開授業及び授業研究会

研究授業 器械運動「跳び箱運動」 授業者 太田 小咲稀 教諭（産山学園）

視点1：ねらいの明確



視点2：学びの深まりの工夫



視点3：振り返りの充実



第8学年（中学校2年生）を対象に、跳び箱運動を行った。「技の出来栄を高めるためのポイントを伝えよう」というねらいの達成に向けて、それぞれの視点に沿った工夫とともに授業を展開した。特に視点2の学びの深まりの工夫として、手本動画をロイロノートで配布し、動きのポイントを明確化させ、「技のどこを改善するために」、「どのように」行うのかの理解促進につなげる様子が見て取れた。単元の最終像を共通把握し、その達成に向けて、見方・考え方を働かせて授業を行うなかで、生徒自身が何を指し、その達成に向けて何を頑張っていくのかを理解しながら取り組むことができていた。教師と生徒が視点を揃えて学びを深めていた点において、成果を見て取ることができた。

6 まとめ

「この時間何を指し、どのように活動し、どのような活動だったのか、本時の学びを次へどう生かすのか」という視点で、教師と生徒が学びを共有し、一体的に進めていくことを通して、「活動あって学びある授業」が達成されていくという考えを軸に、研究を進めてきた。また、その達成に向けて、視点1から視点3に沿って授業の具体化を図っていった。

本年度は、産山学園の太田小咲稀教諭による器械運動（跳び箱運動）の授業を受け、研究の視点に沿って、全員で研修を行った。学びの質の改善と評価の充実が一体化した授業の構想が、「活動あって学びある授業」の達成に向けて必要であり、そのための工夫をそれぞれの学校による実践も踏まえ、意見共有できたことは、非常に有益であった。引き続き実践に生かしていくなかで、研究の質を阿蘇郡市として深めていくことが今後の課題だと考えている。

1 はじめに

熊本市中学校体育研究会では、令和2年度から取り組んできた研究テーマ『自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方』について、前年度の反省をもとに熊本市中学校授業研究会に向けて授業改善を行ってきた。

2 熊本市中学校体育研究会主題

自ら運動の喜びや楽しさを求め
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方
～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～

3 研究の概要

(1) 研究の仮説

- ① 教材の開発や場面設定の工夫, ICT の効果的な活用を行えば, 対話活動が活性化し, 生徒が運動の楽しさを味わいながら進んで運動に親しむことができるだろう。
- ② 生徒の主体的活動をねらった課題提示や取組の工夫を行えば, 生徒同士で学びを深めながら主体的に課題解決をし, できる・わかる喜びを味わうことができるだろう。

(2) 研究の視点

- 視点1 指導と評価の一体化
- 視点2 効果的なICT機器の活用
- 視点3 主体的活動を重視した取組
- 視点4 対話活動を促すための場面設定の工夫

熊本市授業づくり5つの視点

- 視点1 本時のねらいに迫るめあてがある
- 視点2 授業に見通しと振り返りがある
- 視点3 本時のねらいに迫る子どもの主体的活動がある
- 視点4 学習意欲を高め, 学習内容を理解させる工夫がある
- 視点5 子どもを認め, 生かす場面がある

4 研究構想図



5 研究の実際

研究の視点をもとに、熊本市中学校授業研究会（10月開催）では4ブロックに分けて事前研究会及び授業研究会で研究を行った。保健分野と体育分野に分かれ、保健分野では養護教諭とのTTを行い、より専門的な知識を学べるようにした。

【北ブロック】

楠中学校 保健2年「応急手当の意義と方法」

伊豆丸 剛教諭 丸野佐栄子養護教諭



【南ブロック】

飽田中学校 球技1年「バレーボール」

藤本真季教諭



【東ブロック】

白川中学校 球技1年「ハンドボール」

松本悠汰教諭



【西ブロック】

京陵中学校

保健1年「呼吸器・循環器の発育・発達」

宮村直幸教諭 西島達子養護助教諭



6 研究の成果と課題

今回の実践を通して、保健体育における主体的・対話的で深い学びを意識した授業を経験できたことは、大きな学びとなった。子ども達に主体性をもたせた授業を展開するための指導の工夫や発達段階に応じた配慮をしていくことで、子ども達が自ら課題を見つけて活動する姿も多く見られた。また、子ども達に視覚的に分かりやすいようにICT機器の活用をしたり、子ども達同士でもICTを活用しながら動きの確認や作戦会議などをしたりすることで、効果的なICTの活用も高まった。ただ、子ども達一人ひとりの課題に対して、常に意識をもたせるための工夫がないと、視点がぼやけてしまうこともあった。今後は、話し合いの視点を明確にするための視覚的配慮を考えていきたい。また評価について悩まれている先生がいたことも分かった。指導すべき内容とその評価の確認をしながら、「何ができるようになるか」という目指す資質・能力と「何が身についたか」という学習評価にずれやねじれが生じないように今後も研究を進めていきたい。

1 はじめに

これまで上益城郡では、福永純一校長（嘉島中学校）を中心に、8校17名の保健体育課担当で研究を進めてきた。今年度は発表大会に向けて、一丸となり研究に取り組んできた。

研究の視点は、長年の上益城郡の課題である「体力の向上」を踏まえつつ、「主体的・対話的な授業」の実現を目指し、オリエンテーションに注目しながら研究を行った。

2 上益城郡中学校体育研究会主題

「主体的・対話的に取り組む保健体育学習の創造」
～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを通して～

3 研究の概要

(1) 主題設定について

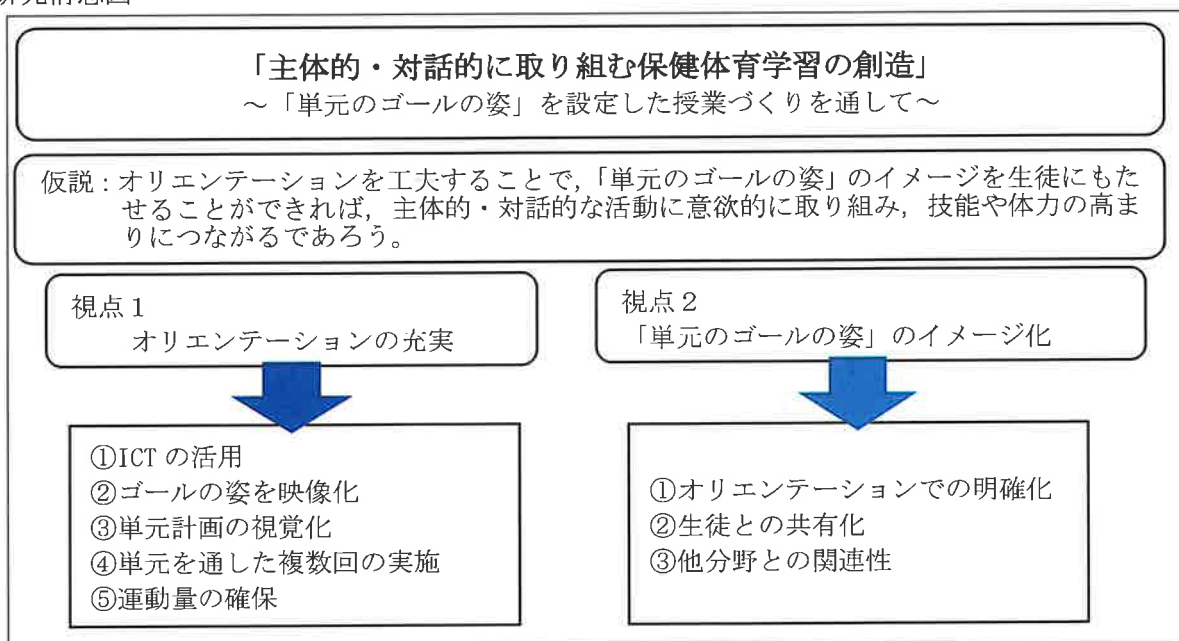
豊かなスポーツライフの素地の育成のためには、生徒が「楽しい」と思える授業の在り方が重要である。そのためには、先行研究や生徒のアンケートからも明らかになっているように、授業の中で「できた」「わかった」「友達と交流しながら活動した」という経験が大事になる。また、生徒が主体的に取り組むことができるようにするため、授業に見通しをもって取り組むことが特に重要ではないかと考えた。そこで、『単元のゴールの姿』を設定した授業づくりを通して」というサブテーマを掲げ、本研究に取り組むことにした。

(2) 研究の視点

視点1 オリエンテーションの充実

視点2 「単元のゴールの姿」のイメージ化


4 研究構想図



5 研究の実際

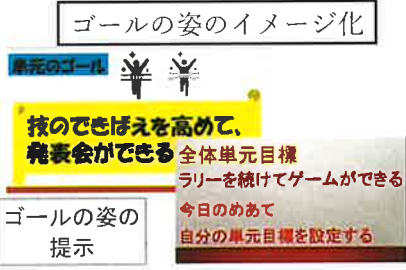
(1) オリエンテーションの充実

ICTの活用




手本となる動画

ゴールの姿のイメージ化



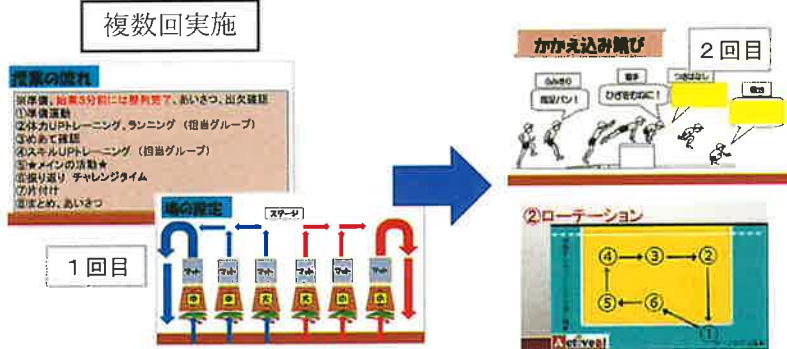
ゴールの姿の提示

単元計画の視覚化



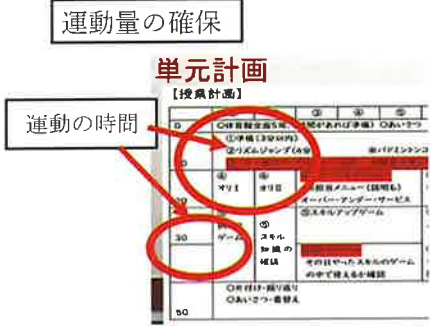
単元計画

複数回実施



1回目

運動量の確保



運動の時間

(2) ゴールの姿のイメージ化

明確化



オリエンテーションの位置づけ

生徒との共有化



毎時間単元のゴールの姿を

他分野との関連



再確認…授業のルールや技能のポイント、キーワードなど、これまで学習の再確認
 再発見…友達のおよさやできているところ、「こうすればよかったんだ」ということの再発見
 再構築…前半部分でうまくいかなかったルールやチーム編成などの再構築
 再出発…ゴールの姿をもとに、意欲向上のきっかけを作る再出発

6 研究の成果と課題

(1) 研究の成果

- 複数のオリエンテーションの位置付けを明確にすることで、指導内容が精選され、教師も生徒もわかりやすい授業が展開できた。
- 話し合いの場面で、キーワードやポイントが飛び出し、話し合い活動の充実につながった。
- 2回目のオリエンテーションの位置付けをしたことで、指導内容に修正を加えることが容易になった。

(2) 研究の課題

△運動が得意な生徒は、「体育＝体を動かす」時間という意識が強く、オリエンテーションの時間は物足りなさを感じていることがあった。

様々な生徒のニーズに応えられるような工夫をしていくことで、主体的・対話的に運動に取り組み、技能や体力を高め、生涯スポーツライフの基礎を築くことができるようになって考えられる、生徒が主体的・対話的に取り組む授業を創造するために、さらなる研究を進めていきたい。

1 はじめに

宇城中学校体育研究会は上村一浩会長（不知火中学校）を中心に 11 校の体育担当者 22 名で組織されており、11 校中 8 校は体育担当者が 1 名の小規模校である。

今年度、「主体的・対話的な学びを通して、『生きる力』をはぐくむ保健体育科学習の在り方」～『分かる・楽しい』授業づくり 5 つの心得』の実践を通して～の研究テーマを設定し、授業実践を中心に研究を進めた。

2 研究組織

- ・会長 上村一浩（不知火中） ・研究委員長 濱 久人（松橋中）
- ・研究委員 山田雄太郎（三角中） 今田圭哉（中央中） 井上淳一（宇土中）
- 授業研究部会（松橋・三角・不知火）、○授業実践部会（小川・豊野・中央・砥用）、○指導法研究部会（鶴城・住吉・網田・宇土）の、3 部会に分けて研究を進めた。

3 活動状況

月 日	場 所	概 要
4 月 2 2 日	不知火中学校	第 1 回教科等研 ○組織づくり，研究テーマの設定等 ○各部会の年間計画作成
7 月 2 8 日	人吉市立第二中学校	令和 5 年度熊本県中学校夏季研修会 (指導法研究部会参加) ○学習構想案検討会 ○保健体育指導法講習会「陸上競技」
1 0 月 2 5 日	松橋中学校	授業研指導案検討会 ○第 2 回教科等研授業研に向けての指導案検討
1 1 月 1 8 日	松橋中学校	第 2 回教科等研 ○公開授業 第 3 学年 「E 球技 ウ ベースボール型 「ソフトボール」 ○授業研究会 ※本授業及び授業研究会は、「令和 4 年度（2022 年度）熊本県子供の体力向上推進委員会に係る公開授業」の授業及び授業研究会と兼ねる
1 1 月 1 8 日	御船町スポーツセンター・御船中学校	第 4 9 回熊本県中学校保健体育研究発表大会参加

4 研究テーマ

「主体的・対話的な学びを通して、『生きる力』をはぐくむ保健体育科学習の在り方」～『分かる・楽しい』授業づくり 5 つの心得』の実践を通して～

5 研究の概要

(1) 授業研究 研究授業 授業者 松橋中学校 大塚教諭

11 月に松橋中学校にて、単元「E 球技 ウ ベースボール型 ソフトボール」（第 3 学年）の研究授業を行った。ここでは、「『分かる・楽しい』授業づくり 5 つの心得」の中の心得 1「『何を学ぶのか』が分かる、必然性のあるめあての提示」と心得 3「めあてに沿って、『じっくり考え、はっきり表現』させる場の設定」に焦点を当てて授業実践を行った。

心得1 「『何を学ぶのか』が分かる、必然性のあるめあての提示」では、単元を通した学習課題の解決に向けた本時のめあてを明確にし、視覚的に提示するために、前時の様子や振り返りの言葉から課題を見つけ、何がどのようにできればいいのかが明確に分かるようにめあてを設定した。本時では、「捕球場所に最短距離で移動して相手の打ったボールを捕ることができる。」の目標のもと、生徒のこれまでの様子をみて、「外野に抜けないようにボールをとろう」というめあてを生徒に提示した。本単元では、生徒が単元を通して使用するワークシートに単元計画を示し、常に見通しをもって学習を進められるようにするとともに、振り返りの記入において、ねらいに応じた振り返りを行うように声掛けを行うなどして、本時で何を学ぶのかを意識させて授業を展開するようにした。また、視覚的にもめあてを意識できるよう、めあての掲示ボードも工夫した。掲示ボードにはこれまでの学びの足跡等もあわせて提示するようにした。



めあて等の提示の様子

心得3 「めあてに沿って、『じっくり考え、はっきり表現』させる場の設定」では、何を学ぶかが分かるような具体的な発問にするために、チームで解決するための仲間との対話の場面を設定し、活動の中でめあてに沿った課題が解決できない状況をつくり、「なぜ」「どのように」という言葉を使って問いかけをするようにした。本時では、導入時に設定しているスキルアップトレーニングの中から、本時のめあてに沿う「スローイングノック」の種目に取り組みせ、その活動を通して自分たちの課題を見出すようにした。その後、外野に抜けないようにするためにどういう動きをすればよいか、各チームで意見を出し合いながら練習やミニゲームを行った。その際、「なぜ外野に抜けるのか」「どのようにしたら抜けなくなるか」という問いかけを行いながら、めあてに沿って活動させるようにした。



めあてを意識しながらのチーム練習

授業研究会では、他の参観者から肯定的な意見が多かった。授業者からも、今回の工夫により、苦手な子ども達もお互いにチームで協力しあい、主体的に動くようになったと評していた。一方、めあての設定の仕方は妥当であったか等の意見も出た。また、その他として、授業を進める上での指導技術、ICT活用例、評価作成の話題も出た。さらに体力向上の視点に立った話合いも行い、とても有意義な時間になった。

6 研究の成果・まとめ

宇城で取り組んでいる『分かる・楽しい』授業づくり5つの心得の実践を意識した授業づくりについて、多くの先生方の知識や経験を出し合い、より効果的なものへと高め合う時間を持つことができたのが今回の大きな成果だった。この研究により、さらに各々の授業力・指導力が向上し、子ども達の「生きる力」の育成に繋げることができたのではないかとと思われる。今後も、宇城中学校校体育研究会全体で力を合わせ、保健体育科学習の在り方について研究を進めていきたい。

1 はじめに

八代中体研は、田河正人会長（第三中学校）のもと18校、計27名で研究を進めている。今年度も「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」を実現していくために、授業研究会や実技研修会、日頃の情報交換等を通して「運動の楽しさが広がる単元づくり」や「効果的なかかわり合いを促す教師の働きかけ」等について協議しながら、授業実践力向上に努めている。

2 研究テーマ

「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」
～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～

3 研究組織

会 長	田河 正人	(第三)
理 事 長	小野 寿大	(第四)
副理事長	中満 雄介	(第二)
書 記	日野本 充宏	(第六)
会 計	松本 奈津実	(二見)

4 活動状況

4月 第1回運営委員会

【会 場】八代市立第四中学校

【内容等】研究組織作り、年間計画立案等

7月 熊本県中学校体育研究会夏期研修会（含：保健体育指導法講習会）への参加

【会 場】人吉市立第二中学校

【内容等】学習構想案検討会、保健体育指導法講習会

11月 熊本県中学校体育研究発表大会【上益城大会】への参加

【会 場】御船町立御船中学校、御船町スポーツセンター

【内容等】公開授業、授業研究会

12月 授業研究会内容検討会

【会 場】八代市立第三中学校

【内容等】八代教育研究会中学校保健体育部会の授業内容検討会

1 2月 八代教育研究会中学校保健体育部会（授業研究会）

【会 場】八代市立第三中学校

【内容等】研究授業「第1学年 器械運動（マット運動）」

授業者：八代市立第三中学校 教諭 山口 貴之



課題解決のためのキーワードとなる視点を示す。

ポイントを参考にしながら、お互いの技の出来栄を伝え合う。

タブレットを活用し、映像で動きの確認をする。

1月 八代教育研究会中学校保健体育部会（実技研修）

【会 場】八代市立第三中学校

【内容等】ブラインドサッカー

提案者 八代市立第二中学校 教諭 中満 雄介
年間反省と来年度の指向



5 研究の概要

主体的に運動に取り組んでいく生徒を育成していくために、八代中体研ではここ数年「豊かなかかわり合い」に焦点を当てて研究に取り組んでいる。コロナ渦の中、活動に制限はかかってしまうが、12月に行った研究授業においては、メタ認知を意識した学習シートや教具を有効活用した授業展開となり、生徒間において多くのアドバイスや声掛け等の関わり合いがみられる内容となった。

6 まとめ

第三中学校の山口教諭が行ったマット運動の授業研究会では、教師が生徒の実態を把握しながら主体的に運動に取り組んでいくためには、どのような適切な手立てを行えばよいのかということについて活発な議論がなされた。また、経験が豊富な先輩方からも多くのアドバイスをいただき、参加者全員の授業力向上につながった。

1月に行った実技研修会では、第二中学校の中満教諭が、昨年度開催されたパラリンピックの種目を取り扱った研修を行い、参加者にとってよりよい体験となった。

八代中体研では、今後も授業研究会だけではなく、口頃の情報交換も密に行うとともに、八代全体の中学生が主体的に運動に取り組み、生涯にわたって豊かなスポーツライフを過ごしていくための実践力の育成及び指導力向上につなげていきたい。

また、教師が多面的な視点から体力や心の健康について学ぶことで、体力の必要性の理解や運動の効果についての学習を深めていきたい。さらに保健分野では、健康の保持増進の視点と、体育分野においては実践的な動きを通して、心と体は一つであるということの関連性を踏まえて、深い学びにつなげようとするものであると捉えながら研究を継続させていきたい。

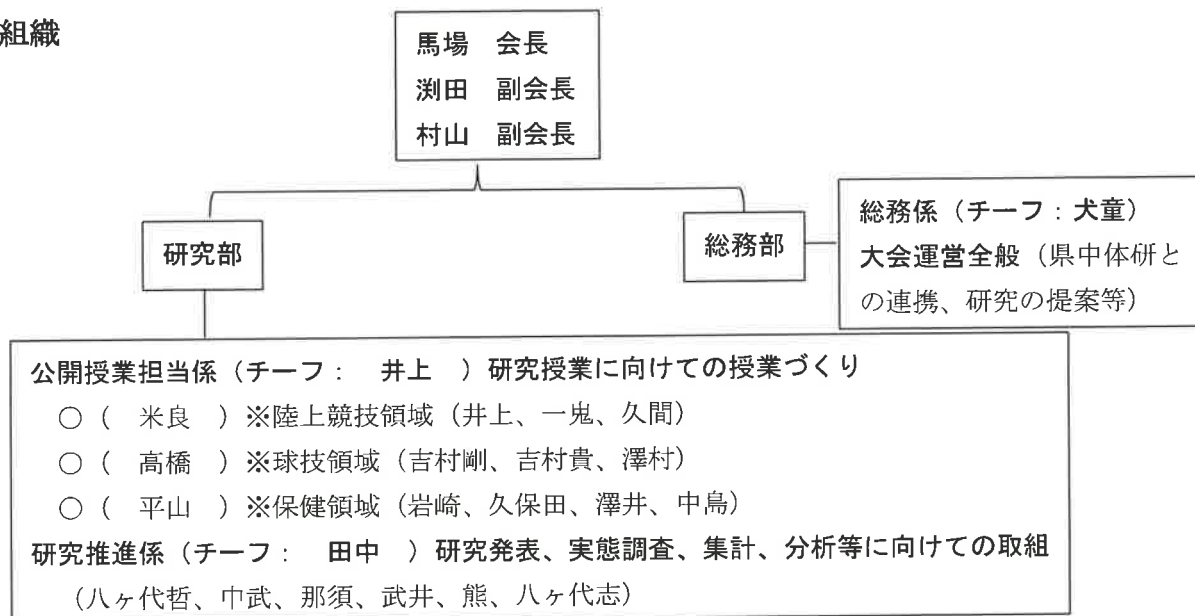
人吉球磨中体研

理事長 犬童 耕平

1 はじめに

今年度の人吉球磨都市は、馬場哲也会長（多良木中学校）を中心に12校の保健体育科担当で構成されている。令和5年度の熊本県中学校保健体育研究発表大会（人吉球磨）に向けて、実践・研究を進めていきたい。

2 研究組織



3 活動状況

	会議	期日	内容
1	第1回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	5月30日 (月)	研究組織・研究テーマ、 本年度の研究内容協議
2	第3回人吉球磨体育研究会 (小中合同)	11月25日 (金)	人吉市立第二中学校 授業研究会
3	第4回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	1月17日 (火)	本年度の取組の総括、 来年度に向けての協議

4 研究テーマ

<人吉球磨体育研究会（中学部会）研究テーマ>

『主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科学習の在り方』
～全ての生徒が達成感を味わえる協働的な学習の工夫～

5 研究の概要

○ 小体研との合同授業研究会

人吉球磨郡市では、隔年で小学校と中学校の保健体育科授業研究会を行っている。令和4年11月25日（金）に人吉市立第二中学校で小体研との合同授業研究会を実施した。授業内容は、第3学年「C 陸上競技領域 リレー」だった。



前時とのつながりを意識した導入の工夫



主運動につながる基礎感覚づくり



それぞれの役割を明確にしたグループ学習



録画された動きを見てメンバーと課題の共有



指導者の専門性を活かした的確なアドバイス



小・中学校体育担当者合同で授業研究会

【授業研究会での成果】

- ・走力や人間関係等に考慮した入念なグルーピングを行ったことで、グループ内の教え合いや活動の活性化につながった。
- ・グループ内の役割分担が明確になっていた（タブレット担当、タイム測定担当等）ことで、スムーズな活動につながった。
- ・適宜授業者がポジティブな声掛けをしたり、雰囲気盛り上げたりしたことで、苦手な生徒も意欲的に活動することができた。

6 まとめ

『全ての生徒が達成感を味わえる協働的な学習』を目指した研究の第一歩となった小中合同授業研究会では、小学校体育担当者の多様な視点からも議論が進み、大変有意義なものとなった。

次年度に控える熊本県中学校保健体育研究大会に向け、年度内に再度研究の振り返りを行い、新年度から早速実践、分析等に取り組めるよう準備をしていきたい。

1 はじめに

芦北水俣郡市中体研は、今年度より古田利也会長を中心に学校数8校、体育担当者9名で研究を進めてきた。今年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けてきたが、感染対策を十分に行った上で研究を進めてきた。今年度は、研究テーマを「主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育の創造～活動あって学びある、未来へとつなぐ芦北水俣スタイル～」とし、研究に取り組んできた。

2 活動状況（郡市）

会議	期日・場所	内容
第1回研究会	期日：5月11日（水） 場所：芦北町立田浦中学校	・役員選出 ・研究主題の決定 ・年間研究計画の立案 ・授業者決定
第2回研究会	期日：8月2日（火） 場所：芦北町立田浦中学校	・講師招聘 講師：熊本県立教育センター 指導主事 梅北 勇樹 氏 ・11月実施予定学習構想案検討会 提案者：今村 文治 教諭 ・実技研修：指導力向上研修会の復興 指導者：羽田 聡美 教諭
第3回研究会	期日：11月22日（火） 場所：芦北町立湯浦中学校	・参観の視点確認 ・研究授業 【領域：器械運動「マット運動」】 【授業者】芦北町立湯浦中学校 今村 文治 教諭 ・授業研究会

3 令和4年度研究テーマ

テーマ：「主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造」
～活動あって学びある、未来へとつなぐ芦北水俣スタイル～

4 テーマ設定について

○「活動あって学びある」とは

近年、タブレット等のICT機器を活用した授業が展開される中、保健体育科の授業においても活用方法について課題となっている。

保健体育の授業の本質は、「身体を動かすこと」「活動すること」である。よって、「ICT機器を活用すること」が目的とならないように気を付けなければならない。そのためには、ICT機器を活用しながら、1時間あたりの活動時間を十分に確保する授業展開を進める必要がある。

また、「何ができるようになるのか」「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」といった「学ぶ意味を問いながら、能動的に学び続ける力」を身に付ける授業展開を実施するために、単元のオリエンテーションで「単元のゴールの姿」を示し、1時間ごとの「めあて」についても「単元のゴールの姿」に迫るためのものを設定していく。

○「未来へとつなぐ」とは

人生100年時代構想会議中間報告より、「ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子供の半数が107歳より長く生きると推計されており、日本は健康寿命が世界一の長寿社会を迎えている。」とある。このような時代において、令和4年度保健体育課取組の方向では「子どもたちに生涯にわたる健康的なライフスタイルの実現に向けて、学校における食育及び心身の健康の保持増進に関する指導に係る健康教育の充実を図る」とある。このことから、保健体育の授業において今学んでいることが、「これから学習する単元（領域）にどのようにつながるのか（短期的）」だったり、「今後の人生において、今学んだことがどのようにつながるのか。生かされるのか（長期的）」だったり、「今後の自分につながっていく」といった実感が持てる授業展開を実施する必要がある。

5 研究の視点

【視点1】 活動時間の十分な確保 (1時間あたり30分)	【視点2】 意欲的に学習へ取り組むための場の工夫	【視点3】(タブレット) 技のポイントを理解する場の設定	【視点4】(タブレット) わかりやすく教え合うための「学習ことば」の活用	【視点5】 効果的なICTの活用
------------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	---	---------------------

6 研究の実際

(1) 授業研究会

【領域】器械運動「マット運動」

【学年】第1学年

【授業者】芦北町立湯浦中学校 今村 文治 教諭

(2) 構想案と成果と課題

2. 実践の学習
【目的】 運動の楽しさを味わい、「身体を動かす楽しさ」「運動が生活にどう役立つのか」を学ぶことができるように授業を行う。

場面	学習活動 (心身の健康を促す活動)	指導上の留意点 (学習活動の目的、内容、評価、指導法)
導入	1. 運動の楽しさを味わう ① 準備運動、決まり運動、自由な運動 ② 自由な運動の楽しさを味わう 【学習目標】 自由な運動の楽しさを味わうこと、身体を動かす楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。	① 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ② 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。
展開	2. 運動の楽しさを味わう ① マットの練習 ② マットの練習 ③ マットの練習 ④ マットの練習 ⑤ マットの練習 ⑥ マットの練習 ⑦ マットの練習 ⑧ マットの練習 ⑨ マットの練習 ⑩ マットの練習 ⑪ マットの練習 ⑫ マットの練習 ⑬ マットの練習 ⑭ マットの練習 ⑮ マットの練習 ⑯ マットの練習 ⑰ マットの練習 ⑱ マットの練習 ⑲ マットの練習 ⑳ マットの練習 ㉑ マットの練習 ㉒ マットの練習 ㉓ マットの練習 ㉔ マットの練習 ㉕ マットの練習 ㉖ マットの練習 ㉗ マットの練習 ㉘ マットの練習 ㉙ マットの練習 ㉚ マットの練習 ㉛ マットの練習 ㉜ マットの練習 ㉝ マットの練習 ㉞ マットの練習 ㉟ マットの練習 ㊱ マットの練習 ㊲ マットの練習 ㊳ マットの練習 ㊴ マットの練習 ㊵ マットの練習 ㊶ マットの練習 ㊷ マットの練習 ㊸ マットの練習 ㊹ マットの練習 ㊺ マットの練習 ㊻ マットの練習 ㊼ マットの練習 ㊽ マットの練習 ㊾ マットの練習 ㊿ マットの練習	① 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ② 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ③ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ④ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑤ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑥ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑦ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑧ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑨ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑩ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑪ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑫ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑬ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑭ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑮ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑯ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑰ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑱ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑲ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ⑳ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉑ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉒ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉓ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉔ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉕ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉖ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉗ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉘ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉙ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉚ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉛ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉜ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉝ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉞ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㉟ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊱ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊲ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊳ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊴ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊵ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊶ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊷ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊸ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊹ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊺ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊻ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊼ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊽ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊾ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ㊿ 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。
閉	3. 運動の楽しさを味わう ① 準備運動、決まり運動、自由な運動 ② 自由な運動の楽しさを味わう 【学習目標】 自由な運動の楽しさを味わうこと、身体を動かす楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。	① 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。 ② 自由な運動の楽しさを味わうこと、運動が生活にどう役立つのかを学ぶこと。

【成果】

- 生徒の実態に応じて段階的に活動する場を準備したことで、生徒たちは意欲的に授業へ取り組む姿が見られた。【視点2】
- 生徒用タブレットに参考動画を配信したことで、個々で確認し、繰り返し練習に取り組んでいた。【視点3、5】

【課題】

- 様々な活動の場を設定してあり、生徒は意欲的に学習へ取り組んでいたが、安全面が十分に確保できていなかったため、活動の場の設定位置などを検討する必要がある。【視点2】
- 授業中に学習ことばを確認する場を設定したが、授業の中ではあまり使われていなかった。【視点4】
- 生徒用タブレットに参考動画が配信されていたので、実際の様子も撮影し、参考動画と比較する活動を設定することで、生徒の理解を深めることができた。【視点3、4、5】

7 まとめ

研究テーマを「主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育科の創造」と、今年度より変更をして1年間取り組んできた。コロナ禍の中、昨年度に引き続き研究授業を実施することができ、実際に授業を参観し、研究会を行うことの重要性を改めて実感することができた。今回の授業研究会から、研究テーマ及び研究の視点については、来年度も引き続き取り組んでいき、研究内容をさらに深めていきたい。

1 はじめに

今年度の天草郡市は、西村隆夫会長（河浦中学校）のもと、20校の保健体育担当で研究を進めてきた。今年度も天草の生徒が体育を好きになるように、また進んで楽しく体を動かしながら、結果的に体力が向上するように、体育の授業のあり方について考えてきた。特に今年度は授業研究会や各校の校内研究における構想案検討等に力を入れ、様々な実践の紹介や情報の共有等を行いながら、天草郡市中体研メンバーで協力しあってきたところである。

2 研究組織

会長 西村 隆夫（河 浦）
理事長 永野 勝也（河 浦）
副理事長 山崎竜太郎（大矢野）

3 活動状況

- 6月 1日・・・年間計画立案等
- 6月27日・・・第1回体育研究委員会、研究の方向性等
- 8月 8日・・・教員採用試験学習会
- 8月19日・・・第1回授業研究会
- 8月29日・・・第2回授業研究会
- 9月 7日・・・第3回授業研究会
- 11月 2日・・・第4回授業研究会、復講等
- 11月16日・・・第5回授業研究会
- 11月18日・・・熊本県学校体育研究発表大会
- 1月11日・・・第6回授業研究会
- 1月18日・・・第7回授業研究会
- 1月24日・・・第2回体育研究委員会、体育部門授業研究会の役割分担・確認等
- 2月 1日・・・第8回授業研究会
- 2月 7日・・・天草教育研究所体育部門授業研究会（倉岳町体育館）
- 3月 6日・・・第3回体育研究委員会、年間反省等

4 研究テーマ

天草郡市体育研究会研究テーマ

「体育が好きで、進んで体を動かす生徒の育成」
～単元デザインの工夫と個に応じた指導を目指して～

5 研究の実際・・・研究授業及び授業研究会の取組から

天草教育研究所「体育部門」授業研修会（2月7日 倉岳町体育館）

○研究授業 第1学年 ネット型「バレーボール」

授業者：天草市立倉岳中学校 山川 征九郎 教諭

○研究会

・授業研究会

〈小中学校の共通課題による協議の柱〉

(1) 単元デザインの工夫について

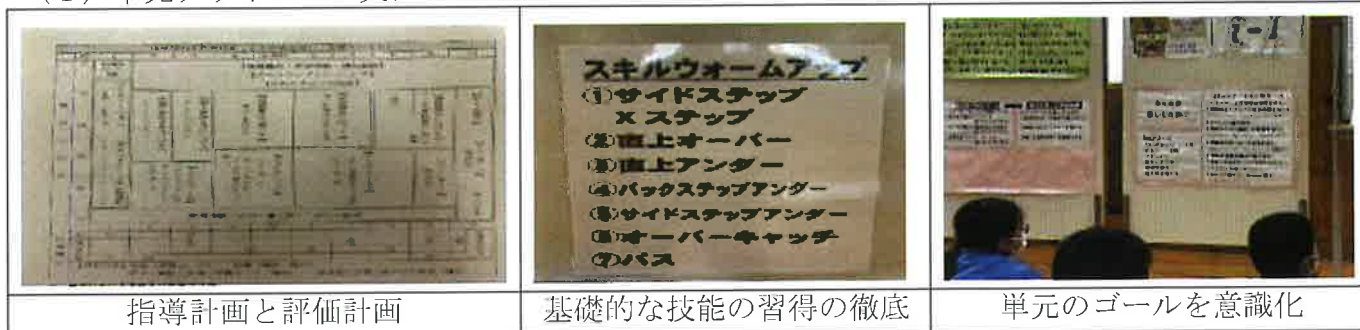
子どもたちに達成感を味わわせるための単元のゴールを意識した単元デザインの工夫

(2) 個に応じた指導について

「できた」、「分かった」、「できそうだ」、「次の時間、またしたい」といった思いを持たせるための指導・支援の工夫

・指導及び助言 天草教育事務所 黒川雅弘 指導主事

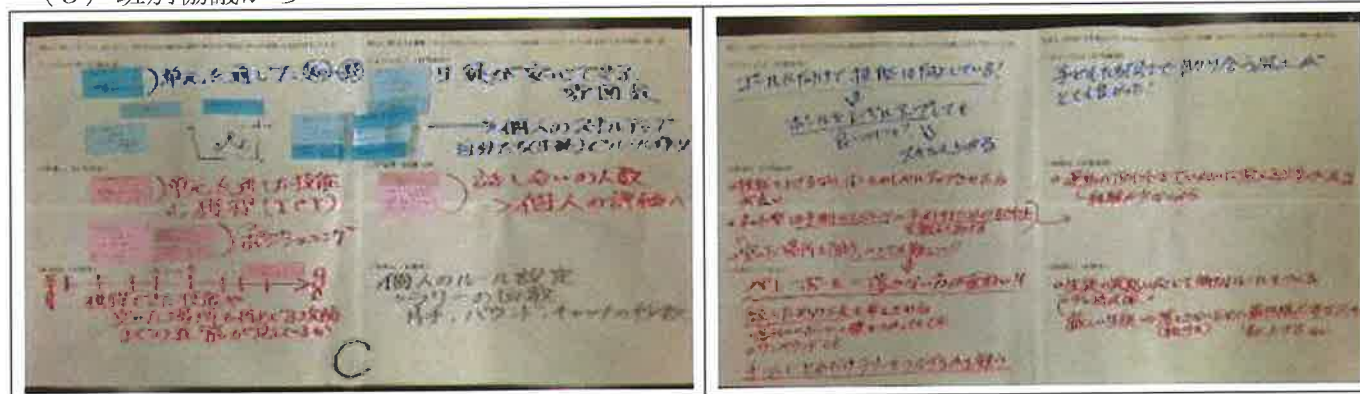
(1) 単元デザインの工夫について



(2) 個に応じた指導について



(3) 班別協議から



(4) 成果と課題

天草郡市中体研と小体研で話し合った小中共通実践事項を柱とした研修会を行った。また、久しぶりの参集型の体育部門研修会の実施となった。授業では、第1学年のネット型「バレーボール」で、ねらいを明確にしなが、課題を解決するためのゲームを取り入れる中で、主体的・対話的に課題解決を行う生徒の姿が見られた。事後研修会でも、協議の柱を中心に活発な意見交流がなされ、黒川指導主事からの指導助言もいただき、充実した研修となった。

小学校と中学校の合同研修は、双方の視点から学び合える貴重な機会と感じた。今後も、児童生徒一人一人が「体育が好きだ」「もっとやりたい」「わくわくする」と感じる魅力ある体育の授業づくりを目指し、天草全体の体育の発展につなげられるように、より一層の小中連携ができるように努めていきたい。

6 まとめ

今年度は多くの先生方と各校の校内研修の授業について考えたり、構想案について検討したりしてきた。その中で、単元毎にそれぞれの先生方の専門性が活かされ、すぐ授業に使えるようなアイデアを出し合うなど実りの多い時間となった。また、若手の教員と中堅、ベテランの教員とが触れ合い、情報交換の場とすることが出来た。次年度もさらに研究と修養を深め、授業力向上のためにしっかり取り組んでいきたいと思う。

7 熊本県中学校体育研究会のあゆみ

熊本県中学校体育研究会沿革の概要

R5.3月作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
37.	第一回 九州中体研・研究発表会 於熊本商科大学（小・中・高合同）
39. 1.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立京陵中学校
39. 2.	同 上 於山鹿市立山鹿中学校
40. 12.	同 上 於熊本市立竜南中学校（小・中・高合同）
41. 1. 19 20	熊本県中体研・研究発表大会 於八代市立第三中学校 研究主題「小学校・中学校・高等学校の関連の上において体育の技能を高めるにはどうしたらよいか」 公開授業 器 械分科会 八代小学校 授業者 田原 道德教諭（八代四中） 球 技分科会 八代三中 〃 高野寿賀雄教諭（八代三中） リズム分科会 八代一中 〃 有田 栄子教諭（八代三中） 研究発表 北部地区 玉名郡長洲中学校 中島正士教諭「砲丸投げの効果的指導法について」 中部地区 熊本市立江原中学校 上野虎幸教諭 「格技における剣道の効果的指導はどのようにしたらよいか」 八代地区 八代郡中央中学校 木山知一教諭「自由時における体力づくり」 南部地区 水俣市立水俣第一中学校 中元敏行教諭「トレーニングの効果と問題点」 講演：東京教育大 宇土 正彦教諭 「幼・小・中学校における系統的な指導はどのように考えたらよいか」
42. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校 研究主題「中学校における体育計画と運営管理はどのようにすればよいか」
43. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校（小・中・高合同）
44. 11.	九州中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校
45. 10. 28	県中体研・研究発表大会 於鹿本大道中学校 研究主題「全体計画の確立と自主性を高めるための学習指導」 研究授業 バスケットボール 児玉 光明教諭（菊鹿城北中） 器 械 運 動 国友 直教諭（菊鹿内田中）
45. 10. 28	研究発表 「全体計画の管理と運営」倉光 松男教諭（菊池合志中） 「健康安全生活の習慣化と体位・体力の向上のために「体育」の全体計画や指導はどのようにすればよいか」 栄永 賢一教諭（水俣一中） 「体育の全体計画と運営～特に全校体育から～」田尻 浩教諭（熊本帯山中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
46. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表会 於小川町立益南中学校 研究主題「自主性を高めるための効果的学習指導」 研究授業 保健 2年安全な生活 山下 一教諭 (小川益南中) 体育 2男器械運動・体操 吉田 正教諭 (") " 2女バスケットボール・体操 平井 徳子教諭 (") " 1男陸上競技・体操 橋本 寿教諭 (")</p> <p>研究発表 「陸上競技の効果的指導」 里木 茂教諭 (八代三中) 「移行措置をふまえた効果的なサッカー指導」中尾 昭南教諭 (天草本渡中) 「移行期における保健学習の取扱についての一考察」 内田 隆教諭 (上益城甲佐中)</p> <p>講演 熊大教養部 西岡 寅雄教授 「体育学習上の問題点」</p>
47. 10. 17 18	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市錦ヶ丘中学校 (小・中・高合同) 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 研究授業 体操・器械運動 (マット・とび箱運動) 許田 重治教諭 (熊本錦ヶ丘中) 保健・環境の衛生 (飲料水と水の浄化法) 赤崎 輝男教諭 (") バスケットボール・体操 太田黒征支教諭 (")</p> <p>研究発表 「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 都筑慶二郎教諭 (熊本城南中) 「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 馬淵 睦輝教諭 (飽託北部中) 「保健学習における実践実習の効果的な指導」</p> <p>講演 順天堂大学 太田 哲男教授 「自主性を高める体育学習の指導」</p>
48. 10. 24	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於菊池市立菊池北中学校 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 副 題「自主性を伸ばす学習指導はどのように進めたらよいか」 (イ) グループ学習の進め方 (ロ) 教育器材 (教材教具) の使い方利用法 (ハ) 一人ひとりを伸ばす学習の進め方</p> <p>研究授業 バスケットボール 古田 憲雄教諭 (菊池北中) 陸 上 競 技 高野 勝子教諭 (") 保 健 山下 桂一教諭 (")</p> <p>研究発表 「バレーボール指導の一考察」 橋本 尚教諭 (阿蘇長陽中) 「主体性を伸ばすバレーボールの指導」 赤峰 洋次教諭 (菊池泗水中) 「性に関する保健学習 (内分泌腺) の指導」 本山 健一教諭 (玉名南関北中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
48. 10. 24	講演 熊大教養部 西岡 寅雄教諭 「中学校期における体育の生理的効果について」
49. 12. 6 7	熊本県中体研・研究発表大会 於本渡市立本渡中学校 研究主題「効果的な保健体育の指導法」 副 題「進んで考え実践する学習を求めて」 研究授業 ジャズ体操 国松 順子教諭 (天草下浦中) 器械体操 小林 伸一教諭 (天草亀川中) 陸上競技 高橋 忠男教諭 (天草本渡中) 保 健 岡部久仁子教諭 (天草本渡中) 研究発表 「陸上競技の効果的指導の一考察」 奥村 治郎教諭 (大多尾中) 「陸上競技の効果的な指導法」 上水富美雄教諭 (津奈木中) 講演 文部省教科調査官 山川岩之助
50. 12. 10	熊本県中体研・研究発表大会 於飽託郡北部中学校 (小・中・高合同) 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 研究授業 柔道・剣道 立山 靖大教諭 (飽託北部中) 器械運動 (平均台) 土山美智子教諭 (飽託北部中) 研究発表 水 泳 井形 端教諭 (熊本帯山中) バスケットボール 許田 重治教諭 (熊本錦ヶ丘中) 講演 熊大教育学部 金守 新一教授
51. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於阿蘇郡一の宮中学校 研究主題「進んで実践する学習をめざして」 研究授業 陸上競技 (障害走) 松野 孝雄教諭 (阿蘇久木野中) 格 技 (剣 道) 藤本 正則教諭 (阿蘇高森中) 球技 (バスケットボール) 佐藤 安生教諭 (阿蘇波野中) 保健 (国民の健康) 河津 詔子教諭 (阿蘇小国中) 研究発表 「楽しいバレーボールの指導」 田原 貞彦教諭 (玉名南関北中) 「生活化をめざした長距離走の指導」 相馬 将末教諭 (菊池菊陽中) 「進んで実践する剣道学習をめざして」 福永 浩平教諭 (鹿本菊鹿中) 分科会提案者 陸上分科会 南部 康雄教諭 (荒尾二中) 格技分科会 有働 忠教諭 (鹿本五霊中) 球技分科会 松尾 元史教諭 (玉名南関南中) 保健分科会 山下 桂一教諭 (菊池北中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
51. 11. 2	講演 東京学芸大学 矢野 久英教授 「すすんで実践する体育学習をめざして」
52. 11. 29 30	第16回全国学校体育研究大会 於熊本市 錦ヶ丘中・出水中・湖東中・白川中 城南中・西山中 研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」 研究授業 錦ヶ丘中 器械運動 許田 重治教諭 (錦ヶ丘中) 出水中 バレーボール 田中 司教諭 (出水中) 湖東中 バスケットボール 岡田 克之教諭 (湖東中) 白川中 ダンス 高野登美子教諭 (白川中) 城南中 陸上競技 上野 長利教諭 (城南中) 西山中 サッカー 藤野 健一教諭 (西山中) 研究提案 「マット運動の連続技作りを通して」 大島雄二郎教諭 (鹿本中) 「ゲームにつながるパス指導」 前田 司教諭 (大豊中) 「興味を持ってバスケットボールに取り組み意識向上をはかる基礎技術与え方」 「動きの多様性を知らせるためにはどのような指導をしたらよいか」 楠 都美子教諭 (八代四中) 「一人ひとりの能力をいかすりレー学習について」 岡部 富雄教諭 (有明四中) 「みんなで協力してボールを運びあうサッカーをめざして」 遠山 和美教諭 (泉 中) 講演 広島大学 飯島 宗一教授 「体育と文化」 九州各県研究発表 「楽しいバレーボールの授業を目指して」 福岡県 柳田 勝美教諭 「全体体育における体力づくりのあり方を求めて」 長崎県 米田礼次郎教諭 「一人ひとりが自ら進んで学習に取り組みより確かな学習成果を得るためにどのような手立てがなされるべきか」 鹿児島県 早田 克彦教諭 「グループ学習を通して意欲を高め生活化をめざした バスケットボール学習の一考察」 熊本県 佐藤 安生教諭
53. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於宇土郡三角町立青海中学校 研修主題 「進んで実践する体育学習をめざして」 副 題 「体力作りの自主的実践活動をどのよう高めるか」 公開授業 学級指導 私の体力づくり 小山 英昭教諭 (青海中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
53. 11. 2	<p>学級指導 私の体力づくり 山口 圭子教諭 (青海中)</p> <p>体 育 陸 上 競 技 上野 篤弥教諭 (")</p> <p>体 育 バスケットボール 寺川 揖子教諭 (")</p> <p>学級会活動 全校体育について考えよう 千葉崎圈児教諭 (")</p> <p>学級指導 全校体育について考えよう 宮本 幸吉教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「体力づくりの自主的実践活動をどのように高めるか」</p> <p style="text-align: center;">上川 隆雄教諭 上野 篤弥教諭 (青海中)</p> <p>「持ち点制による保健体育の効果的指導」 入江 正明教諭 (住吉中)</p> <p>「体力差に応じた短距離走指導の一考察」 小田 定則教諭 (湯前中)</p> <p>「水泳の初心者指導について」 千原 功一教諭 (湯出中)</p> <p>「一人ひとりが楽しんで参加する授業をめざして」(紙面発表)</p> <p style="text-align: right;">坂井公一郎教諭 (白糸中)</p> <p>講演 学研編集長 南 治夫</p> <p>「指導要領の改訂と移行措置」</p>
54. 11. 6	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於玉名郡岱明町立岱明中学校</p> <p>研究主題 「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業</p> <p>保 健 大跡 弘道教諭 (岱明中)</p> <p>陸上競技 松尾 修教諭 (")</p> <p>ダンス 真田 晴美教諭 (")</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボールにおける技能を高めるための指導方法」</p> <p style="text-align: right;">田島 光枝教諭 (荒尾二中)</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p> <p>「楽しいマット運動をめざして」 米良 隆夫教諭 (菊陽中)</p> <p>「三種競技を生かした陸上競技の指導」 光永 功教諭 (阿蘇中)</p> <p>特別講演</p> <p>「生涯スポーツとのかかわりをふまえて」</p> <p>講師 大阪教育大学教授 島崎 仁</p> <p>11. 18 第 18 回九州地区学校体育研究発表会 (鹿児島大会)</p> <p>～19 口頭発表</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭 (山鹿中)</p>
55. 10. 28 29	<p>(第 5 回)</p> <p>熊本県学体研・研究発表大会 於熊本市立帯山中学校、全体会、県立図書館</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業</p> <p>柔 道 城 英志教諭 (帯山中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
55. 10. 28 29	<p>ダンス 中学校体育女子部会 器械運動 井形 靖教諭 (帯山中)</p> <p>研究発表 「すすんで実践する柔道の指導をめざして」 菅野 哲雄教諭 (京陵中) 「誰にでもできるダンスの指導」 田中 和子教諭 (三和中) 大寫エイ子教諭 (出水中) 「側転を中心としてマット運動の連続技づくり」 長野 寛教諭 (楠 中)</p> <p>全体会研究発表会 「長距離走における一人ひとりの能力を伸長するための一考察」 荒木 茂教諭 (本渡中)</p> <p>講演「体育教師に期待するもの」 講師 東京農工大教授 武笠 康雄</p>
56. 11. 17	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於人吉市立第一中学校</p> <p>研究主題「すすんで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 陸上競技 杉元 覚教諭 (人吉一中) 体 操 廣田 高光教諭 (人吉二中) ダンス 野田 春美教諭 (錦 中)</p> <p>研究発表 「走り高跳びの安全且つ、効果的な指導はどのようにしたらよいか」 ～ 背面跳びについて考える ～ 福海 正隆教諭 (砥用東中) 「陸上競技における障害走の効果的な指導の一考察」 ～ グループ活動を通しての実践 ～ 本田 邦生教諭 (津奈木中) 「剣道の特性に基づく小道具を使った効果的な学習指導について」 松岡 洋典教諭 (坂本中)</p>
57. 11. 19	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 剣 道 福永 浩平教諭 (鹿北中) 陸上競技 徳本 則康教諭 (山鹿中) バスケットボール 皆本秀一郎教諭 (鹿南中)</p> <p>研究発表 「柔道の初歩的段階で安全面に重点をおき、楽しい学習をさせるには、どうしたらよいか」 高木 英俊教諭 (長洲中) 「バトンパスの技能を高め合うための指導」 東 隆正教諭 (菊池北中) 「バスケットボール (ショット) の効果的な指導について」 吉岡 道男教諭 (阿蘇中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 11. 19	<p>「楽しい柔道の授業をめざして（1年生）」紙上発表 西山 邦彦教諭（荒尾四中）</p> <p>講演 「生涯体育の中での中学校体育の在り方について」 講 師 筑波大学助教授 佐伯 聡夫</p>
58. 10. 27 28	<p>熊本県学体研・研究発表大会 全体会 熊本県庁地下大会議室 分科会 御船町立御船中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業 陸上競技 本田 英躬教諭（甲佐中） 柔 道 豊田 修治教諭（浜町中） 保 健 岡田みつよ教諭（木山中）</p> <p>研究発表 楽しさをめざすバレーボールの授業 木元一幸教諭（鏡中） グループ学習を通して生徒が取り組む問題解決の学習はどのようにすればよいか ～バスケットボールを通して～ 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p>
59. 11. 2	<p>熊本県中体連・研究発表 於荒尾市立第二中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、すすんで実践する体育学習」</p> <p>研究発表 「障害走を段階的に目標設定し、生徒が意欲的に取り組む効果的な指導法と工夫」 下城 基宏教諭（小国中） 「集団的スポーツ領域における教授プログラムの検討」 佐藤不二夫教諭（西合志中） 「資料を効果的に活用した保健学習の研究」 鎌田のり子教諭（長洲中） 「グループ学習を通して、生徒が主体的に創造的に取り組む問題解決の学習はどのよ うにすればよいか」 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p> <p>公開授業と授業者 陸上競技 中村 武雄教諭（荒尾二中） 球技（バスケットボール） 田島 光枝教諭（荒尾三中） 保 健 徳永 迪子教諭（荒尾五中）</p> <p>特別講演 「そだてる」 講 師 國學院高校教諭、全日本体操協会ジュニア競技会常務理事 荒川みゆき</p>
60. 11. 1	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立西山中学校</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 陸上競技 課題をもち、意欲的に実践する陸上競技をめざして 上妻 正義教諭（城南中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 11. 1	<p>球 技 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 千原 功一教諭 (楠 中)</p> <p>ダンス 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 植田 鷹子教諭 (楠 中) 古城 啓子教諭 (三和中)</p> <p>特別講演 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 講 師 山口大学教授 中村 敏雄</p> <p>公開授業 陸上競技 (走り高跳び) 畠山 篤教諭 (西山中) 球 技 (バスケット) 土田 好次教諭 (〃)</p>
61. 11. 6 7	<p>第 25 回九州地区学校体育研究発表大会 於熊本市立楠中学校・熊本市市民会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 ダンス 植田 鷹子教諭 (楠 中) バスケットボール 千原 功一教諭 (〃)</p> <p>研究発表 ○自主的、意欲的に学習に取り組む生徒の育成 ～集団スポーツ (バレーボール) の指導をとおして～ 横尾 嘉憲 (佐賀県大楠中)</p> <p>○中学校における望ましい格技 (剣道) 指導はどうあればよいか ～一人ひとりの意欲を高める学習を求めて～ 衛藤 憲司 (大分県大野中)</p> <p>○生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして ～水泳の授業をとおして～ 宮田 育俊 (宮崎県広瀬中)</p> <p>○生徒が意欲的、主体的に取り組む学習指導 ～陸上競技の種目内選択制授業を中心にして～ 比嘉 秀勝 (沖縄県安慶田中)</p> <p>特別講演 耐えて勝つ私の野球人生 講 師 元広島東洋カープ監督 古葉 竹識</p>
62. 10. 29	<p>熊本県中体研・研究発表 於芦北佐敷中学校 佐敷町社会教育会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>研究発表 陸上競技 一人ひとりが課題を見つけ、自主的に解決していくための学習指導と評価 はどうあるべきか ～障害走を通して～ 人吉三中 西 龍三郎教諭</p> <p>格 技 柔道学習の意欲を高めさせる手だて 八代一中 麦田 康利教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
62. 10. 29	<p>保 健 健康と公害の関係を知り、私たちの生活を考える保健学習 千丁中 小松富美子</p> <p>特別講演 「スポーツの魅力とは」</p> <p>講 師 鹿屋体育大学講師 田口 信教</p> <p>公開授業</p> <p>陸上競技 (障害走) 宮田 薫教諭 (佐敷中)</p> <p>格 技 (柔 道) 田中 誠也教諭 (田浦中)</p> <p>保 健 (病気とその予防) 徳渕 盛也教諭 (袋 中)</p>
63. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表 於阿蘇郡一の宮中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 「一人ひとりが興味を持って意欲的に取り組む学習をめざして」</p> <p>研究発表</p> <p>格 技 「意欲的に取り組む柔道学習をめざして」 玉名中 中尾 昭南教諭</p> <p>陸 上 「効果的なバトンパスの手だてについて」 五霊中 豊田 修治教諭</p> <p>保 健 「応急処置実習授業における教科教具の研究」 荒尾一中 村上 雅彦教諭</p> <p>水 泳 「生涯一人ひとりが個人の能力に応じて意欲的に実践できる水泳指導について」(誌上) 菊阿中 井川 雄一教諭</p> <p>特別講演 「生涯スポーツを指向し、豊かな人間性を育成する体育学習」</p> <p>講 師 東京学芸大学 永島 惇正</p> <p>公開授業</p> <p>陸上競技 (長距離走) 松野 孝雄教諭 (白水中)</p> <p>格 技 (柔 道) 川口誠一郎教諭 (西原中)</p> <p>保 健 (救急処置) 坂梨 正文教諭 (阿蘇中)</p>
H1. 12. 7 8	<p>熊本県中体研・研究発表大会 7日 全体会場 県庁地下会議室 8日 中学部会 熊本市立井芹中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」</p> <p>副 題 「わかる、できる、教え合う体育学習の推進をめざして」</p> <p>研究発表</p> <p>全体 器 械 「わかる、できる、教え合うマット運動の授業の推進」 西原中 許田 重治教諭</p> <p>部会 バレーボール 「初歩的段階での集団技能習得のための具体的な手だて」 ～ホールディングバレーボール～ 京陵中 土田 好次教諭</p> <p>陸 上 「生徒が意欲的に取り組む障害走の効果的な指導法」 ～スピードを落とさず、リズムカルに生涯を通過するには 天明中 山本 信祐教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
H1. 12. 7 8	特別講演 「新指導要領とその動向」 講 師 駿河台大学教授 梅本 二郎 公開授業 器械（マット運動） 松山 禎一教諭（井芹中）
2. 12. 5	熊本県中体研・研究発表大会 於八代第一中学校 研究発表 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが喜び、楽しみ、高めあう保健体育学習をめざして」 研究発表 剣 道 「生徒自らが、意欲的に取り組む運動の学習指導とその評価はどうあるべきか」 桑原 弘幸（球磨中） 体力作り「自らすすんで体力づくりに励み、心身ともに健康な倉中生の育成」 境 吉親（倉岳中） 保 健 「生徒自ら意欲的に取り組む保健学習」 草場 博志（大矢野中） 岩村 龍児（小川中） 特別講演 「チャンピオンの条件」 講 師 全日本柔道監督 上村 春樹 公開授業 武 道（柔道） 上水富美雄教諭（八代四中） バレーボール 吉田 真弓教諭（八代一中） 保 健（健康と環境） 村橋 勝記教諭（八代二中）
3. 10. 23	第 29 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於菊池郡七城町運動公園 研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが課題意識を持ち、協力し、意欲的に高め合う保健体育学習をめざして」 研究主題 菊池郡市中学校体育研究会 誌上发表 「選択授業へ向けて」 荒尾一中教諭 西田 耕陽 「移行期における年間計画」 玉名中教諭 中山 直幸 「自ら進めるソフトボール学習」 鹿本郡市中学校体育研究会 「個人差を考えた、障害走の指導法」 波野中教諭 中尾 隆博 「発達段階に応じた技能で、自らめあてを持ち、班活動を通して自他の技術を高め、楽しくゲームをするバレーボールの学習をめざして」 菊池郡市中体研バレーボール研究班 「生徒一人ひとりが自ら生活行動の変容をめざす保健学習」 菊池郡市中体研保健学習研究班 特別講演 「新学習指導要領における具体的な展開のあり方」 講 師 東京都台東区御徒中学校校長 池田 瀬 公開授業 「球技」ソフトボール・テニス 本山 雄治教諭（七城中） 「球技」卓球・バドミントン 内田 晴龍教諭（七城中）
3. 11. 7 8	第 30 回全国学校体育研究発表大会（大分県大会） 口頭発表 「陸上競技と器械運動の選択学習をどのようにすればよいか」 熊本市立東部中学校 教諭 古田 憲雄

年 月 日	沿 革 の 概 要
4. 11. 18 19	<p>第 8 回 熊本県学校体育研究発表大会 18 日 全体会場 県庁地下大会議室 19 日 公開授業 県立第二高校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じて自主的に実践する体育学習を目指して」 副 題 「自ら課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」 研究発表 「一人ひとりの活動を大切に、確かな力が育つ体育実践」 ～体操領域の授業実践を通して～ 熊本市立慶徳小学校教諭 長野 了一 熊本市立砂取小学校教諭 稲津 悟 熊本市立井芹中学校教諭 松山 禎一</p> <p>「自ら課題に進んで取り組む体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 熊本市中学校体育研究会サッカー部会代表 熊本市立花陵中学校教諭 宗村 晴夫</p> <p>特別講演 「生涯スポーツについて」 講 師 スポーツジャーナリスト 谷口源太郎氏 公開授業 「サッカー」 熊本市立東町中学校 1 年 1・2 組男子 3 4 名 指導者 秋野 慎一</p>
5. 10. 19	<p>第 30 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於下益城郡松橋中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副 題 「生徒一人ひとりが課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」 公開授業 「陸上競技」 下益城郡松橋中学校教諭 川端 保成 「器械運動」 " 古賀 義久 「球技」 " 浦塘 勝彦</p> <p>研究発表 「宇城中体研の取り組み」 下益城郡豊野中学校教諭 橋本 信二 「自発的・自主性を生かす選択授業のあり方」 上益城郡甲佐中学校教諭 内田 晴龍 " 山下 勝之</p> <p>誌上发表 「バレーボールにおける効果的な指導の一考察」 ～ソフトミニバレーを中心に～ 八代郡氷川中学校教諭 山代 隆夫 「小規模校における一人ひとりを伸ばす保健体育科の学習カードについて」 水俣市立湯出中学校教諭 田中 淳 " 久木野中学校教諭 中村 岳史</p> <p>特別講演 「生涯スポーツをめざす、新しい学力感に立った体育の学習指導」 講 師 岡山大学教育学部教授 團 琢磨</p>
6. 11. 10 11	<p>第 33 回 九州地区学校体育研究発表大会 於熊本県立劇場 熊本市立北部中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>6. 11. 10 11</p>	<p>副 題 「生徒一人ひとりが課題をもち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～ 楽しさから充実へ ～</p> <p>公開授業 「サッカー」 口永 信夫 「球技・選択」 バドミントン・卓球 畠山 篤 バレーボール・ソフトテニス 榊田 穂浪</p> <p>研究発表 「生徒一人ひとりをいかす器械運動（マット運動）の授業に関する研究」 大森 靖雄教諭（福岡県足立中） 「気迫にちみ、思いやりの心を育てる武道指導」 野原 滋久教諭（長崎県三和中） 「目的意識を持って自発的に活動する学習指導方法の研究」 阿部 康夫教諭（鹿児島県鹿屋東中） 「自ら学び意欲を持って活動する生徒の育成をめざして」 ～ 武道指導を通して ～ 吉村 剛教諭（熊本県球磨中）</p> <p>特別講演 演 台 「生涯スポーツ時代に対応した体育学習の考え方」 講 師 文部省体育局 体育官 岡崎 助一</p>
<p>7. 10. 25</p>	<p>第 31 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於玉名市立玉名中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの体育指導はどのようにすればい いか」～学校規模別における選択制授業の研究～</p> <p>公開授業 球技選択 「ハンドボール」 玉名市立玉名中学校教諭 上田 聡一 「バスケットボール」 // 村上 浩之 「卓球」 // 黒木 雅隆 「ソフトテニス」 // 目久美和美</p> <p>研究発表 「玉名郡市中体研の取り組み」 玉名郡三加和中学校教諭 中山 直幸</p> <p>誌上发表 「生徒一人ひとりが自ら課題を持って主体的・意欲的に取り組む保健体育学習」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 荒尾市立荒尾第四中学校教諭 永尾 信次 「自発性・自主性を生かし一人ひとりを伸ばす学習指導と評価をどのように 工夫すればよいか」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 鹿本郡菊鹿町立菊鹿中学校教諭 岩谷 寛 「選択制授業の実践と考察」 ～平成 3 年度研究発表後の授業実践による課題解決～ 菊池郡市中体研</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
7. 10. 25	<p>「新学力観の視点をあてた学習資料の作成と活用の提案」 ～学習状況把握のための評価基準案作成と評価結果の集計と活用～ 阿蘇郡産山村立産山中学校教諭 井芹 昌文</p> <p>特別講演 演題 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」 講師 熊本昨日病院附属熊本体力研究所研究主任 井本 岳秋先生</p>
8. 11. 29	<p>第 32 回 熊本県中学校保健体位研究発表大会 於八代郡鏡中学校 鏡町農村環境改善センター</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「新学力観に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、自ら意欲的に学ぶ学習 の指導はどうあればよいか」</p> <p>公開授業 「球 技」 竜北町立竜北中学校教諭 田代秀一郎 「器械運動」 鏡町立鏡中学校教諭 前田 浩代 「陸上競技」 東陽村立東陽中学校 赤星 稔</p> <p>研究発表 「八代郡中体研の取り組み」 八代郡千丁町立千丁中学校教諭 押方 信博 「生徒一人ひとりが意欲的に取り組む選択制授業のあり方について」 球磨郡湯前町立湯前中学校教諭 岩崎 久典</p> <p>誌上発表 「一人ひとりを伸ばす学習指導と評価の工夫（水泳）」 上益城郡中体研 「生徒一人ひとりが自ら進んで学び 主体的に活動できる授業について」 ～陸上競技における選択授業（混成競技）の取り組み～ 葦北郡芦北町立吉尾中学校教諭 日當 健二</p> <p>特別競演 演題 「21 世紀の学校体育を考える」 ～体育の役割～ 講師 熊本大学教育学部附属養護学校校長 川崎順一郎先生</p>
8. 11. 14 ～15	<p>第 35 回 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎） 口頭発表 「より自発性を高める選択制体育の学習をめざして」 宮原町及び八代市中学校組合立氷川中学校教諭 久保 明博</p>
9. 11. 27 28	<p>第 10 回 熊本県学校体育研究発表大会 27 日全体会場メルパルク 28 日中学部会 熊本市立京陵中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの進化を図る体育学習のあり方 をもとめて」</p> <p>副 題 「生涯体育・スポーツの実践者として、自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」</p> <p>全体会 シンポジウム「生きる力」を体育でどう育てていくか ・コーディネーター 千丁町立千丁小学校教頭 吉永 順一 ・シンポジウム 熊本市立清水小学校教諭 中村 好郎 熊本市立清水中学校教諭 長野 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>9. 11. 27 28</p>	<p>熊本市立商業高等学校教諭 西村 博生 中学部会 研究発表 「生涯体育・スポーツの実践者として自ら選択し、意欲的に取り組む体育学習を求めて」 熊本大学教育学部附属中学校教諭 池田今朝清 公開授業 「陸上競技」 熊本市立京陵中学校教諭 櫻井 一郎 // 本山 巧 // 黒川 富博 // 大園 隆明 // 山科 貴裕 // 田代 裕子</p> <p>特別講演 演題 「21世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～ 講師 東京学芸大学教授 細江 文利</p> <p>9. 11. 13 ～14</p> <p>第36回 九地区学校体育研究発表大会（佐賀） 誌上発表 「選択制における自己評価をとおして、体育的活動を支援する方法の工夫」 球磨郡岡原村立岡原中学校教諭 高田 哲弘</p>
<p>10. 11. 16</p>	<p>第33回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校 研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」 公開授業 球技選択 全体会 「サッカー」「ハンドボール」 山鹿市立山鹿中学校教諭 浦塘 勝彦 「バレーボール」「バドミントン」 菊鹿町立菊鹿中学校教諭 青山 賢治</p> <p>研究発表 「鹿本郡市中体研の取り組み」 鹿央町山鹿市中学校組合米野岳中学校教諭 山口 裕人 「コース制を取り入れた選択制授業の5時間の変遷」 荒尾市立荒尾第一中学校教諭 本郷 浩一</p> <p>誌上発表 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの学校体育はどのようにすればよいか」 岱明町立岱明中学校教諭 船津 清 「生涯が本来持っている活動・表現の欲求を生き生きと表現しようとするダンスの授業をどのように工夫すればよいか」 七城町立七城中学校教諭 梅田 和広 「教え合い学習の中で、自発的に学び合い、自主的に高め合う生徒を育成するにはどのように工夫すればよいか」 長陽村立長陽中学校教諭 坂本 昌彦</p> <p>10. 11. 18 ～19</p> <p>特別講演 演題 「私とスポーツ」 講師 熊本機能病院主任ソーシャルワーカー 山本 行文先生</p> <p>第37回 九州地区学校体育研究発表大会（長崎）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 11. 18 ～19	口頭発表 「生徒一人ひとりが意欲を持ち、自ら課題を追求していく保健体育学習」 鹿央町山鹿市中学校組合立米野岳中学校教諭 山口 裕人
11. 11. 29	第34回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 本渡市立稜南中学校 研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」 副 題 「生徒が課題を持って主体的に取り組む学習指導の改善と評価の工夫について」 公開授業 「ソフトテニス」「ソフトボール」 本渡市立本渡中学校教諭 田中 貴 「長距離走」 本渡市立本町中学校教諭 岩谷 寛 「マット」「跳び箱」「平均台」 五和町立五和西中学校教諭 瑞穂 良顕 全体会 研究発表 「天草郡市中体研の取り組み」 本渡市立稜南中学校教諭 川崎 卓 誌上発表 「自ら見つめ、主体的に活動する生徒の育成」 宇土市立宇土鶴城中学校教諭 上村 一浩 「一人ひとりが意欲を持ち、主体的に活動する選択制授業の展開には何を工夫すればよいか」 八代市立八代第二中学校教諭 田北佳一郎 「生きる力を育み、生涯体育を志向する保健体育科の授業をめざして」 水俣市立湯出中学校教諭 大槻 義浩 「自ら考え意欲的に取り組む授業の工夫」 人吉市立人吉第二中学校教諭 米田 豊和 特別講演 演題 「新教育課程の考え方と今後の体育の方向」 講師 筑波大学教授 佐伯 聰夫 先生
12. 11. 29 ～30	第10回 熊本県学校体育研究発表大会 29日 全体会 メルパルク 30日 中学部会 熊本商業高等学校 県庁地下大会議室 研究主題 「主体的に運動に取り組み、心豊かなたくましい人間を育てる学校体育のあり方」 全体会 特別講演 演題 「生きる力を育む学校体育のあり方を求めて」 ～小・中・高等学校の連携を通して～ 講師 国士舘大学教授 杉山 重利 氏 研究発表 「スポーツライフを実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して～ 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清 中学校部会 公開授業 「球技」領域内選択 「バスケットボール」熊本市立出水中学校教諭 本郷 司 「サッカー」 // 中野 浩 「バレーボール」 // 小西 俊郎 第39回 九州地区学校体育研究発表大会（沖縄）
12. 11. 16 ～17	口頭発表 「スポーツライフの実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して～ 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清

年 月 日	沿 革 の 概 要
13. 11. 20	<p>第 35 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於荒尾第一中学校</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 荒尾市研究主題 「基礎的な力を高め、生きる力を育む体育学習をめざして」 ～陸上競技・球技を通して～</p> <p>研究発表 荒尾市中学校体育研究会理事長 森川 孝巳</p> <p>特別講演 「駅伝と私」 大牟田高等学校 駅伝部監督 大見 治夫 氏</p> <p>公開授業 「球技」バスケットボール・サッカー 荒尾市立荒尾第一中学校 教諭 永尾 信次・坂本華里奈 「陸上競技」短距離走・ハードル走・走り幅跳び・砲丸投げ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 高松 孝夫・中道 豪</p> <p>誌上発表 「体力向上を図り、生涯体育につながる体育学習のあり方」 玉名市立玉名中学校 教諭 松野 保生 「自ら課題を追求し、主体的に活動する保健体育学習をめざして」 山鹿市立山中学校 教諭 野田 歩 「意欲を持って運動に取り組み、自ら課題を解決していこうとする体育学習 をめざして」 菊池市立菊池南中学校 教諭 桐 陽介 「指示的雰囲気や土壌に主体的に運動に取り組む生徒の育成」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 境 忠司</p>
14. 11. 28	<p>第 36 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於水俣市立水俣第三中学校 水俣市立総合体育館</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 芦北水俣郡市研究主題 「自ら考え、主体的に取り組む保健体育科の学習」</p> <p>研究発表 芦北水俣郡市中学校体育研究会理事長 瀧田 尚史</p> <p>特別講演 「これからの指導と評価のあり方」 東京女子体育大学教授 本村 清人 氏</p> <p>公開授業 「器械運動」跳び箱運動、マット運動 水俣市立水俣第三中学校 教諭 古田 利也 「陸上競技」短距離走、長距離走、ハードル走 水俣市立久木野中学校 教諭 田原 正和 「球 技」バレーボール 水俣市立水俣第二中学校 教諭 有村 実泰</p> <p>誌上発表 「生徒自ら取り組む保健体育学習のあり方」 ～バレーボールの授業を通して～ 御船町立七滝中学校 教諭 山科 貴裕 「生涯スポーツを指向した水泳指導のあり方」 ～泳力を高め、自ら主体的に取り組む水泳指導の工夫～ 中央町立中央中学校 教諭 福岡 貞行</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
14. 11. 18	<p>「主体性・創造性をはぐくむ体育授業のあり方」 ～ダンス学習のあり方を通して～ 千丁町立千丁中学校 教諭 松田 直子</p> <p>「自ら考え、主体的に取り組む体づくり運動の学習」 八代市立第三中学校 教諭 久保 郁夫</p> <p>「生徒自ら課題を持ち、主体的に活動する保健体育学習を目指して」 須恵村立須恵中学校 教諭 森田 琢二 深田村立深田中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>「たくましく生きるための健康や体力」 ～体力の向上・運動に親しむ態度の育成～ 大矢野町立大矢野中学校 教諭 清水 龍一</p>
15. 11. 28	<p>第 37 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於長陽村立長陽中学校 長陽村立体育館</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフを実現する力を育てる保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～</p> <p>研究発表 阿蘇郡中学校体育研究会理事長 岩根 元</p> <p>特別講演 「人生こだわりと執念」 学校剣道連盟会長・前蘇陽高等学校校長 泉 勝壽 氏</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」バスケットボール・バドミントン 白水村立白水中学校 教諭 中尾 隆博 「ダンス」現代的なリズムダンス・創作ダンス 長陽村立長陽中学校 教諭 三根 涼子 〈保健分野〉「人との関わり」「自分らしさ」「欲求やストレスへの対処」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 井芹 昌文・西村 幸洋 養護助教諭 野元 香子</p> <p>誌上発表 「自主的・自発的活動の支援を行い、自ら考え工夫する体育学習指導のあり方」 ～陸上競技の授業を通して～ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 中道 豪</p> <p>「確かな学力の向上を目指す指導と評価のあり方」 ～基礎・基本の充実と主体性を育てる指導と評価の工夫～ 岱明町立岱明中学校 教諭 青山 賢治</p> <p>「学ぶ楽しさを実感し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ～学校体育を核とした能動型教育の実践を通して～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 平山 圭子</p> <p>「確かな学力をめざす保健体育学習のあり方」 ～保健学習の実践を通して～ 西合志町立西合志中学校 教諭 岩谷 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>16. 11. 25 ～26</p>	<p>第 43 回 九州地区学校体育研究発表体育 於熊本市民会館 熊本県立第一高等学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」(バスケットボール・バドミントン選択) 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明 〈保健分野「心身の機能の発達と心の健康」(欲求やストレスへの対処) 熊本市立桜山中学校 教諭 香山 悟</p> <p>研究発表 「たくましく生きるための体力豊かな人間性を育む体育・保健の指導は どうあればよいか」 大分県大分市立坂ノ市中学校 教諭 平倉 崇 「お互いに認め合い、意欲的に活動する生徒の育成」 佐賀県巖木町立巖木中学校 教諭 宮原 照幸 「生徒自ら主体的に取り組み、 たくましく生き抜く力を身に付ける保健体育学習」 宮崎県えびの市立飯野中学校 教諭 肝付 正籍 「基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り自ら学び考え、 自ら行動する力を育成するためにはどうすればよいか」 沖縄県城辺町立西城中学校 教諭 那覇 史人</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの基礎を培う保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～ 熊本県阿蘇郡中学校体育研究会</p> <p>特別講演 「ストレスと健康」 九州大学健康科学センター教授 橋本 公雄 氏</p>
<p>17. 11. 22</p>	<p>第 38 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於人吉カルチャーパレス・人吉第一中学校・錦中学校・岡原中学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会の主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習の在り方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～</p> <p>研究発表 人吉球磨体育研究会研究部長 岩崎 久典</p> <p>特別講演 「スポーツと出会い」 元松橋中学校教諭 平井 徳一 氏</p> <p>公開授業 「陸上競技」長距離走 人吉市立第一中学校 教諭 山本 祥博 「球技」バレーボール あさぎり町立岡原中学校 教諭 橋本 卓也 「武道」剣道 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
17. 11. 22	<p>誌上発表 「一人ひとりの生徒の確かな学力の向上と、個に応じた評価の工夫改善」 ～形成的評価活動（1分間泳）を取り入れた水泳授業の取組～ 甲佐町立甲佐中学校 教諭 黒木 克昭</p> <p>「自ら課題を持ち、主体的に活動する体育学習を目指して」 ～陸上競技「ハードル走」の実践を通して～ 城南町立下益城城南中学校 教諭 安方 史宜</p> <p>「自ら考え主体的に活動する生徒の育成」 ～学校水泳の授業を通して～ 八代市立東陽中学校 教諭 杉野 弘樹</p> <p>「体育学習における指導と評価の一体化を目指して」 ～バレーボールの学習における評価の工夫を中心に～ 八代市立第二中学校 教諭 吉崎 孝明</p> <p>「個に応じた指導と評価の工夫改善の取組」 ～バレーボール学習における毎時間の評価活動を通して～ 芦北町立湯浦中学校 教諭 山本 栄司</p> <p>「種目の特性にふれさせる体育指導の在り方について」 ～陸上競技（長距離）の授業を通して～ 有明町立有明中学校 教諭 黒川 雅弘</p>
17. 10. 25	<p>第44回九州地区学校体育研究発表大会（佐賀大会） 口頭発表 「自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫」 ～球技（バスケットボール・バドミントン選択）の授業を通して～ 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明</p>
18. 11. 28 ～29	<p>第13回 熊本県学校体育研究発表大会 於熊本市立必由館高等学校 学体研研究主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた体育学習の創造」 中学校体育研究会研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>特別講演 演題 「変わる・変える」 熊本県体育協会副会長 井 薫 氏</p> <p>研究発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかがわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 人吉球磨体育研究会 人吉市立人吉第二中学校 教諭 湊田 尚史</p> <p>公開授業 「保健」 心身の発達と心の健康 熊本市立藤園中学校 教諭 福富 和博</p> <p>「球技」 ハンドボール 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
18. 11. 26 ～27	<p>第 45 回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 人吉球磨体育研究会研究部長 球磨村立球磨中学校 教諭 岩崎 久典</p>
19. 11. 22	<p>第 39 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於合志市総合センター「ヴィーブル」 研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～ 菊池郡市中体研の研究主題 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～ 特別講演 「新しい学校体育の方向性」 日本体育大学大学院教授 筑波大学名誉教授 高橋 健夫氏 公開授業 「器械運動」 マット運動 合志市立西合志南中学校 教諭 大谷 浩介 「球技」 バレーボール 大津町立大津北中学校 教諭 佐藤 省吾 「球技」 バスケットボール 大津町立大津北中学校 教諭 久米野千晶 誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～自己の課題設定とグループ学習活動の工夫～ 荒尾市立第一中学校 教諭 永井千寿子 「持久走の指導について」 ～新体力テストや体格の変化から指導の在り方を考える～ 和泉町立菊水中学校 教諭 大山 道弘 「バスケットボールの授業充実をめざして」 ～基礎・基本の徹底と学び高め合う学習を通して～ 南阿蘇村立長陽中学校 教諭 駒澤 伸寿 「運動に親しむ資質や能力及び健康の保持増進のための実践力を身に付け、 体力向上を図るための学習指導の工夫」 ～陸上競技の実践を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p>
19. 10. 25 ～26	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表会 口頭発表 「学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して」 ～球技（ハンドボール）の授業を通して～ 熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>
20. 11. 20	<p>第 40 回熊本県中学校体育研究発表大会 於益城町総合体育館及び益城町陸上競技場 研修主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
20. 11. 20	<p>上益城郡中学校体育研究主題 「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた教科体育の在り方」 講師 筑波大学 体育科学系 准教授 尾縣 貢 先生</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 益城町立益城中学校 教諭 藤野 博文 器械運動（跳び箱運動） 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 宇城郡市「『到達目標』を基盤として体育授業に関する実践」 ～水泳における学習指導～ 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 斉藤 達也</p> <p>八代「生徒が自ら考え取り組む体育活動の推進と、 体力向上を図るための取組について」 ～体育的行事と陸上競技を通して～ 八代市立八代第四中学校 教諭 久保田義久</p> <p>人吉球磨郡市「運動技能の習得を図り、仲間と関わり合いながら 主体的に取り組むための指導と評価について」 ～剣道の授業を通して～ 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>芦北水俣郡市「課題解決能力を育むバレーボールの学習」 ～「する」「ささえる」視点を通して～ 芦北町立大野中学校 教諭 真野 良一</p> <p>天草郡市「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり、健康で安全な 生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～学び合い、高め合い、喜び合える保健体育学習を目指して～ 天草市立倉岳中学校 教諭 淀川 一哉</p>
20. 11. 5 6	<p>日本中体連研究発表大会（北海道） 口頭発表 「熊本県における運動部活動の現状と健康管理」 南小国町立南小国中学校 教諭 奥村真太郎</p>
20. 11. 5 6	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表大会（沖縄） 誌上発表 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～ 菊池市立菊池南中学校 教諭 米田 豊和</p>
21. 2. 7	<p>熊本県中学校体育連盟創立 60 周年記念式典 会場 全日空ホテルニュースカイ 学校体育功労者受賞祝賀会 会場 全日空ホテルニュースカイ</p>
21. 10. 29 ～30	<p>第 48 九州地区学校体育研究発表大会 於 全体会 熊本県立第二高等学校 研究発表会 熊本県立盲学校 授業研究会 熊本市立東町中学校</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
21. 10. 29 ～30	<p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会 「運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「生命科学の視点から考える子どもの教育」 講師 中九州学園理事長 元鹿児島大学農学部教授 後藤 和文 先生</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立東町中学校 教諭 沢田 修</p> <p>口頭発表 上益城郡「魅力ある保健体育学習の創造」 ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
22. 11. 26	<p>第 41 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 玉名市立天水中学校 玉名市天水体育館</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>玉名荒尾中学校体育研究会 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」</p> <p>～準備運動と学び方を工夫した授業の充実を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「サービス業に従事して」 講師 グリーンランドリゾート社長 江里口俊文 氏</p> <p>公開授業 球技（バスケットボール） 長洲町立腹栄中学校 教諭 村上 浩之 武道（柔道） 南関町立南関中学校 教諭 藤原 光史</p> <p>誌上発表</p> <p>〈山鹿市〉「自ら考え、主体的に学習する生徒の育成」 ～地域の武道指導者を活動した個に応じた学習指導を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p> <p>〈菊池〉「自ら進んで学習し、仲間と共に体力を高め合う保健体育学習の在り方」 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 菊池市立七城中学校 教諭 森 健一</p> <p>〈阿蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～体づくり運動の実践を通して～ 産山村立産山中学校 教諭 村上 弦大</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
22. 11. 26	<p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～課題解決場面での言語活動の充実と体力づくりの工夫を視点を～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
23. 11. 16	<p>第 50 回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会） 誌上発表 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～生徒の学び方を高める授業の充実を日指して～ 玉名市立玉陵中学校 教諭 井手 信幸</p>
23. 11. 25	<p>第 42 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於八代市立鏡中学校 八代市鏡文化センター</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～ 八代中学校体育研究会 「豊かなかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領で保健体育科に何が求められているのか」 講師 鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学 教授 佐藤 豊 氏 （前文部科学省教科調査官、学習指導要領改訂担当者）</p> <p>公開授業 ダンス（創作ダンス） 八代市立鏡中学校 教諭 土綿 康宏 球技（ソフトボール） 八代市立第七中学校 教諭 三浦 稔継</p> <p>誌上発表 〈宇 城〉「基礎的な体力や知識を身に付け、互いに学び合い、 高め合う保健体育の学習を目指して」 ～宇城郡市中学校体育研究会の取組～ 宇城市立宇土鶴城中学校 教諭 鋤崎 良二 〈人吉球磨〉「体力の大切さを感じ、体力向上に向けて、 自ら進んで運動へ取り組む生徒の育成」 ～新体力テストの結果を活用した取組を通して～ 五木村立五木中学校 教諭 有村 重幸 〈芦北水俣〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め活力のある保健体育学習を目指して」 ～球技「ソフトボール」の授業を通して～ 水俣市立水俣第二中学校 教諭 後藤 英治 〈天 草〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」 ～学び合い・高め合い・喜び合える水泳（平泳ぎ）の授業づくりを通して～ 天草市立天草中学校 教諭 黒川 雅弘</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>24. 11. 15</p> <p>24. 11. 21 ～22</p>	<p>第 51 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎大会） 口頭発表 「豊かなかかわり合いの中で主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～ 八代市立第一中学校 教諭 馬淵 隆幸</p> <p>第 15 回熊本県学校体育研究大会 於熊本県立熊本商業高等学校 研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～授業から日常へ、授業から未来へ～ 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 特別講演 演題 「体育授業の過去、現在、そして未来」 ～より良いボールゲームの授業づくりに向けて～ 講師 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 吉永 武史 氏 研究発表 「『わかるとできた・できるとわかった』 生涯につながる豊かな心と体を育む保健体育学習」 公開授業 球技：ゴール方（ハンドボール） 熊本市立楠中学校 教諭 山隈 修 体育理論 「スポーツの効果と安全」 熊本市立京陵中学校 教諭 南 弘一</p>
<p>25. 11. 27</p>	<p>第 43 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 山鹿市菊鹿町あんずの丘多目的体育館グリーンパルス 研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 山鹿市中学校体育研究会主題 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～ 特別講演 演題 「チームづくりは人づくり」 講師 (株)オムロン ハンドボール部 GM 代行 西窪 勝広 氏 研究発表 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
25. 11. 27	<p>公開授業 球技「ハンドボール」 山鹿市鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛 保健「健康な生活と疾病の予防」 山鹿市山鹿中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 〈玉名荒尾〉「積極的に運動に親しみ、 明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～効果的な学習カードの工夫と活用～ 玉名市立玉名中学校 教諭 久家 弘樹</p> <p>〈菊 池〉「運動の楽しさを知り、主体的に体力の向上を目指す生徒の育成」 ～菊陽中学校における体力向上の取組～ 菊陽町立菊陽中学校 教諭 堺 純</p> <p>〈阿 蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～主体的に取組、達成感・成就感を味わうことができる授業を目指して～ 阿蘇市立阿蘇中学校 教諭 高宮さつき</p> <p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～体の動かし方や運動の仕方がわかる授業を目指して～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 有働 秀樹</p>
26. 11. 27	<p>第 44 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於宇土市民会館 宇土市運動公園グラウンド 宇土市民体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>宇城郡市中学校体育研究会主題 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>特別講演 演題 「体罰や暴力のない指導とは？」 ～一人ひとりの生徒が輝く体育スポーツ指導を目指して～ 講師 筑波大学スポーツ健康システム・マネジメント専攻長 菊 幸一（きく こういち）氏</p> <p>研究発表 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 澤田 和宏 武道（剣道） 宇城市立豊野中学校 教諭 松川 紘士</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
26. 11. 27	<p>誌上発表</p> <p><八 代> 「豊かなかかわり合いの中で、 主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～仲間とともに技能や体力を向上させる授業を日指して～ 八代市立第一中学校 教諭 星田 章広</p> <p><人吉球磨> 「運動やスポーツのよさや楽しさを実感し、 興味・関心を高める保健体育学習」 ～習得した知識を活用する授業実践を通して～ 人吉市立第三中学校 教諭 有村 重幸</p> <p><芦北水俣> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～田浦中学校における保健体育学習の取組をとおして～ 芦北町立田浦中学校 教諭 本田 俊介</p> <p><天 草> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方を目指して」 ～できる・かかわる・伸びる楽しさを味わえる球技 (ネット型：バレーボール) の授業づくりを通じて～ 天草市立新和中学校 教諭 平田 徳保</p>
27. 11. 19 ～20	<p>第16回熊本県学校体育研究発表大会 於 熊本県立農業高等学校 小学校・・・熊本市北部東小学校 中学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 高等学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 特別支援学校・・・熊本県黒石原支援学校</p> <p>研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～ 授業から日常へ、授業から未来へ ～</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「教師と狂思(きょうし)の間で半世紀」 講師 熊本中央高等学校バドミントン部顧問・熊本県バドミントン協会副会長 工藤 勇参(くどう たけちか) 氏</p> <p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>公開授業 体づくり運動 熊本市立出水中学校 教諭 岩崎 佳奈 保健(医療機関と医薬品の有効活用) 熊本市立花陵中学校 教諭 竹本 浩人(T1) 養護教諭 前田 弥生(T2)</p>

<p>28. 11.25</p>	<p>第45回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 菊池市立旭志中学校 菊池市旭志体育館 菊池市旭志公民館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>菊池郡市中学校体育研究会主題 「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～</p> <p>特別講演 演題 「スポーツ指導に生かすスポーツビジョン ～その理論と実践～」 講師 大阪府立大学高等教育推進機構健康科学 准教授 占井 泉（よしい いずみ）氏</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 菊陽町立菊陽中学校 教諭 小野 寿大 武道（剣道） 合志市立西合志南中学校 教諭 北田 勇正</p> <p>誌上発表 ◇第55回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「思考力をはぐくむ話し合い活動」 ～思考様式を活用した戦術の話し合い活動を通して～ 小国町立小国中学校 教諭 岩根 元</p>
<p>29. 11.21 ～22</p>	<p>第56回九州地区学校体育研究発表大会 於 くまもと森都心プラザ 小学校・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・熊本市立力合中学校 高等学校・・・熊本県立熊本商業高等学校 特別支援学校・・・熊本支援学校 東町分教室</p> <p>研究主題 「生涯にわたり、仲間とともに主体的に 運動やスポーツに親しむ資質や能力を育む体育・保健体育学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能の定着を図る学習展開の工夫と 対話的に探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「知・徳・体を育む学校体育・スポーツの力」 講師 公益財団法人 日本学校体育研究連合会 会長 本村 清人（もとむら きよと）氏</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立鹿南中学校 教諭 安 晋太郎 体育理論 熊本市立力合中学校 教諭 米田 創一朗</p> <p>誌上発表 運動の楽しさや喜びを実感し、互いに学び合い、高め合う生徒の育成 ～武道（剣道）の授業づくりを通じて～ 熊本県立宇土中学校 教諭 井上 淳一 菊池市立菊池北中学校 教諭 緒方 晃市</p>

<p>30. 11.22</p>	<p>第46回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 天草市立有明中学校 天草市有明体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>天草郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学びに向かう力を高める授業の在り方を通して～</p> <p>特別講演 演題 「これからの保健体育科学習に求められるもの」 ～新学習指導要領の実施に向けて～ 講師 スポーツ庁政策課教科調査官 高橋 修一（たかはし しゅういち） 氏</p> <p>公開授業 球技（バドミントン） 天草市立稜南中学校 教諭 梅北 勇樹 ダンス（創作ダンス） 天草市立有明中学校 教諭 金子 大</p> <p>誌上发表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～ 熊本市立西山中学校 教諭 吉田 明日香</p>
<p>R1.11.22</p>	<p>第47回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 阿蘇市立一の宮中学校 阿蘇市立一の宮小学校</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの実現をめざして～</p> <p>阿蘇郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「夢への挑戦」 ～陸上三段跳びから車いす陸上へ～ 講師 株式会社 祐和會 中尾 有沙（なかお ありさ） 氏</p>

	<p>公開授業 球技（バレーボール） 南小国町立南小国中学校 教諭 益田 誠悟 器械運動（マット運動） 阿蘇市立一の宮中学校 教諭 志賀 貴文</p> <p>誌上発表</p> <p><玉名荒尾>「積極的に運動に親しみ、 活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方」 ～ソフトボールを通した 「できる」「わかる」「かかわりあう」喜びをめざして～ 荒尾市立荒尾第四中学校 教諭 酒井 剛</p> <p><山 鹿>「豊かな関わりの中で 達成感を味わうことができる保健体育学習のあり方」 ～山鹿型授業の蓄積を生かして～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 内田 正典</p> <p><菊 池>「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～保健体育科における主体的・対話的で深い学びを通して～ 大津町立大津中学校 教諭 志水 貴彦</p> <p><上益城>「主体的・対話的に取り組み、体力を高める体育授業」 ～運動の楽しさや必要性を実感させ、関心・意欲を引き出す授業の工夫～ 益城町立益城中学校 教諭 有働 秀樹</p>
R2.11.27	<p>第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 芦北町民総合センターしろやまスカイドーム 【代替会場：水前寺共済会館グレースシア】 「新型コロナウイルス感染症及び令和2年熊本豪雨の影響により会場を変更して開催」</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～</p> <p>芦北水俣郡市中学校体育研究会主題 「わかってできる 保健体育の在り方」 ～一人一人が考えをもって、 仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～</p> <p>公開授業 武道（空手道） 芦北町立佐敷中学校 教諭 後藤 英治 保健（生活習慣病とその予防） 水俣市立緑東中学校 教諭 田崎 賢治</p>

	<p>誌上発表</p> <p><宇 城> 「主体的・対話的な学びを通して、 分かる・できるを味わうことのできる保健体育学習の在り方」 ～「めあて」と「振り返り」を大切に～ 宇土市立網田中学校 教諭 濱 久人</p> <p><八 代> 「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～ 八代市立第一中学校 教諭 上田 隆弘</p> <p><人吉球磨> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～主体的・協働的・対話的な男女共習による学習展開の工夫～ 湯前町立湯前中学校 教諭 井上 達晃</p> <p><天 草> 「新型コロナウイルス感染症による休校が 生徒の体力に及ぼす影響について」 ～体力向上の取組みを通して～ 天草市立牛深東中学校 教諭 小多 忠</p>
<p>R3.11.18</p>	<p>第17回熊本県学校体育研究発表大会</p> <p>於 益城町総合体育館 小学校・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・益城町総合体育館武道場・多目的室 高等学校・・・益城町総合体育館第1会議室 特別支援学校・・・益城町総合体育館第2会議室</p> <p>「新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、オンラインによる開催」</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会主題 「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを 実現するための資質・能力を育む体育科、保健体育科の学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「主体的・対話的で深い学びを実現する体育・保健体育科の創造」 ～活動あって学びある、未来へとつなぐ熊本スタイル～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた指導と評価の一体化」 講師 日本女子体育大学教授 高橋 修一（たかはし しゅういち）氏</p>

	<p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～主体的・対話的で深い学びを図る指導の工夫～</p> <p>公開授業 保健（飲酒と健康） 熊本市立花陵中学校 教諭 原 辰徳（T1） 養護教諭 今坂 道子（T2）</p> <p>球技（プレルボール） 熊本大学教育学部附属中学校 教諭 長浦 卓也</p>
R4.11.18	<p>第49回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 御船町立御船中学校 御船町スポーツセンター</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「主体的・対話的で深い学びを実現する保健体育学習の創造」 ～活動あって学びある、未来へとつなぐ熊本スタイル～</p> <p>上益城中学校体育研究会主題 「主体的・対話的に取り組む保健体育学習の創造」 ～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを目指して～</p> <p>特別講演 演題 「生徒のやる気を引き出す授業の工夫」 講師 熊本大学教育学部准教授 末永 祐介（すえなが ゆうすけ） 氏</p> <p>公開授業 体づくり運動 御船町立御船中学校 教諭 一門 翔 球技（バレーボール） 益城町立益城中学校 教諭 田代 洋輝</p> <p>誌上発表 ＜玉名荒尾＞「積極的に運動に親しみ、 活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方」 ～主体的・対話的で深い学びを引き出す授業実践と 自尊感情の向上をめざして～ 和水町立三加和中学校 教諭 東 芙三子</p> <p>＜山 鹿＞「運動の楽しさや喜びを味わうことができる保健体育学習の在り方」 ～豊かな関わりの中で、みんなが達成感を味わう学習を目指して～ 山鹿市立鹿本中学校 教諭 田島 信哉</p>

<菊池> 「生徒一人一人の学ぶ意欲を引き出す体育の授業を目指して」
～効果的な場の設定と ICT の活用～
菊池市立旭志中学校 教諭 山田健太郎

<阿蘇> 『わかって、できる』生徒を育成する体育授業の展開
～「認識」への働きかけに ICT を効果的に活用する工夫を通して～
南阿蘇村立南阿蘇中学校 教諭 松永 武人

7 (2) 熊本県中学校体育連盟沿革史

R5.3 県中体連事務局作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
54. 4. 5	○文部省事務次官通達「児童・生徒の運動競技について」より、従来、各競技団体の主催で実施されていた全国・九州大会が、年1回学校教育内活動として、学校体育団体(中体連)主体性のもとに運営開催されるようになった。 各県においては、主催1回・共催1回程度の開催基準が提示された。
6. 5	○熊本県競技力向上ジュニア対策事業打合せ 県内のスポーツの技術向上を図るため、ジュニア層(中高生)を対象に、素質ある選手の早期発掘と長期的・計画的な指導を行うことを目的にし、2競技以上2回の合宿研修会(5泊6日)を実施する。1競技・1回40名(中高生20名)
7. 29 ~31	○第6回 熊本県中学校総合体育大会 30回 八代市・八代郡 八代第一中学校運動場にて、総合開会式挙行。
8.	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 4~5日 九州各県代表男女各1チーム出場 ・第8回九州中学校卓球競技大会 小国町宮原小体育館 5~6日 団体戦・個人戦を実施 両大会とも、九州中体連の主体性に基づいて、各県中体連が2競技ずつ担当した最初の大会となる。(競技団体との共催)
8. 17 18	○熊本県中学校水泳競技大会 八代市営プール この大会より、商標マーク使用体育衣類着用について規制があり、同着用選手は厳格に処分を受けた。
10. 26	○熊本県中学校陸上競技大会 30回 水前寺競技場
11. 6	○第17回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「進んで実践する体育学習」 玉名郡岱明町立岱明中学校
11. 30	○第24回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 12区間 42,195km 優勝・・・玉名郡市 2° 16' 45"
55. 7. 26 ~28	○第7回 熊本県中学校総合体育大会(12競技) 32回 荒尾市 雨模様の中、荒尾市営陸上競技場で総合開会式を挙行。 2日目雨天のため、ソフトボール競技を延期する。 ・体操競技・水泳競技・・・熊本市
55. 8.	○九州中学校体育大会 熊本市 ・第10回九州中学校剣道競技大会 9日 熊本市体育館 ・第2回九州中学校バレーボール競技大会 9~10日 熊本市体育館
55. 8.	○全国中学校選抜競技大会 昭和54年は「文部省事務次官通達により7競技が全国中体連の主体性のもとに開催されたが、本年度は、本県開催のハンドボール競技・バドミントン競技を含め、17競技全種目とも、競技団体の共催行事として、主体性をもって運営にあたる。

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 22 ～24	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回全国中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子・・・氷川中準優勝 女子・・・宇土鶴城中学校
8. 24 ～26	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回全国中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子単・・・川本準優勝 複・・・三次・野中組優勝 福田・松川組準優勝 女子団体・・・信愛女学院中優勝 単・・・上村優勝 複・・・青木・平井組優勝
	○九州中学校体育大会開催基準制定
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 31回 於水前寺競技場
10. 28	○第18回熊本県中学校保健体育研究発表大会（～29日） 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立帯山中学校
	○第25回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 11区間 42,4km 優勝・・・球磨郡市・阿蘇郡・熊本市の順 御船中学校出発決勝で郡市対抗の最後の大会となる。
56. 7. 26 ～27	○第8回熊本県中学校総合体育大会 33回 熊本市・飽託郡 相撲競技・・・河内町相撲場
8. 8	○九州中学校体育大会
9	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回九州中学校ソフトボール競技大会 宇土市民運動公園 ・第9回九州中学校体操競技大会 熊本市鎮西高校体育館 施設と運営費の捻出に難渋する。
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 32回 水前寺競技場
11. 17	○第19回熊本県中学校体育保健研究発表大会（～18日） 「すすんで実践する体育学習」 人吉市立第一中学校
11. 27	○第26回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 7区間 22km 学校対抗（各郡市2チーム出場）となる 阿蘇郡小国中学校初優勝 1° 10' 04"
12. 26	○第1回九州中学校駅伝競走大会 福岡市大濠公園周回コース 7区間 22kmで実施され、本県代表（各県1チーム）小国中が最終区木下選手の大逆転初優勝 ○熊本県中学校総合体育大会開催基準制定 ○種目委員会の開催を予算化 各郡市各種目代表専門部長会を開催し、共通理解を図る。
57. 7. 24	○第9回熊本県中学校総合体育大会 34回 水泳競技・・・人吉市営プール（大雨に見舞われる） ○ " " " 宇土郡市・下益城郡 前日から未曾有の大水害に見舞われ、各郡市選手団が会場・宿舎には入れず報道機

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 8. 10 ～11	<p>関を通じて一日延期を発表</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回九州中学校野球競技大会 熊本市 水前寺野球場 ・第12回九州中学校柔道競技大会 熊本市 熊本武道館
10. 16 ～17	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 33回 熊本市 水前寺競技場</p> <p>二日制で運営。100m 女代表和田ほずみ（一の宮）11" 9</p>
11. 19	<p>○第20回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「すすんで実践する体育学習」山鹿市立山鹿中学校</p>
11. 26	<p>○第27回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
58. 7. 27 ～28	<p>○第10回熊本県中学校総合体育大会 35回</p> <p>水泳競技・・・山鹿市営プール 体操競技・・・鎮西高校</p>
30～31	<p>○ " " (12 競技) 菊池郡市</p>
8. 11 12	<p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第12回九州中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 男子・・・岱明中 女子・・・京陵中 優勝
10. 22	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 34回</p>
27	<p>○第21回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p>
28	<p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」</p> <p>全体会・・・県庁地下会議室 分科会・・・御船中学校</p>
11. 26	<p>○第28回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
12. 26	<p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回九州中学校駅伝競走大会 熊本県下益城郡コース 県代表阿蘇北中が優勝し、昨年の豊野中に次いで九州三連覇
59. 7. 28 29	<p>○第11回熊本県中学校総合体育大会 36回 熊本市・飽託郡</p>
8.	<p>○九州中学校体育大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回九州中学校軟式庭球競技大会 8～9日 県民運動公園軟庭場 女子・・・宇土鶴城中 優勝（※全国大会 準優勝） ・第6回九州中学校陸上競技大会 11～12日 水前寺競技場
10. 13 14	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 35回 水前寺競技場</p>
11. 2	<p>○第22回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 荒尾第二中学校</p>
12. 1	<p>○第29回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p> <p>阿蘇北中二連勝し、九州大会でも二連覇</p>
60 . 1. 21	<p>○全国中体連発足 30 周年記念式典 東京 青山会館</p>
1. 22	

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 1. 22	○第1回全国中体連研究大会が開催されるようになる。 青少年の健全育成と生涯体育をめざして、よりよい部活動のあり方を研究討議する。
60. 5. 27 6. 5 7. 27 8.	○種目委員会開催（全16競技とも開催、全都市共通理解を得る） ○第12回熊本県中学校総合体育大会 37回 水俣市・葦北郡 ○九州中学校体育大会 ・第13回九州中学校相撲競技大会 10日 県民総合運動公園相撲場 河内中 優勝 ・第14回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 10～11日 男子都呂々中 優勝
8. 20 ～26	○全国中学校選抜競技大会北海道ブロックで開催される。 昨年の近畿大会に次いで第2回目のブロック開催。 選手輸送面で難渋。県中体連で一括斡旋する。選手団約400名
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 36回 水前寺競技場
11. 1	○第23回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立西山中学校
60. 11. 30	○第30回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 菊池南中出発決勝。国道325号線を使用する。
11. 30	○第1回県内優秀指導者表彰式 菊池南中学校 「県中学連（研）制定表彰規定」に照し、全国・九州大会上位入賞の指導者を表彰する。該当被表彰者 19名
61. 7. 27 28	○第13回熊本県中学校総合体育大会 38回 阿蘇郡 12競技・・・阿蘇郡内8町村で開催 水泳競技・・・山鹿市営プール 25～26日 体操競技・・・県立総合体育館
8.	○九州中学校体育大会 ・第14回九州中学校水泳競技大会 7～8日 熊本城プール ・第16回九州中学校バスケットボール競技大会 県立体育館 男子・・・準優勝 京陵中、女子・・・優勝 鹿南中、第3位 天明中 9～10日
10. 11	○熊本県中学校陸上競技大会 37回 於水前寺競技場
11. 6	○昭和61年度第25回九州地区学校体育研究発表大会 兼第24回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 中学部会・・・熊本市立楠中学校 7日・・・全体会 熊本市民会館 講演 古葉竹識氏

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 29	○第 31 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 下益城城南中 1° 37' 12" 九州大会でも優勝 1° 35' 43" 第 3 位 菊水中 ○第 2 回優秀指導者表彰式 菊池南中学校 該当被表彰者 15 名
62.7.25 ~ 26 8.	○第 14 回熊本県中学校総合体育大会 39 回 熊本市・飽託郡 ○九州中学校体育大会 ・第 16 回九州中学校卓球競技大会 8~9 日 八代市総合体育館 男子…準優勝 浜町中、第 3 位 八代二中 女子…準優勝 三和中、第 3 位 八代一中 ・第 18 回九州中学校サッカー競技大会 8~9 日 熊本県民総合運動公園 第 3 位 京陵中
10. 11 ~12	○熊本県中学校陸上競技大会 38 回 水前寺競技場 ○第 3 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名
10. 29	○昭和 62 年度第 25 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 芦北町立佐敷中学校 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 講演 田口信教先生 「スポーツの魅力とは！」 芦北町社会教育センター
62. 11. 28	○第 32 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 菊水中 1° 36' 20" 九州大会でも優勝 1° 35' 26" 第 3 位 中央中
63. 7. 28 ~31 8.	○第 15 回熊本県中学校総合体育大会 40 回 球磨・人吉 体操競技・水泳競技 ○九州中学校体育大会 ・第 10 回九州中学校バレーボール競技大会 8~9 日 熊本県立総合体育館 男子…準優勝 宇土鶴城中 女子…優 勝 熊本西原中、準優勝…大矢野中 ・第 18 回九州中学校剣道競技大会 9~10 日 菊池勤労者体育センター 男子…準優勝 花陵中、第 3 位…西山中 女子…優 勝 阿蘇中
10. 16 ~17	○熊本県中学校陸上競技大会 39 回 ○第 4 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 27 名
10. 20	○昭和 63 年度第 26 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 一の宮町立一の宮中学校 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習」
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 33 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 人吉二中 1° 37' 第 1 回 女子の部 5 区間 12km " 松橋中
H 元. 2. 25	○熊本県中学校体育連盟 40 周年記念祝賀会 鶴屋 特別記念講演 松本育夫氏「スポーツと人生」

年 月 日	沿 革 の 概 要
元. 7. 25 ~28	○第16回熊本県中学校総合体育大会 41回 玉名郡市 熊本市 荒尾市 体操競技 水泳競技
8.	○九州中学校体育大会 ・第22回九州中学校新体操・体操競技大会 9~11日 熊本市総合体育館 男子新体操…準優勝 水俣第一中 女子体操…3位 大津中 ・第18回九州中学校バドミントン競技大会 8~9日 熊本市総合体育館 男子…優勝 岱明中 第3位 桜山中 女子…優勝 京陵中 準優勝 東町中
10. 14 ~15	○熊本県中学校陸上競技大会 40回 水前寺陸上競技場 ○第5回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 25名 ○平成元年度第27回熊本県中学校保健体育研究発表大会 中学校部会 井芹中 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 講演 梅本 二郎先生 (駿河大学教授) 「新指導要領とその動向」 ○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第34回 男子の部 8区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第2回 女子の部 5区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中2位 白水中3位 女子の部 湖東中優勝 八代二中3位
2. 7. 27 ~28	○第17回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 飽託郡
8.	○九州中学校体育大会 ◎第20回九州中学校柔道競技大会 8~9日 熊本市総合体育館 優勝…九州学院中 ◎第17回九州中学校ソフトボール競技大会 9~10日 一の宮町総合運動公園 男子…準優勝 富合中 女子…準優勝 八代第四中
10	○熊本県中学校陸上競技大会 41回 水前寺陸上競技場 ◎第6回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 26名
11	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第35回 男子の部 8区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第3回 女子の部 5区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中優勝 八代第七中 4位 女子の部 松橋中3位 湖東中 4位
12	○平成2年度第28回熊本県中学校保健体育研究発表大会 八代第一中 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 講演 上村 春樹氏 (全日本柔道ヘッドコーチ) 「チャンピオンの条件」

年 月 日	沿 革 の 概 要
3. 7. 24	○第 18 回熊本県中学校総合体育大会 天草郡市
25	12 競技・・・天草郡市内 2 市 6 町で開催
26	体操競技・・・県立総合体育館 24～25 日
	水泳競技・・・県営城内プール 25～26 日
8. 8	○九州中学校体育大会
9～10	◎第 20 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館
8～19	○平成 3 年度全国中学校選抜体育大会（九州ブロック開催） 熊本市
20～21	◎第 20 回記念全国中学校ハンドボール大会 県立総合体育館
	男子・・・優勝 松橋中
22～23	◎第 21 回全国中学校バドミントン大会 熊本市総合体育館
	男子・・・準優勝 岱明中 女子・・・3 位 京陵中、東町中
10. 12	○熊本県中学校陸上競技大会 42 回 水前寺陸上競技場
～13	○第 7 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名 //
23	○第 29 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 七城町
	「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」
11. 28	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	第 36 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校
	第 4 回 女子の部 5 区間 10 km 優勝 網田中学校
12. 26	○九州中学校体育大会
	◎第 11 回男子九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	◎第 3 回九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース
	男子・・・優勝 松橋中 準優勝 砥用中
4. 7. 28	○第 19 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市
29	10 競技・・・鹿本郡市内 1 市 5 町で開催
	相撲・・・天水町 バドミントン・・・菊水町 ソフトテニス・・・菊池市、七城町
	体操競技・・・県立総合体育館 25～26 日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第 23 回九州中学校ソフトテニス競技大会 県民総合運動公園
	2 日目個人戦・・・台風 10 号のため中止
8	◎第 17 回九州中学校陸上競技大会 県民総合運動公園
9	台風 10 号のため 1 日順延
9	◎第 14 回九州中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場
	台風 10 号のため大会日程を 1 日で消化
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場
18	◎第 8 回優秀指導者表彰式 19 名

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 18 19	○第8回熊本県学校体育研究発表大会 県立第二高校 幼・小・中高校合同 「自らの課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」
11. 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第37回 男子の部 8区間 30km 優勝 松橋中学校 第5回 女子の部 5区間 12km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 松橋中 優勝 菊水中7位 女子の部 網田中 優勝 出水中7位
5. 7. 24 25	○第20回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 体操競技 22～23日 水泳競技 26～27日
8. 5 6	○九州中学校体育大会 ◎第21回九州中学校相撲大会 県民総合運動公園 優勝・・・宇土鶴城中 3位・・・河内中
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第9回優秀指導者表彰式 20名 //
10. 19	○第30回熊本県中学校保健体育研究発表大会 松橋中学校 主題「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副題「生徒一人一人が課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」
11. 26 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース 第38回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第6回 女子の部 5区間 12km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 宇土鶴城中 優勝 小川中 2位 (佐賀)女子の部 網田中 5位 砥用中 9位
12. 26 27	○第1回全国中学校駅伝大会 熊本市 男子の部 6区間 18km 小川中 4位 北部中 44位 女子の部 5区間 12km 網田中 13位 出水中 26位
6. 7. 24 25	○第21回熊本県中学校総合体育大会 上益城郡 体操競技 23～24日 県立総合体育館 水泳競技 25～26日 熊本城プール
8. 8 9～10	○九州中学校体育大会 ◎第22回九州中学校水泳競技大会 熊本城プール 女子優勝・・・九州女学院中
10～11	◎第24回九州中学校剣道競技大会 熊本市総合体育館 男子優勝・・・九州学院中 二位・・・西山中 三位・・・富津中 女子優勝・・・京陵中 二位・・・栖本中

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第10回優秀指導者表彰式 22名 水前寺競技場
11. 10	◎第33回九州地区学校体育研究発表大会
～11	「生徒一人ひとりが課題を持ち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 中学部会 熊本市立北部中学校 講演 岡崎 助一氏（文部省 体育局体育官）
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース
26	第39回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第7回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 小川中 優勝 大津中4位 (鹿児島) 女子の部 松橋中 優勝 網田中8位
12. 26	◎第2回全国中学校駅伝大会 熊本市
27	男子の部 6区間 18km 小川中2位 西原中44位 女子の部 5区間 12km 松橋中5位 出水中33位
7. 7. 26	○第22回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市 8競技…荒尾市で開催 バドミントン…菊水町 バasket女子・相撲…天水町 ソフトテニス…玉名市 ソフトボール…長洲町 卓球…南関町 新体操…市総合体育館 23日 水泳競技…県営熊本城プール 26～27日 体操競技…県立総合体育館 29～30日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第25回九州中学校バスケットボール競技大会 県立総合体育館 女子…第3位 飽田中、一の宮中
9～10	◎第26回九州中学校サッカー競技大会 県民総合運動公園他
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第11回優秀指導者表彰式 22名
10. 25	○第31回熊本県中学校保健体育研究発表大会 玉名中学校 主題「自ら学び、生涯体育を指向するこれからの体育指導は どのようにすればよいか」～学校規模別における選択制授業の研究～ 講演 井本 岳秋氏（体力研究所研究主任） 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」
11. 17	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース
18	第40回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第8回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 2位 米野岳中 3位 小川中 (長崎) 女子の部 3位 松橋中

年 月 日	沿 革 の 概 要			
12. 16	○第3回全国中学校駅伝大会 男子の部 6区間 18km 小川中 6位 西原中 39位 女子の部 5区間 12km 松橋中 10位 出水中 48位			
8. 7. 27	○第23回熊本県中学校総合体育大会 27～28日			熊本市
28	卓 球 市総合体育館 23～24日			
	体操競技 県立総合体育館 24～25日			
	新 体 操 市総合体育館 25日			
	水泳競技 県営熊本城プール 26～27日			
	空 手 道 マリスト学園高校 23日			
	ラグビー 坪井川緑地公園 27～28日			
	弓 道 市総合体育館弓道場 28日			
	テ ニ ス 県民総合運動公園 30～31日			
8. 6	○九州中学校体育大会			
8	◎第29回九州中学校バレーボール競技大会			市総合体育館
	男子・・・第3位 山鹿中			
6～8	◎第25回九州中学校卓球競技大会			県立総合体育館
	団体 男子・・・優勝 矢部中			
	4位 八代第一中			
10. 13	○熊本県中学校陸上競技大会			水前寺競技場
14	◎第12回優秀指導者表彰式 18名			
	○第32回熊本県中学校保健体育研究発表大会			鏡中学校
	主題「21世紀を指向し、心豊かにたくましく生きる人間を 育成する体育学習の推進をめざして」			
	副題「新学力に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、 自ら意欲的に学ぶ体育学習の指導はどうすればよいか」			
	講演 川崎順一郎氏（熊本大学教育学部教授） 「21世紀の学校教育を考える」～体育の役割～			
11. 10	○熊本県中学校駅伝競走大会			本渡・新和コース
11	第41回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校			
	第9回 女子の部 5区間 12km 優勝 一の宮中学校			
23	○九州中学校駅伝競走大会（福岡県 筑後川駅伝コース）			
24	男子の部 小川中 優勝 蘇陽中 6位			
	女子の部 一の宮中 6位 山鹿中 9位			
12. 25	○第4回全国中学校駅伝大会			熊本市
26	男子の部 6区間 18km 小川中 2位 西原中 32位			
	女子の部 5区間 12km 一の宮中 15位 飽田中 32位			

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 7. 26 27	○第24回熊本県中学校総合体育大会 26～27日 八代郡 卓 球 東陽スポーツ文化センター 23～24日 水 泳 菊池市営プール 27～28日 空 手 道 マリスト学園体育館 23日
8. 5 ～8 6～8	○九州中学校体育大会 ◎第27回男子・第8回九州中学校柔道競技大会 山鹿市総合体育館 団体 男子…第2位 九州学院中 第3位 一の宮中 女子…第3位 一の宮中 ◎第26回九州中学校バドミントン競技大会 八代市総合体育館 団体 男子…第2位 出水中 女子…優 勝 北部中 第2位 鏡中
10. 18 10. 19	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場 ◎第13回優秀指導者表彰式 20名 ○第10回熊本県学校体育研究発表大会 主題「21世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの 深化を図る体育学習の在り方をもとめて」 副題「生涯体育・スポーツの実践者として、 自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」 講演 細江 文利氏（東京学芸大学教授） 「21世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～
11. 19 20	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース 第42回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中 第10回 女子の部 5区間 12km 優勝 一の宮中 ○九州中学校駅伝大会（沖縄県 今帰仁村駅伝コース） 第17回 男子の部 小川中 3位 西原中 5位 第9回 女子の部 松橋中 9位 一の宮中 10位 ○第5回全国中学校駅伝大会（滋賀県 県立希望ヶ丘文化公園） 男子の部 6区間 18km 小川中 2位 女子の部 5区間 12km 一の宮中 19位

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 7. 25 ～26	○第 25 回熊本県中学校総合体育大会 菊池郡市
8. 5 ～8	○九州中学校体育大会 ◎第 31 回九州中学校新体操・体操競技大会 県立総合体育館 市総合体育館 新体操 女子団体・・・優勝 熊本信愛女学院 体 操 男子団体・・・4 位 東野中学校 女子団体・・・優勝 東町中学校
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 県陸上競技場 ※台風 10 号のため、リレー種目を除き 1 日で実施
11. 18	○熊本県中学校駅伝競走大会 (稜南中スタート・ゴール)
19	第 11 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 松橋中 第 43 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中
12. 5 6	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会 (本渡・新和コース) 第 10 回 女子の部 9 位 菊水中 12 位 松橋中 第 18 回 男子の部 優勝 小川中 7 位 西原中
12. 22 ～23	○第 6 回全国中学校駅伝大会 (滋賀県) 女子の部 5 区間 12 km 18 位 松橋中 男子の部 6 区間 18 km 13 位 小川中
11. 1. 16 11. 4. 30	○熊本県中学校体育連盟創立 50 周年記念式典・祝賀会ニュースカイホテル (玉樹の間) 県内の中学校、競技団体など関係者約 400 人が参加 中体連、中体研の発展向上に貢献した個人などを表彰 記念誌 700 部発行
11. 7. 24 ～25	○平成 12 年度全国中学校体育大会 (九州ブロック開催) 実行委員会設立総会 熊本テルサ 熊本県開催種目：水泳・バドミントン (会場は熊本市)
8. 6 ～7	教育委員会・競技団体・中体連・関係者約 40 名で発足 ○第 26 回熊本県中学校体育大会 宇城郡市 開会式 宇土市総合運動公園グラウンド ○九州中学校体育大会 ・第 26 回女子・第 11 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 県民運動公園、庄口公園 6～8 日 ・第 28 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立体育館、熊本工業大学、市立商業高校 7～9 日 ・県関係優勝 (団体) 阿蘇中学校 剣道女子の部 (個人) 戸田勇輔 (帯山) バタフライ男子 200m2 年連続

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11 ～14	○第54回国民体育大会（くまもと未来国体）夏季大会 ・戸田勇輔（帯山）バタフライ 200m 出場 8位人賞 ・山田沙樹（多良木）少年B 自由形 400m 出場 ・宮本茂弘（江原）少年B 背泳ぎ 400m 出場
10. 7 ～ 8	○熊本県中学校陸上競技大会 ・第15回優秀指導者表彰式 13名 水前寺競技場
10. 22	○日本中体連代表者会議 阿蘇プリンスホテル 各都道府県の中体連関係者など約230名が参加 全国中学校体育大会の報告等や退任者の表彰式などが行われた
10. 23 ～28	○第54回国民体育大会（くまもと未来国体）秋季大会 ・塩塚あかね（信愛）陸上競技 100mH 出場準決勝進出 ・上田奈津子（帯山）体操競技団体出場 8位入賞
11. 11 ～12	○日本中体連研究会 第2分科会「中学生期の心身の発達段階を捉えたより良い指導をめざして」 発表者 井芹昌文（南小国中学校）
11. 17 ～18	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草（本渡・新和コース）稜南中発着 第12回女子の部 5区間 12km 優勝 蘇陽中学校（阿蘇） 第44回男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校（宇城）
12. 4 ～ 5	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会（宮崎県公認西都マラソンコース） 第11回 女子の部 松橋中 4位 蘇陽中 7位 第19回 男子の部 小川中 3位 米野岳中 4位
12. 22 ～23	○第7回全国中学校駅伝大会（滋賀県希望ヶ丘文化公園） 女子の部 蘇陽中 7位 男子の部 小川中 11位
12. 7. 26 27	○第27回熊本県中学校体育大会 阿蘇郡
8. 5 ～7	○九州中学校体育大会 ◎第25回九州中学校軟式野球競技大会 水前寺競技場 県民総合運動公園 崇城大学野球場 準優勝 西原中（熊本）
6 ～8	◎第31回九州中学校ソフトテニス競技大会 個人・・・男子 第3位 大矢野中 女子 優勝 宇土鶴城中 パークドーム

年 月 日	沿 革 の 概 要
20 ～23	○全国中学校体育大会 ◎第30回全国中学校バドミントン大会 県立総合体育館 団体…女子 第3位 鏡中、岱明中 個人…男子単 第3位 武蔵ヶ丘中 男子複 第3位 岱明中 女子単 優勝 球磨中 女子複 優勝 北部中 〃 第3位 鏡中
21 ～23	◎第40回全国中学校選抜水泳競技大会 アクアドームくまもと 男子 100m 平泳ぎ 第3位 八代一
10. 7 8	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
11. 13 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡市・新和町 (男子第45回、女子第12回) 男子 6区間 20 km 優勝 小川中 女子 5区間 12 km 優勝 岡原中
12. 2 3	○九州中学校駅伝競走大会 大分県 (男子第20回、女子第12回) 男子 6区間 20 km 3位 菊水中 4位 小川中 女子 5区間 12 km 8位 岡原中 11位 菊水中
12. 22 23	○第8回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子 6区間 18 km 5位 小川中 女子 5区間 12 km 34位 岡原中
13. 7. 21 ～22	○第28回熊本県中学校総合体育大会 開会式 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
8. 10	○九州中学校体育大会 熊本県民総合運動公園相撲場 ◎第29回九州中学校相撲競技大会 (団体) 2位 宇土鶴城中 3位 阿蘇北中・八代第四中 (個人) 3位 橘 孝文 (宇土鶴城中)
10. 10 ～11	○熊本県中学校陸上競技大会 熊本県民総合運動公園陸上競技場
11. 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡上村コース (上村中学校発着) 第46回男子の部 6区間 20 km 優勝 小川中学校 第14回女子の部 5区間 12 km 優勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県指宿市 第 21 回男子の部 6 区間 20 km 優勝 小川中学校 6 位 砥用中学校 第 13 回女子の部 5 区間 12 km 4 位 下益城城南中学校 5 位 砥用中学校
12. 23 ~24	○第 9 回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子の部 6 区間 18 km 7 位 小川中学校 女子の部 5 区間 12 km 10 位 下益城城南中学校
14. 7. 27 ~29	○第 29 回熊本県中学校総合体育大会 八代市
8. 5 ~12	○九州中学校体育大会
8. 7 ~9	◎第 32 回九州中学校剣道競技大会 人吉スポーツパレス (人吉市) 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉清水中学校 〔個人〕 優 勝 〈男子〉松原正宜 (菊池南中) 優 勝 〈女子〉中嶋優希 (清水中) 準優勝 // 淵田侑芙 (多良木中)
8. 17 ~25	○全国中学校体育大会
8. 19 ~21	◎第 32 回剣道競技大会 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉阿蘇中学校
8. 19 ~21	◎第 32 回バドミントン競技大会 〔個人・単〕 優 勝 〈女子〉藤井瑞希 (湯浦中)
8. 21 ~23	◎第 33 回新体操競技大会 〔個人〕 優 勝 〈女子〉白間野香里 (東町中)
8. 21 ~23	◎第 42 回水泳競技大会 〔男子 200m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中) 〔男子 100m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中)
8. 22 ~25	◎第 32 回バスケットボール競技大会 準優勝 〈女子〉桜木中学校
10. 12 ~13	○熊本県中学校陸上競技大会 KKWING
11. 12 ~13	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡・上村コース (男子第 47 回、女子第 15 回) 男子 6 区間 20 km 優 勝 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 優 勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県総合運動場競技場 (男子第 22 回、女子第 14 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 小川中 8 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 2 位 下益城城南中学校 4 位 松橋中
12. 22 ～23	○第 10 回全国中学校駅伝競走大会 山口市セミナーパーク・カントリーコース (山口県) 男子 6 区間 18 km 33 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 準優勝 下益城城南中学校
15. 7. 26 ～27	○第 30 回熊本県中学校総合体育大会 玉名郡市
8. 6 ～8	○第 33 回九州中学校体育大会バスケットボール競技大会 阿蘇町・長陽村 第 3 位 桜木中 (熊 本)
8. 7 ～10	○第 34 回九州中学校体育大会サッカー競技大会 スポーツの森 (大津町) ベスト 4 ルーテル学院中 (熊 本) ※台風のため上位順位決定戦無し
8. 9 ～10	○第 25 回九州中学校体育大会陸上競技大会 KKWING (熊本市) 〈男子〉 200m 優勝 佐藤圭介・宇土鶴城中 (宇城) 低 100mH 優勝 山部達磨・の宮中 (阿蘇) 110mH 優勝 橋本寛之・八代第五中 (八代市) 棒高跳 優勝 松島太一・西合志中 (菊池) 〈女子〉 1 年 800m 優勝 井上智世・岱明中 (玉名) 3 年 800m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城) 1500m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城)
8. 17 ～25	○平成 15 年度全国中学校体育大会 北海道ブロック ◎第 34 回全国中学校体育大会柔道競技大会 〈団体〉 女子 優 勝 山鹿中 (鹿本) 〈個人〉 女子 52 kg 級 優 勝 緒方梨恵・八代第三中 (八代市) ◎第 33 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉 女子 準優勝 菊池南中 (菊池) ◎第 33 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 〈個人〉 女子単 準優勝 藤井瑞希・湯浦中 (芦水) 女子複 第 3 位 田崎真由美・山口美穂・田浦中 (芦水) ◎第 34 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 第 3 位 ルーテル学院中 (熊本) ○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 KKWING ○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 あさぎり町コース (男子第 48 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 小川中 (宇城)

	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)</p> <p>○九州中学校駅伝競走大会 (男子 第 23 回・女子 第 15 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 第 4 位 小川中 (宇城) 第 5 位 米野岳中 (鹿本)</p> <p>女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 北部中 (熊本)</p> <p>○全国中学校駅伝競走大会 (男子 第 11 回・女子 第 11 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 準優勝 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城)</p>	
16. 7. 24 ~25	<p>○第 31 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 26~27 日 新体操競技 28 日</p>	<p>芦北水俣郡市 熊本市 熊本市</p>
8. 5 ~7	<p>○第 33 回九州中学校大会卓球競技大会 開会式：熊本県立体育館</p>	熊本市
8. 6 ~8	<p>○第 37 回九州中学校体育大会バレーボール競技大会 開会式：ヴィーブル 男子 第 5 位 八代第五中 (八代) 女子 第 5 位 長嶺中 (熊本)</p>	菊池市・合志町
8. 8 ~10	<p>○第 32 回九州中学校体育大会水泳競技大会 開会式：アクアドームくまもと 優勝 ルーテル学院中 (熊本) 第 4 位 尚 綱 中 (熊本) 第 5 位 菊池南中 (菊池)</p>	熊本市
8. 19 ~25	<p>○平成 16 年度全国中学校体育大会</p>	関東ブロック
8. 19 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優勝 ルーテル学院中 (熊本)</p>	
8. 20 ~22	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会相撲競技大会 〈団体〉男子 優勝 高森中 (阿蘇) 〈団体〉女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉女子 優勝 甲田愛莉・阿蘇中 (阿蘇)</p>	
8. 22 ~25	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 〈個人〉男子単 準優勝 園田啓悟・八代第三中 (八代)</p>	
8. 21 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会柔道競技大会 〈団体〉女子 第三位 山鹿中 (鹿本) 〈個人〉男子 90 kg 級 第三位 村上祐二・天明中 (熊本)</p>	

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 9 ～10	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 本渡市・五和町コース (男子第 49 回・女子第 17 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
12. 3 ～4	○九州中学校駅伝競走大会 長崎県小浜町 (男子第 24 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 第 3 位 三加和中 (玉名) 第 10 位 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優 勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 武蔵ヶ丘中 (菊池)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 千葉県昭和の森 (男子第 12 回・女子第 12 回) 男子 6 区間 20 km 第 10 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優 勝 松橋中 (宇城)
17. 7. 23 ～24	○第 32 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市 新体操 25 日 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回九州中学校体育大会バドミントン競技大会 熊本市総合体育館 〈団体〉女子 優勝 北部中 〈個人〉男子単 2 位 宮本樹希 (熊：井芹) 女子複 2 位 横山めぐみ・米崎伽奈子 (八：日奈久) 男子複 3 位 高木佑輔・島田 武 (熊：東町) 女子単 3 位 村岡尚美 (八：八代二)
8. 5 ～7	○第 35 回男子・第 16 回女子九州中学校体育大会柔道競技大会 山鹿市総合体育館 〈団体〉男子 3 位 九州学院中 (熊本) 男子 3 位 西合志中 (菊池) 女子 3 位 松橋中 (宇城) 〈個人〉男子 73 kg 級優勝 光永貴登 (菊：合志) 男子 81 kg 級 2 位 穴井航史 (阿：小国) 3 位 山本桃一 (八：八代三) 男子 90 kg 級 2 位 八木航史 (阿：小国) 3 位 橋口謙史廊 (八：鏡) 男子 60 kg 級 3 位 吉森大志朗 (熊：桜木) 男子 66 kg 級 3 位 山本大裕 (上：益城) 女子 48 kg 級 3 位 増田美乃里 (宇：小川) 女子 72 kg 級 3 位 甲斐郁珠 (阿：久木野)
8. 18 ～25	○平成 17 年度全国中学校体育人会 東海ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～20	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉 女子 2 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉 男子 優勝 鈴木貴大 (菊：西合志南)	
8. 19 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優勝 ルーテル学院中 (熊本)	
8. 23 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 優勝 宇土鶴城中 (宇城)	
10. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING	熊本市
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 (男子：第 50 回 女子：第 18 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	本渡市・五和町コース
12. 2 ～3	○九州中学校駅伝競走大会 (男子：第 25 回 女子：第 17 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 松橋中 (宇城) 13 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 2 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 5 位 北部中 (熊本)	沖縄県本部町
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子：第 13 回 女子：第 13 回) 男子 6 区間 18 km 24 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	
18. 7. 29 ～30	○第 33 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 22～23 日 新体操 30 日	熊本市 熊本市 熊本市
8. 8 ～10	○第 39 回九州中学校総合体育大会体操競技大会 〈個人〉 男子 6 位 中村佑太郎 (熊：九州学院中)	熊本県立総合体育館
8. 11 ～12	○第 30 回九州中学校総合体育大会新体操大会 〈団体〉 男子 3 位 水俣第一中 (芦水) 女子 優勝 信愛女学院中 (熊本) 〈個人〉 男子 3 位 一藤如月 (芦水：大野中) 女子 2 位 河津花恵 (熊：ルーテル学院中) 4 位 平岡 咲 (熊：力合中)	熊本県立総合体育館
8. 17 ～25	○平成 18 年度全国中学校体育大会	四国ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～19	◎第 36 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉女子 3 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉女子 優勝 中尾文香 (阿:阿蘇)	
8. 18 ～21	◎第 33 回全国中学校体育大会陸上競技選手権大会 〔男子 4×100m リレー〕 優勝 今津中 (天草)	
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校体育大会新体操選手権大会 〈団体〉女子 3 位 信愛女学院中 (熊本)	
8. 19 ～22	◎第 37 回全国中学校総合体育大会柔道大会 〈個人〉男子 3 位 木原広樹 (鹿:山鹿)	
10. 7 ～8	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式: KKWING	熊本市
11. 9 ～10	○熊本県中学校総合駅伝競技大会 (男子: 第 51 回 女子: 第 19 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 清和中 (上益城) 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中 (熊本)	天草市コース
12. 1 ～2	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 (男子: 第 26 回 女子第 18 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 清和中 (上益城) 7 位 稜南中 (天草) 8 位 米野岳中 (熊本) 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中 (熊本) 6 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 12 位 大矢野中 (天草)	天草市コース
12. 15 ～16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子: 第 14 回 女子: 第 14 回) 男子 6 区間 20 km 19 位 清和中 (上益城) 女子 5 区間 12 km 13 位 北部中 (熊本)	山口県セミナーパーク
19. 7. 28 ～29	○第 34 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 21～22 日 新体操 23 日	球磨人吉 熊本市 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回女子・第 19 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 男子 2 位 砥用中 (宇城)	熊本県民総合運動公園他
8. 6 ～7	○第 36 回九州中学校総合体育大会ハンドボール大会 男子 3 位 松橋中 (宇城) 女子 2 位 松橋中 (宇城)	山鹿市総合体育館他

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 9 ～11	○第 36 回九州中学校総合体育大会剣道大会 合志市総合センターヴィーブル (団体) 女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 3 位 菊池南中 (菊池) (個人) 男子 優勝 辻 菖太 (熊：西山) 3 位 山口卓也 (球人：人吉一) 女子 優勝 田中美妃 (菊：菊池南)
8. 17 ～25	○平成 19 年度全国中学校体育大会 東北ブロック
8. 18 ～19	◎第 37 回全国中学校相撲選手権大会 (個人) 男子 3 位 中村武嗟士 (八：八代四)
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校剣道大会 (個人) 男子 3 位 辻 菖太 (熊：西山)
8. 19 ～24	◎第 38 回全国中学校サッカー大会 (団体) 男子 3 位 ルーテル学院中 (熊本)
8. 20 ～23	◎第 37 回全国中学校バドミントン大会 女子ダブルス 3 位 永田奈智加・深川碧姫 (八：鏡)
8. 21 ～23	◎第 38 回全国中学校ソフトテニス大会 (団体) 女子 2 位 宇土鶴城中 (宇城) (個人) 女子 優勝 奥村すずな・須藤 霞 (宇：宇土鶴城) 3 位 山口 史・新樹美咲 (宇：宇土鶴城)
8. 21 ～23	◎第 47 回全校中学校水泳競技人会 〔男子 総合順位〕 3 位 ルーテル学院中 (熊本) 〔男子 50m 自由形〕 3 位 石崎卓郎 (荒：荒尾二)
8. 22 ～25	◎第 38 回全国中学校柔道大会 (個人) 男子 優勝 江口康太 (菊：西合志南)
10. 6 ～7	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 天草市コース (男子：第 52 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 坂本中 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県：指宿市コース (男子：第 27 回 女子：第 19 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 坂本中 (八代) 8 位 本渡東中 (天草) 女子 5 区間 12 km 4 位 松橋中 (宇城) 5 位 北部中 (熊本)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 14 ～15	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県：セミナーパーク (男子：第15回 女子：第15回) 男子 6区間 20km 19位 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 20位 松橋中(宇城)
20. 7. 25 ～27	○第35回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市(玉名・鹿本)
8. 4 ～6	○第39回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム熊本 女子 優勝 宇土鶴城中(宇城)
8. 5 ～7	○第33回九州中学校体育大会軟式野球大会 藤崎台県営野球場 水前寺野球場 熊本県民総合運動公園野球場
8. 17 ～25	○平成20年度全国中学校体育大会 北信越ブロック
8. 21 ～23	◎第38回全国中学校剣道大会 〈団体〉男子 2位 九州学院中(熊本市)
8. 21 ～23	◎第48回全国中学校水泳競技大会 〔男子 総合順位〕 3位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 400メドレーR〕 2位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 50m自由形〕 1位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔男子 100m自由形〕 3位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔女子 400メドレー〕 2位 松尾美鈴(熊：尚綱) 〔女子 100m自由形〕 2位 宮本靖子(熊：長嶺)
8. 22 ～25	◎第38回全国中学校バドミントン大会 〈団体〉女子 3位 鏡中(八代) 〔女子 複〕 2位 深川・井上(八：鏡)
10. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第53回 女子：第21回) 男子 6区間 20km 優勝 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 優勝 松橋中(宇城)
11. 28 ～29	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県 佐賀市コース (男子：第28回 女子：第20回) 男子 6区間 20km 4位 荒尾第三中(荒尾) 女子 5区間 12km 3位 北部中(熊本) 4位 松橋中(宇城)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 20 ～21	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第16回 女子:第16回) 男子 6区間 18km 18位 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 26位 松橋中(宇城)
21. 7. 24 ～28	○第36回熊本県中学校総合体育大会 天草大会(熊本市・八代市含) *雨天により延期 ・27日は天草会場にて(軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス) ・28日は熊本県民運動公園に会場を移して実施(軟式野球・ソフトテニス)
8. 7 ～9	○第31回九州中学校陸上競技大会 熊本運動公園陸上競技場
8. 8 ～10	○第39回九州中学校バスケットボール大会 熊本県立総合体育館 熊本市総合体育館
8. 20 ～22	○第39回全国中学校剣道大会(熊本大会:人吉スポーツパレス) *〔男子団体の部〕 優勝 高森中学校 *〔女子個人の部〕 2位 川上ゆき(西合志南中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校柔道大会(沖縄県那覇市) *〔男子90kg級〕 2位 渡邊大樹(天明中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校体操競技選手権大会(熊本大会:熊本県総合体育館)
10. 10 ～11	○第49回全国中学校水泳競技大会(福岡県福岡市) *〔女子100m自由形〕 2位 宮本靖子(長嶺中学校)
10. 10 ～11	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式:KKWING
11. 16 ～17	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草コース (男子:第54回 女子:第22回) 男子 6区間 20km 優勝 人吉第二中学校(球磨人吉) 21年ぶり 女子 5区間 12km 優勝 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 宮崎県西都市コース (男子:第29回 女子:第21回) 男子 6区間 20km 4位 人吉第二中学校(球磨人吉) 8位 牛深中学校(天草郡市) 女子 5区間 12km 2位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市) 3位 北部中学校(熊本市)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第17回 女子:第17回) 男子 6区間 18km 17位 人吉第二中学校(球磨人吉) 女子 5区間 12km 15位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
22. 7. 24 ～26	○第37回熊本県中学校総合体育大会 上益城大会:上益城郡を主会場 *熊本市・菊池・阿蘇・宇城 等

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 5 ～6	○第 38 回九州中学校相撲競技大会 益城町民グラウンド相撲場 〔団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代）
8. 6 ～8	○第 38 回九州中学校水泳競技大会 アクアドームくまもと 〔男子 200・400 自由形〕 優勝 瀬戸口裕嗣（九州学院中） 〔男子 400 メドレーR〕 優勝 八代第一中学校（八代） 〔男子 1500 自由形〕 優勝 野間剣太郎（八代第一中） 〔男子 200・400 メドレー〕 優勝 齋藤 凌（京陵中） 〔女子 400m メドレー〕 優勝 吉積真紀（ルーテル中）
8. 7 ～8	○第 6 回九州中学校空手道競技大会 大津町運動公園総合体育館 〔個人の部 組手〕 優勝 山本大悟（佐敷中）
8. 17 ～25	○平成 22 年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 〔剣道 男子団体の部〕 優勝 九州学院中学校（熊本市） 〔相撲 団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代） 〔相撲 個人の部〕 優勝 古川春貴（八代第四中） 〔相撲 〃 〕 3 位 古川貴博（八代第四中） 〔陸上 女子 200m〕 2 位 野林祐実（桜木中） 〔陸上 女子 100m〕 3 位 〃 （ 〃 ） 〔バドミントン男子 S〕 3 位 西 智寛（北部中） 〔柔道 女子 70 kg〕 3 位 上村綾香（鏡中） 〔ソフトテニス 女子団体〕 3 位 宇土鶴城中学校（宇城） 〔 〃 女子個人〕 3 位 久連松・山口組（宇土鶴城中）
10. 16 ～17	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 55 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 牛深中学校（天草）
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 長崎県 小浜市コース （男子：第 30 回 女子：第 22 回） 男子 6 区間 20 km 3 位 松橋中学校（宇城） 6 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 8 位 牛深中学校（天草） 10 位 武蔵ヶ丘中学校（菊池）
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 18 回 女子：第 18 回） 男子 6 区間 18 km 18 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 11 位 牛深中学校（天草）

年 月 日	沿 革 の 概 要
23. 7. 23 ～25	○第 36 回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 *山鹿・菊池・上益城 等
8. 5 ～7	○第 41 回九州中学校バレーボール競技大会 合志市総合センターヴィーブル・菊池市総合体育館 〔女子の部〕 優勝 大津中学校（菊池）
8. 17 ～25	○平成 23 年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 〔水泳 男子 200m バタフライ〕 優勝 林 考晟（ルーテル中） 〔水泳 男子 100m バタフライ〕 2 位 林 考晟（ルーテル中） 〔ハンドボール 女子〕 2 位 松橋中学校（宇城） 〔バレーボール 女子〕 3 位 大津中学校（菊池） 〔陸上 女子 400m リレー〕 3 位 本渡中学校（天草） 〔柔道 男子 55 kg級〕 3 位 杉本大虎（天明中） 〔柔道 男子 81 kg級〕 3 位 長井凌志（天明中）
10. 8 ～9	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：水前寺競技場
11. 10 ～11	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 56 回 女子：第 24 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城）
12. 2 ～3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 大分県 安心院コース （男子：第 31 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 2 位 松橋中学校（宇城） 8 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城） 8 位 八代第一中学校（八代）
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 19 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 18 km 12 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校（宇城）
24. 7. 21 ～23	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会先行開催 （水泳・体操・新体操・ラグビー）
7. 27 ～28	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会（宇城大会）：宇城郡市を主会場 *山鹿・八代・熊本市 等協力
8. 4～6	○第 41 回九州中学校卓球競技大会 熊本県立総合体育館
8. 7～9	○第 43 回九州中学校サッカー競技大会 大津町総合運動公園 スポーツの森・大津

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 17～25	○平成 24 年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会 [柔道 男子 50 kg級] 優勝 山本里音 (鏡中) [剣道 団体の部] 2位 九州学院中 (熊本市) [ソフトテニス 女子] 3位 尚綱中学校 (熊本市) [柔道 男子 60 kg級] 2位 杉本大虎 (天明中) [剣道 個人の部] 3位 黒川皓平 (九州学院中) [卓球 個人の部] 3位 牛嶋星羅 (天明中) [水泳 男子 200m 平泳ぎ] 2位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 男子 100m 平泳ぎ] 3位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 女子 400m メドレー] 3位 神崎百恵 (泗水中)
10. 6～7	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
11. 8～9	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 57 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 30～ 12. 1	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 32 回 女子：第 24 回) 男子 6 区間 20 km 10位 不知火中学校 (宇城) 7位 玉名中学校 (玉荒) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 17～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 20 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 18 km 30位 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 12位 松橋中学校 (宇城)
25. 7. 27 ～29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (菊池大会)：菊池郡市を主会場 *玉名・山鹿・熊本市・上益城等協力
8. 4～6	○九州中学校 (柔道・テニス) 競技大会 山鹿市総合体育館・パークドーム熊本
8. 7～9	○九州中学校 (ハンドボール) 競技大会 山鹿市総合体育館他
8. 8～10	○九州中学校 (バドミントン) 競技大会 八代市総合体育館
8. 17～	○平成 25 年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 [剣道 団体の部 男子] 優勝 高森中 (阿蘇郡市) [剣道 個人の部 女子] 3位 桑野こゆき (久木野中) [柔道 男子 90 kg級] 3位 後藤龍真 (鎮西中) [柔道 女子 40 kg級] 3位 佐々夏来 (泗水中) [相撲 個人の部 男子] 優勝 川上竜虎 (宇土鶴城中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 5	〔水泳 男子 100m 平泳ぎ〕 優勝 高井雄也 (竜南中) 〔水泳 女子 200m メドレー〕 優勝 神崎百恵 (泗水中) 〔陸上 男子 110m ハードル〕 2位 齊藤勇真 (八代二中) ○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 7 ~8	○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 58 回 女子：第 26 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 29 ~30	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 鹿児島県 指宿市コース (男子：第 33 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 井芹中学校 (熊本市) 9 位 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 2 位 松橋中学校 (宇城) 5 位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 15 ~16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 21 回 女子：第 21 回) 男子 6 区間 18 km 14 位 砥用中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 17 位 松橋中学校 (宇城)
26. 7. 27 ~29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (八代大会)：八代郡市を主会場 *上益城・人吉・芦北・熊本市・宇城 等協力
8. 6~7	○九州中学校 (新体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 8~10	○九州中学校 (体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 17~25	○平成 26 年度全国中学校体育大会 四国ブロック大会 〔バドミントン団体の部 (女子)〕 2 位 坂本中学校 (八代) 〔相撲 団体の部 (男子)〕 3 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 〔相撲 個人の部 (男子)〕 2 位 川副圭太 (宇土鶴城) 〔剣道 個人の部 (男子)〕 2 位 杉田龍太郎 (高森)
10. 4	○平成 26 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 6~7	○平成 26 年度熊本県中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 59 回 女子：第 27 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 28~29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 34 回 女子：第 26 回) 男子 6 区間 20 km 5 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 9 位 八代第一中学校 (八代)

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 13～14	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)</p> <p>○第 22 回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコース</p> <p>男子 6 区間 18 km 40 位 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 7 位 松橋中学校 (宇城)</p>
27. 7. 24 ～26	○第 3 9 回熊本県中学校総合体育大会 (阿蘇大会) : 阿蘇郡市を主会場 ※熊本市・玉名荒尾・上益城・山鹿市・菊池郡市等協力
8. 4 ～ 6	○九州中学校 (ソフトボール) 競技大会 県営八代運動公園グラウンド
8. 7 ～ 9	○九州中学校 (剣道) 競技大会 球磨人吉
8. 17 ～25	○平成 2 7 年度全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会 〔バドミントン 団体の部 (女子) 2 位 坂本中 (八 代)〕 〔相撲 団体の部 (男子) 3 位 宇土鶴城 (宇 城)〕 〔相撲 個人の部 (男子) 2 位 川副 圭太 (宇土鶴城)〕 〔剣道 個人の部 (男子) 2 位 杉田龍太郎 (高 森)〕
10. 3	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場: 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 5 ～ 6	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース (男子: 第 60 回 女子: 第 28 回) 男子 6 区間 2 0 k m 優勝 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 優勝 山鹿中学校 (山 鹿)
11. 27 ～28	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子: 第 35 回 女子: 第 27 回) 男子 6 区間 2 0 k m 2 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 6 位 阿蘇中学校 (阿 蘇) 1 4 位 牛深中学校 (天 草) 女子 5 区間 1 2 k m 3 位 山鹿中学校 (山 鹿) 4 位 松橋中学校 (宇 城) 1 5 位 倉岳中学校 (天 草)
12. 12 ～13	○第 23 回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコースコース 男子 6 区間 1 8 k m 1 3 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 7 位 山鹿中学校 (山 鹿)

28. 7. 23 ~25	○第40回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 ※玉名荒尾・山鹿・菊池・八代・芦北水俣 等協力
8. 17 ~25	○平成28年度全国中学校体育大会 北信越ブロック大会 団体〔ハンドボール（女子） 優勝 松橋中（宇城）〕 〔ハンドボール（女子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔相撲（男子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔水泳（女子） 優勝 ルーテル中（熊本市）〕 個人〔柔道 55kg級（男子） 2位 池崎 晴登（桜木中）〕 〔柔道 66kg級（男子） 優勝 吉岡 正晃（鎮西中）〕 〔柔道 73kg級（男子） 3位 宮本 和志（九州学院中）〕 〔柔道 81kg級（男子） 2位 大槻 大志（鎮西中）〕 〔剣道（男子） 3位 相馬 武蔵（九州学院中）〕 〔相撲（男子） 優勝 草野 直哉（宇土鶴城中）〕 〔水泳400mリレー（女子） 2位 ルーテル中〕 〔陸上 砲丸投げ（男子） 優勝 井出上 大翔（竜南中）〕
11. 10 ~11	○平成28年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第61回 女子：第29回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿）
12. 2 ~3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース （男子：第36回 女子：第28回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 2位 宇土鶴城中学校（宇城） 7位 八代第四中学校（八代） 16位 本渡中学校（天草） 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校（宇城） 3位 山鹿中学校（山鹿） 11位 本渡中学校（天草） 12位 荒尾第三中学校（玉名荒尾）
12. 17 ~18	○第24回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 9位 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 13位 山鹿中学校（山鹿）

29. 7. 22 ~24	○第41回熊本県中学校総合体育大会（芦北水俣郡市・球磨人吉ブロック）開催 ：芦北水俣郡市・球磨人吉を主会場 ※菊池・熊本市・宇城・八代・天草 等協力
8. 17 ~25	○平成29年度全国中学校体育大会 九州ブロック大会 団体〔剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市) 〕 〔ハンドボール (男子) 3位 松橋中 (宇城) 〕 〔水泳 (女子) 3位 ルーテル中 (熊本市) 〕 個人〔剣道 (男子) 優勝 荒木 京介 (九州学院中) 〕 〔剣道 (男子) 2位 平尾 尚武 (九州学院中) 〕 〔新体操 ボール (女子) 3位 稲木 李菜子 (力合中) 〕 〔水泳400mメドレーリレー (女子) 3位 (ルーテル中) 〕 〔水泳50m自由形 (女子) 3位 田上 舞美 (ルーテル中) 〕
11. 9 ~10	○平成29年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第62回 女子：第30回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11. 24 ~25	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 福岡県 嘉穂総合運動公園周辺コース (男子：第37回 女子：第29回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇城) 6位 託麻中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城)
12. 16 ~17	○第25回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 16位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 7位 山鹿中学校 (山鹿)

30.7.21 ～23	○第42回熊本県中学校総合体育大会（玉名荒尾・山鹿市ブロック）開催 ：玉名荒尾・山鹿市を主会場 ※熊本市・菊池市・合志市・宇土市・八代市 等協力
8.17 ～25	○平成30年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [ハンドボール (女子) 優勝 宇土鶴城中 (宇城)] 個人 [剣道 (男子) 優勝 鮫島 雅貴 (九州学院中)] [柔道 48kg級 (女子) 3位 田方 夢羅 (鏡中)] [陸上 走り幅跳び (男子) 3位 本村 孝太 (荒尾海陽中)]
11.8 ～9	○平成30年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース (男子：第63回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校 (山鹿)
11.30 ～12.1	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 宮崎県 西都市マラソンコース (男子：第38回 女子：第30回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇城) 14位 錦ヶ丘中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 3位 松橋中学校 (宇城) 12位 鶴城中学校 (宇城)
12.15 ～16	○第26回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 5位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 22位 松橋中学校 (宇城)
R1.7.27 ～29	○第43回熊本県中学校総合体育大会（天草郡市・宇城郡市ブロック）開催 ：天草郡市・宇城郡市を主会場 ※熊本市・菊池郡市・山鹿市・八代市 等協力
8.17 ～25	○令和元年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [バレーボール (女子) 3位 京陵中 (熊本市)] 個人 [剣道 (男子) 優勝 高島 壮右馬 (九州学院中)] [水泳100mバタフライ (女子) 優勝 大嶋 千桜 (千丁中)] [水泳800m自由形 (女子) 2位 瀬津 菜々美 (桜木中)] [バドミントンダブルス (女子) 3位 宮崎 虹心・白石 一華 (鏡中)]
9.21	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会 陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場（えがお健康スタジアム）

11.7 ～8	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第64回 女子：第32回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11.29 ～30	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第39回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城) 11位 小川中学校 (宇城) 12位 稜南中学校 (天草) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 4位 松橋中学校 (宇城) 9位 稜南中学校 (天草) 14位 出水中学校 (熊本市)
12.15	○第27回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 17位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 5位 山鹿中学校 (山鹿)
R2.7.18 ～20 25～27	○第44回熊本県中学校総合体育大会 (上益城郡・菊池郡市・阿蘇郡市ブロック) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
8.17 ～25	○令和2年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
9.26	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
11.12	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第65回 女子：第33回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)

12.5	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 (男子：第40回 女子：第32回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 4位 鹿本中学校 (山鹿) 10位 武蔵ヶ丘中学校 (菊池) 12位 託麻中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 2位 山鹿中学校 (山鹿) 5位 出水中学校 (熊本市) 6位 託麻中学校 (熊本市) 8位 松橋中学校 (宇城)	熊本市コース
12.19	○第28回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	
R3.7.16 ~18 24~26	○第45回熊本県中学校総合体育大会 (熊本市) 開催 : 熊本市を主会場 ※山鹿市・菊池郡市・上益城郡・天草郡市 等協力	
8.17 ~25	○令和3年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [剣道 (女子) 優勝 菊池南中 (菊池)] [相撲 (男子) 優勝 宇土鶴城中 (宇城)] 個人 [陸上競技400m (男子) 3位 岡村 太陽 (稜南中)] [柔道 (男子) 3位 吉永 颯空 (鏡中)] [柔道 (女子) 3位 吉永 碧衣 (九州学院中)]	
10.2	○令和3年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム)	
11.12	○令和3年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第66回 女子：第34回) 男子 6区間20km 優勝 鹿本中学校 (山鹿) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)	
12.3 ~4	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 九州佐賀国際空港コース (男子：第41回 女子：第33回) 男子 6区間20km 2位 鹿本中学校 (山鹿) 3位 本渡中学校 (天草) 女子 5区間12km 2位 出水中学校 (熊本) 4位 山鹿中学校 (山鹿)	

12.18 ～19	○第29回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 15位 鹿本中学校 (山鹿) 女子 5区間12km 2位 山鹿中学校 (山鹿)
R4.7.7 ～9 16～17 23～26	○第46回熊本県中学校総合体育大会開催 ※令和4年度から各競技会場を全郡市に割り振って行う
8.17 ～25	○令和4年度全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市)] [ハンドボール (女子) 3位 宇土鶴城中 (宇城)] 個人 [陸上競技200m (女子) 2位 佐美三 ひなた (出水南中)] [水泳1500m自由形 (男子) 3位 安井 悠斗 (飽田中)] [柔道 (女子) 優勝 高橋 南乃 (龍田中)] [柔道 (男子) 3位 河原 悠斗 (桜木中)] [柔道 (男子) 3位 國料 瑠真 (玉名中)] [剣道 (男子) 2位 中村 文次郎 (九州学院中)] [相撲 (男子) 3位 倉岡 優太 (宇土鶴城中)]
10.1	○令和4年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム)
11.11	○令和4年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第67回 女子：第35回) 男子 6区間20km 優勝 下益城城南中学校 (熊本) 女子 5区間12km 優勝 託麻中学校 (熊本)
12.2 ～3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 国頭地区中体連駅伝コース (男子：第42回 女子：第34回) 男子 6区間20km 優勝 本渡中学校 (天草) 2位 下益城城南中学校 (熊本) 女子 5区間12km 4位 託麻中学校 (熊本) 5位 山鹿中学校 (山鹿)
12.17 ～18	○第30回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 13位 下益城城南中学校 (熊本) 女子 5区間12km 15位 託麻中学校 (熊本)

8 令和4年度熊本県中学校体育研究会・中学校体育連盟役員一覧

役職	熊本県中学校体育研究会		熊本県中学校体育連盟	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校
会長	海津 英孝	熊・竜 南	海津 英孝	熊・竜 南
副会長（県北）	若杉 幸生	山・鹿 本	若杉 幸生	山・鹿 本
副会長（県央）	金森 勲	熊・城 西	金森 勲	熊・城 西
副会長（県南）	上村 一浩	宇・不知火	上村 一浩	宇・不知火
副会長（開催地）	福永 純一	上・嘉 島	福永 純一	上・嘉 島
監事	福永 純一	上・嘉 島	福永 純一	上・嘉 島
監事	田河 正人	八・第 三	田河 正人	八・第 三
理事長	吉田明日香	熊・桜 木	松田 直浩	熊・東 町
副理事長（県北）	武田 雅裕	上・益 城	倉岡 武	上・蘇 陽
副理事長（県央）	船津 一真	熊・錦ヶ丘	竹元 浩人	熊・西 山
副理事長（県南）	犬童 耕平	球人・五木	鋤崎 良二	宇・鶴 城
副理事長（事務局）	羽田 聡美	芦水・水俣	澤田 和宏	菊・合 志
県教委	松川 紘士	体育保健課	松川 紘士	体育保健課

各郡市会長・理事長一覧

郡市名	各郡市会長		各郡市中体研理事長		各郡市中体連理事長	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校	氏名	勤務校
玉名荒尾	松野 保生	玉南	東 芙三子	三加和	西川 誠	腹栄
山鹿市	若杉 幸生	鹿本	田島 信哉	鹿本	若杉 新策	山鹿
菊池	中尾 幸治	武蔵ヶ丘	志水 貴彦	大津	佐藤 省吾	七城
阿蘇	井芹 昌文	阿蘇	松永 武人	南阿蘇	内田 智久	南小国
上益城	福永 純一	嘉島	武田 雅裕	益城	倉岡 武	蘇陽
熊本市	金森 勲	城西	船津 一真	錦ヶ丘	竹元 浩人	西山
宇城	上村 一浩	不知火	濱 久人	松橋	鋤崎 良二	鶴城
八代	田河 正人	八代三	小野 寿大	八代四	上田 隆弘	八代一
球磨人吉	馬場 哲也	多良木	犬童 耕平	五木	井上 達晃	湯前
芦北水俣	古田 利也	田浦	米 新一	津奈木	本田 俊介	田浦
天草	西村 隆夫	河浦	永野 勝也	河浦	金子 大	本渡

県中体研領域別担当者

領域	担当者（チーフ◎）	領域	担当者（チーフ◎）
保体担当者名簿	◎米（津奈木）	研究発表大会	◎武田（益城）
県版保体ノート資料	◎小野（八代四） 田島（鹿本）・東（三加和）	九州学体研	◎船津（錦ヶ丘）※誌上発表
県版体育実技資料	◎小野（八代四）・永野（河浦）	部活動研究	◎松永（南阿蘇）
体育実技指導法講習会	◎犬童（五木）	会誌編集	◎志水（大津）
授業研究	◎濱（松橋）・東（三加和）		

8 (2) 歴代熊本県中体連・中体研会長・理事長名

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
昭和23	宮本 勝	桜木中	城 清	江原中		
昭和24	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和25	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和26	坂本 勝蔵	出水中	木原 辰雄	白川中		
昭和27	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和28	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和29	中原 芳治	藤園中	城 清	京陵中		
昭和30	岩代 吉親	藤園中	城 清	京陵中		
昭和31	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和32	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和33	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和34	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和35	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和36	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和37	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和38	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和39	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中		
昭和40	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	坂田 光人	京陵中
昭和41	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和42	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和43	小栗 常寿	山鹿中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和44	鳥山 正治	江原中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和45	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和46	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和47	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	桜木中
昭和48	湯浅 恒俊	御船中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和49	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和50	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和51	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和52	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和53	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和54	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和55	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和56	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和57	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和58	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和59	重本 雄介	八代第四中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和60	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和61	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和62	重本 雄介	八代第二中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
昭和63	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
平成元	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
平成2	下川 和幸	熊・西原中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・城南中
	森口 尉典	熊・東野中				
平成3	中元 敏行	水・水俣一中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成4	東 良一	熊・湖東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成5	西山 富男	天・本渡東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成6	西山 富男	天・本渡東中	坂井公一郎	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成7	高山 優二	熊・飽田中	坂井公一郎	熊・東町中	上妻 正義	熊・清水中
平成8	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成9	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成10	藤野 健一	熊・東野中	日永 信夫	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成11	入江 正明	宇土鶴城中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成12	松本 英隆	熊・三和中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成13	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成14	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・楠中
平成15	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・東部中
平成16	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成17	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成18	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	香山 悟	熊・桜山中
平成19	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	大園 隆明	熊・武蔵中
平成20	前川 隆道	熊・桜木中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成21	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成22	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成23	上原 明德	熊・桜木中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成24	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成25	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	福永 純一	上・益城中
平成26	加藤 敬之	上・甲佐中	清水宏一郎	熊・東町中	星田 正治	熊・下城南中
平成27	楠木 正昭	熊・江原中	清水宏一郎	熊・東町中	堺 純	菊・菊陽中
平成28	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太朗	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成29	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太朗	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成30	岩下 昭彦	菊・泗水中	奥村真太朗	熊・東町中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和元	中島仙一郎	宇・松橋中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和2	新垣 力	熊・託麻中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・米野岳中
令和3	新垣 力	熊・託麻中	松田 直浩	熊・東町中	丸山 喜寛	山・米野岳中
令和4	海津 英孝	熊・竜南中	松田 直浩	熊・東町中	吉田明日香	熊・桜木中

8 (3) 熊本県中学校体育連盟・研究会歴代役員、各郡市歴代会長氏名一覽

R 5. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
会 長	鶴田英基 (帯山)	鶴田英基 (帯山)	高野正勝 (帯山)	高野正勝 (帯山)	郷愛明 (錦ヶ丘)	郷愛明 (錦ヶ丘)	郷愛明 (錦ヶ丘)	重本雄介 (八代四)
副 会 長	佐々木真喜 (泗水)	箕川速 (荒尾三)	川上時雄 (阿蘇北)	川上時雄 (阿蘇北)	安見豊 (七城)	安見豊 (西合志南)	安見豊 (西合志南)	安見豊 (西合志南)
	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	坂本春雄 (嘉島)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	西宮智香志 (佐敷)
	徳丸信夫 (鹿北)	郷愛明 (錦ヶ丘)	重本雄介 (八代八)	松山秀則 (荒尾五)	古永時男 (城南)	三浦孝之 (宇・鶴城)	石川親弘 (菊鹿)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
監 事	梶子駿一郎 (腹榮)	泉田正純 (鹿南)	橋本公 (南小国)	安見豊 (七城)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	塚本武美 (一の宮)	石川親弘 (菊鹿)
	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田学 (飽川)	白田学 (飽川)	田代義修 (飽川)	古永時男 (城南)	田代義修 (飽川)
	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	西山豊 (東陽)	西山豊 (東陽)	西山豊 (東陽)	西山豊 (八代六)
中体連理事長	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (帯山)	竹永好男 (帯山)	東良一 (白川)	東良一 (白川)	東良一 (白川)	藤野健一 (錦ヶ丘)
中 体 連 副理事長	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	吉田豊 (菊池南)	山口幸喜 (菊池南)	堤田謙吾 (本渡)
	上田博澄 (山鹿)	築田智行 (帯山)	貞永茂 (八代一)	松尾昌 (荒尾五)	岡田克之 (桶)	岡田克之 (桶)	大田黒征支 (江南)	大田黒征支 (出水)
			藤野健一 (西山)		藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白川)
中体研理事長	東良一 (錦ヶ丘)	東良一 (錦ヶ丘)	島榮三郎 (飽川)	島榮三郎 (飽川)	島榮三郎 (飽川)	島榮三郎 (飽川)	島榮三郎 (飽川)	上田長利 (帯山)
中 体 研 副理事長	穴戸幸一 (桶)	穴戸幸一 (東野)	都筑慶二郎 (竜南)	都筑慶二郎 (竜南)	宮川克之 (免川)	原訓史 (菊鹿)	宮田忠亮 (荒尾三)	佐藤安生 (鹿南)
	島榮三郎 (飽田)	島榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	相馬将木 (菊陽)	相馬将木 (武蔵ヶ丘)	川原道徳 (八代二)	立山靖夫 (芳野)	長野寛 (桶)
	門久末治 (吉尾)	山下一 (宇・鶴城)	木下智 (有明)	宮本英利 (松橋)	宮本英利 (松橋)		宮本英利 (松橋)	金田道博 (小川)
県 教 委	高木正義	高木正義	高木正義	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭
荒尾市	福永敏憲 (荒尾一)	箕川速 (荒尾三)	平川幸雄 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	坂本猛 (荒尾五)	坂本猛 (荒尾五)
玉名郡市	梶子駿一郎 (腹榮)	関良孝 (菊池)	川上時雄 (南関)	川上時雄 (南関)	小山弘則 (天水)	小山弘則 (天水)	小山弘則 (天水)	倉光菊生 (菊池)
鹿本郡市	徳丸信夫 (鹿北)	泉田正純 (鹿南)	泉田正純 (鹿南)	平野宙郎 (五嶺)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)
菊池郡市	佐々木真喜 (泗水)	高宗健一 (菊池東)	高宗健一 (菊池東)	安見豊 (七城)	安見豊 (七城)	安見豊 (西合志南)	安見豊 (西合志南)	安見豊 (西合志南)
阿蘇郡	橋本公 (小国)	橋本公 (南小国)	橋本公 (南小国)	東義光 (阿蘇)	桐原義尚 (高森)	浅尾猛 (阿蘇)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)
熊本市	郷愛明 (錦ヶ丘)	郷愛明 (錦ヶ丘)	郷愛明 (錦ヶ丘)	郷愛明 (錦ヶ丘)	古永時男 (城南)	古永時男 (城南)	古永時男 (城南)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
飽託郡	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田学 (飽川)	白田学 (飽川)	田代義修 (飽川)	田代義修 (飽川)	田代義修 (飽川)
上益城郡	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	富島勉 (浜町)	富島勉 (浜町)	坂本正徳 (益城)	小田正也 (木山)	小田正也 (木山)
宇土郡市	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	福岡正吾 (青海)	福岡正吾 (青海)
下益城市群	小野正一 (砥用西)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	森本博憲 (中央)	森本博憲 (豊野)	森本博憲 (豊野)	増田長生 (富合)
八代郡	遠山勢一 (氷川)	遠山勢一 (氷川)	岡村肇 (東陽)	岡村肇 (東陽)	西田豊 (東陽)	西田豊 (東陽)	西田豊 (東陽)	久保次明 (千丁)
八代市	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代四)
球磨人吉	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	川爪正記 (多良木)	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	中原弘之 (錦)	広永清一 (人吉二)
葦北郡	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	西宮智香志 (佐敷)	西宮智香志 (佐敷)
水俣市	小木力 (水俣三)	小本力 (水俣三)	小本力 (水俣三)	岡本肇 (袋)	岡本肇 (袋)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)
天草郡市	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
会 長	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原) 森口尉典 (東野)	中元敏行 (水俣一)	東良一 (湖東)
副 会 長	安見 豊 (西合志南)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本 田 一 郎 (白 水)	木村孝昭 (菊 鹿)	渡 亮 三 (七 城)	渡 亮 三 (七 城)	渡 亮 三 (七 城)
	西宮 智香志 (佐 敷)	小田正也 (木 山)	貞永 茂 (八代一)	西 田 豊 (八代三)	西 田 豊 (八代三)	河部博典 (天 明)	東 良 一 (湖 東)	島 榮 三 郎 (芳 野)
	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	中元敏行 (水俣一)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)
			恒松敏幸 (人吉二)	高村正也 (岱 明)				瀧川武弘 (鹿 北)
監 事	坂本 猛 (荒尾五)	倉光菊生 (菊 水)	木村孝昭 (菊 鹿)	木村孝昭 (菊 鹿)	青木藤則 (南小国)	瀧川武弘 (植木北)	中島正上 (玉 陵)	中島正上 (玉 陵)
	田代義修 (飽 田)	上田敬安 (飽 田)	上田敬安 (飽 田)	河部博典 (天 明)	河部博典 (天 明)	中山 保 (網 田)	黒木 茂 (日奈久)	黒木 茂 (日奈久)
	西川 豊 (八代六)	西川 豊 (八代六)	吉田昭造 (千 丁)	今村次雄 (網 田)	山 下 (小 川)	山 下 (小 川)		
中体連 理 事 長	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白 川)	松本英隆 (白 川)	松本英隆 (白 川)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)
中体連 副 理 事 長	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	小川謙也 (鹿 木)	小川謙也 (山 鹿)	島田合司 (南 関)
	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	三原 悟 (城 南)
	松本英隆 (白 川)	松本英隆 (白 川)	前川隆道 (帯 山)	前川隆道 (帯 山)	前川隆道 (西原)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	桑原秀文 (八代三)
	伊藤祐紀 (菊 阿)	光永 功 (草部北)	光永 功 (草部北)	大跡弘道 (玉 東)	大跡弘道 (玉 東)	坂井公一郎 (託 麻)	坂井公一郎 (託 麻)	坂井公一郎 (託 麻)
		川上一也 (東 町)	川上一也 (東 町)		加藤敬之 (河 内)	加藤敬之 (河 内)	加藤敬之 (河 内)	加藤敬之 (御 船)
中体研 理 事 長	上田長利 (帯 山)	上田長利 (帯 山)	上田長利 (帯 山)	上田長利 (帯 山)	上田長利 (帯 山)	上妻正義 (城 南)	上妻正義 (城 南)	上妻正義 (城 南)
中体研 副 理 事 長	佐藤安生 (鹿 山)	富田忠亮 (荒尾三)	高木英俊 (玉 名)	高木英俊 (玉 名)	高木英俊 (玉 名)	上田聡一 (荒尾四)	岩下昭彦 (菊池南)	西田耕陽 (荒尾一)
	長野 寛 (楠)	長野 寛 (楠)	上妻正義 (城 南)	上妻正義 (城 南)	上妻正義 (城 南)	福地 理 (出 水)	福地 理 (出 水)	福地 理 (出 水)
	金田道博 (小 川)	金田道博 (小 川)	金田道博 (小 川)	山下 武 (千 丁)	山下 武 (千 丁)	山下 武 (千 丁)	山下 武 (千 丁)	山下 武 (千 丁)
県 教 委	江原良一	江原良一	藤野健一	藤野健一	藤野健一	荒木 茂	荒木 茂	荒木 茂
荒尾市	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	浦川英之 (荒尾二)	相浦博生 (荒尾二)	相浦博生 (荒尾三)	森 高 清 (荒尾二)	大江川錦生 (荒尾五)
玉名郡市	倉光菊生 (菊 水)	倉光菊生 (菊 水)	倉光菊生 (菊 水)	高村正矢 (岱 明)	高村正矢 (岱 明)	芦村 寿 (石 明)	中島正士 (玉 陵)	中島正士 (玉 陵)
鹿本郡市	石川親弘 (鹿 鹿)	木村孝昭 (菊 鹿)	木村孝昭 (菊 鹿)	木村孝昭 (菊 鹿)	木村孝昭 (菊 鹿)	瀧川武弘 (鹿 鹿)	瀧川武弘 (鹿 鹿)	瀧川武弘 (鹿 鹿)
菊池郡市	安見 豊 (西合志南)	北村 典 (七 城)	北村 典 (七 城)	渡 亮 三 (西合志南)	渡 亮 三 (西合志南)	渡 亮 三 (七 城)	渡 亮 三 (七 城)	渡 亮 三 (七 城)
阿蘇郡	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本 田 一 郎 (白 水)	青木藤則 (南小国)	永田英雄 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)
熊本市	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	森口尉則 (東野)	東 良 一 (湖 東)	島 榮 三 郎 (芳 野)
飽託郡	田代義修 (飽 田)	上田敬安 (飽 田)	上田敬安 (飽 田)	河部博典 (天 明)	河部博典 (天 明)	河部博典 (天 明)		
上益城郡	小川正也 (木 山)	小川正也 (木 山)	中尾増美 (七 滝)	中尾増美 (七 滝)	須佐美期紀 (中 島)	須佐美期紀 (中 島)	深見正義 (甲 佐)	深見正義 (甲 佐)
宇土郡市	福岡正吾 (青 海)	福岡正吾 (青 海)	今村次雄 (網 田)	今村次雄 (網 田)	中山 保 (網 田)	中山 保 (網 田)	宇城 高田幸也 (砥 用)	宇城 高田幸也 (砥 用)
下益城市群	増田長生 (富 合)	平田久嘉 (中 央)	山 下 一 (小 川)	山 下 一 (小 川)	山 下 一 (小 川)	山 下 一 (小 川)		
八代郡	吉田昭造 (千 丁)	吉田昭造 (千 丁)	吉田昭造 (千 丁)	瀧本康男 (東 陽)	瀧本康男 (東 陽)	矢野敏之 (竜 北)	矢野敏之 (竜 北)	矢野敏之 (竜 北)
八代市	重本雄介 (八代四) 西山 豊 (八代六)	重本雄介 (八代四) 西山 豊 (八代六)	貞永 茂 (八代一)	西川 豊 (八代三)	西川 豊 (八代三)	黒木 茂 (日奈久)	黒木 茂 (日奈久)	黒木 茂 (日奈久)
球磨人吉	広永清一 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	塩本成行 (錦)	塩本成行 (錦)	前田昭親 (人吉二)
葦北郡	西宮 智香志 (佐 敷)	門久末治 (吉 尾)	門久末治 (吉 尾)	藤田 亨 (津奈木)	小野田 稔 (佐 敷)	山本茂夫 (津奈木)	山本茂夫 (津奈木)	門久末治 (佐 敷)
水俣市	林田昭彦 (水俣二)	田中佐市 (水俣二)	本 山 巖 (水俣二)	本 山 巖 (水俣二)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	溝下隆昌 (水俣一)
天草郡市	小島昌夫 (佐伊津)	山下昭男 (人矢野)	山下昭男 (人矢野)	山下昭男 (人矢野)	山下昭男 (人矢野)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
会長	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	高山優二 (鮎川)	岡田克之 (西原)	岡田克之 (西原)	藤野健一 (東野)	入江正明 (宇・鶴城)	松本英隆 (三和)
副会長	中島正士 (玉陵)	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	本山健一 (南関)	藤本正則 (長陽)	伊東祐紀 (大津)
	高山優二 (北部)	高山優二 (北部)	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	相馬將末 (菊陽)	松本英隆 (三和)	松田耕平 (河内)
	高山幸也 (砥川)	高山幸也 (砥川)	松尾昌 (荒尾二)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	松本英隆 (三和)	井上博之 (水俣三)	井上博之 (水俣三)
		渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)			入江正明 (宇・鶴城)		
監事	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	福田洋史 (米野岳)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	濱口護 (八代三)	松尾修一 (荒尾一)	松尾修一 (荒尾一)
	門久末治 (佐敷)	門久末治 (佐敷)	大浦徳義 (鏡)	小車睦男 (上村)	濱口護 (八代八)	藤本正則 (長陽)	馬淵陸揮 (八代二)	木下博信 (網山)
中体連 理事長	前川隆道 (西原)	坂井公一郎 (西原)	坂井公一郎 (東町)	千原功一 (東町)	千原功一 (東町)	日永信夫 (東町)	日永信夫 (東町)	日永信夫 (東町)
中体連 副理事長	島田令司 (南関)	井野英利 (七城)	黒木雅隆 (玉名)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	田上榮一 (荒尾一)
	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (錦ヶ丘)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
	桑原秀文 (八代二)	桑原秀文 (八代二)	前野謙紀 (松橋)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	小野龍男 (鏡)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
	坂井公一郎 (託麻)	千原功一 (東町)	千原功一 (東町)	日永信夫 (清水)	日永信夫 (東町)	楠木正昭 (東町)	服部起明 (矢部)	楠木正昭 (東町)
	千原功一 (江南)	日永信夫 (北部)	日永信夫 (北部)	楠木正昭 (東町)	楠木正昭 (東町)	服部起明 (矢部)	楠木正昭 (東町)	杉山哲 (錦ヶ丘)
中体研理事長	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)	松山禎一 (桜木)	松山禎一 (桜木)	松山禎一 (桜木)	本郷司 (出水)	本郷司 (出水)
中体研 副理事長	古川英之介 (三加和)	永尾信次 (荒尾四)	中山直幸 (三加和)	水田智英 (菊池南)	山口裕人 (鹿北)	山口裕人 (米野岳)	寺尾俊二 (荒尾四)	野間幸嗣 (有明)
	福地理 (江原)	福地理 (江原)	福地理 (江原)	福地理 (湖東)	永井和彦 (三和)	永井和彦 (三和)	永井和彦 (三和)	水井和彦 (三和)
	山下武 (下丁)	草場博志 (大野)	楠木正昭 (本町)	那須法寿 (嘉島)	那須法寿 (嘉島)	那須法寿 (嘉島)	川崎卓 (綾南)	福岡貞行 (小川)
県教委	東隆正	東隆正	前川隆道	加藤敬之	加藤敬之	加藤敬之	千原功一	千原功一
荒尾市	大江田鋪生 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾二)	松尾昌 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)
玉名郡市	中島正士 (玉陵)	村上淵介 (三加和)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	前田司 (長洲)	本山健一 (南関)	熊谷正純(南関)	熊谷正純(南関)
鹿本郡市	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	洲上義行 (米野岳)	洲上義行 (米野岳)	矢住俊一郎 (五壺)	矢住俊一郎 (五壺)	木村親正 (山鹿鶴城)
菊池郡市	大塚新也 (菊阿)	大塚新也 (菊阿)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	相馬將末 (菊陽)	伊東祐紀 (大津)	伊東祐紀 (大津)
阿蘇郡	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)	藤本正則 (匝山)	藤本正則 (匝山)	藤本正則 (匝山)	藤本正則 (長陽)	藤本正則 (長陽)	甲斐謙一郎 (一の宮)
熊本市	高山優二 (北部)	高山優二 (鮎川)	岡田克之 (城西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	松本英隆 (三和)	松本英隆 (三和)	松田耕平 (河内)
上益城郡	渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)	渡邊信一 (中島)	成松光規 (益城)	成松光規 (益城)	甲斐慶一 (清和)	甲斐慶一 (清和)	吉岡完 (中島)
宇土郡市	高山幸也 (砥川)	高山幸也 (砥川)	宮本英利 (富合)	入江正明 (富合)	入江正明 (宇・鶴城)	入江正明 (宇・鶴城)	木下博信 (不知火)	木下博信 (網田)
八代郡	中川嘉美 (鏡)	中川嘉美 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	大浦徳義 (鏡)	中村充 (東陽)	中村充 (東陽)	小松又男 (水川)
八代市	小柳洋一 (八代一)	小柳洋一 (八代一)	松尾允碩 (八代三)	濱口護 (八代八)	濱口護 (八代八)	濱口護 (八代三)	馬淵陸揮 (八代二)	馬淵陸揮 (八代二)
球磨人吉	前田昭親 (人吉二)	前田昭親 (人吉二)	小車睦男 (上村)	小車睦男 (上村)	小車睦男 (上村)	宮川勝之 (人吉二)	東文明 (上村)	東文明 (人吉二)
葦北郡	門久末治 (佐敷)	門久末治 (佐敷)	松村誠也 (大野)	野川浩次 (佐敷)	井上博之 (大野)	井上博之 (大野)	深水清裕 (佐敷)	井上博之 (水俣三)
水俣市	瀧下降昌 (水俣一)	瀧下降昌 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	三宅康道 (水俣三)	三宅康道 (水俣三)	井上博之 (大野)	
天草郡市	西山富男 (本渡東)	小松野啓介 (大矢野)	進田博光 (牛深)	岡部富雄 (五和西)	岡部富雄 (五和西)	岡部富雄 (五和西)	野田隆生 (佐伊津)	野田隆生 (佐伊津)

役職名	平成13	14	15	16	17	18	19	20
会 長	松本英隆 (下 東)	松本英隆 (下 東)	松本英隆 (長 嶺)	松本英隆 (長 嶺)	松本英隆 (長 嶺)	松井公一郎 (出 水)	松井公一郎 (出 水)	前川隆道 (桜 木)
副 会 長	伊東祐紀 (大 津)	中尾昭南 (玉 陵)	中尾昭南 (長 嶺)	吉岡道男 (高 森)	吉岡道男 (高 森)	東 隆正 (大 津)	東 隆正 (大 津)	東 隆正 (大 津)
	上田長利 (東 町)	上田長利 (東 町)	田川浩輔 (東 部)	田川浩輔 (東 部)	松井公一郎 (出 水)	前川隆道 (桜 木)	前川隆道 (桜 木)	菅野哲雄 (西 原)
	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	馬淵睦揮 (八代一)	吉山正範 (八代二)	吉岡 完 (嘉 島)	上水 富美雄 (八代三)	境 孝治 (砥 川)	境 孝治 (砥 川)
監 事	木下博信 (網 田)	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡道男 (長 陽)	東 隆正 (菊池北)	戸越政幸 (荒尾四)	中川秀喜 (白 水)	佐伯省五 (阿 蘇)	松野孝雄 (阿蘇北)
	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡 完 (嘉 島)	吉岡 完 (嘉 島)	吉岡 完 (益 城)	森脇正信 (鏡)	境 孝治 (砥 川)	加藤敬之 (益 城)	佐伯宗雄 (水俣二)
中体連 理 事 長	楠木正昭 (東 町)	楠木正昭 (東 町)	服部起明 (東 町)	服部起明 (東 町)	服部起明 (東 町)	海津英孝 (東 町)	海津英孝 (東 町)	古賀義久 (東 町)
中体連 副 理 事 長	川上 榮 (荒尾一)	中山直幸 (三加和)	中山直幸 (下 名)	川中誠也 (菊 鹿)	森川孝巳 (荒尾四)	堤 浩利 (菊池北)	山代隆夫 (泗 水)	山代隆夫 (泗 水)
	新垣 力 (口 吉)	新垣 力 (口 吉)	新垣 力 (口 吉)	新垣 力 (口 吉)	金森 勲 (北 部)	金森 勲 (北 部)	金森 勲 (北 部)	瑞穂達也 (東 野)
	川中 貴 (本 渡)	川中 貴 (本 渡)	川中 貴 (五和東)	川中 貴 (五和東)	村上伸一郎 (甲 佐)	村上伸一郎 (甲 佐)	村上伸一郎 (甲 佐)	村上伸一郎 (甲 佐)
	堺 圭 (東 町)	服部起明 (甲 佐)	堺 圭 (東 町)	堺 圭 (東 町)	海津英孝 (帶 山)	清水宏一郎 (力 合)	清水宏一郎 (力 合)	清水宏一郎 (力 合)
		堺 圭 (東 町)	海津英孝 (西 山)	海津英孝 (帶 山)				
中体研理事長	本郷 司 (出 水)	本郷 司 (桶)	池田今朝清 (東 部)	池田今朝清 (長 嶺)	池田今朝清 (長 嶺)	香山 悟 (桜 山)	大園隆明 (武 蔵)	大園隆明 (力 合)
中体研 副 理 事 長	野間幸嗣 (有 明)	野間幸嗣 (有 明)	野間幸嗣 (有 明)	松野保生 (有 明)	清藤誠也 (山 鹿)	清藤誠也 (山 鹿)	船津 清 (米野岳)	船津 清 (米野岳)
	永井和彦 (三 和)	永井和彦 (三 和)	大園隆明 (武 蔵)	大園隆明 (武 蔵)	大園隆明 (武 蔵)	大園隆明 (武 蔵)	梶山正治 (熊本附屬)	梶山正治 (江 原)
	福岡貞行 (中 央)	福岡貞行 (中 央)	清水龍一 (大矢野)	清水龍一 (大矢野)	瀧川尚史 (人吉二)	板床龍茂 (湯 出)	福永純一 (木 山)	福永純一 (水 俣)
	香山 悟 (熊本附屬)	香山 悟 (熊本附屬)	香山 悟 (熊本附屬)	香山 悟 (桜 山)	香山 悟 (桜 山)	山隈 修 (東 部)	山隈 修 (東 部)	山隈 修 (東 部)
	池田今朝清 (東 部)	池田今朝清 (東 部)			山隈 修 (東 部)		古賀義久 (長 嶺)	
県 教 委	久保明博	久保明博	本郷 司	本郷 司	本郷 司	本郷 司	香山 悟	香山 悟
荒 尾 市	下地哲雄 (荒尾三)	下地哲雄 (荒尾三)	松本修 (荒尾四)	古場 浩 (荒尾三)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)
玉 名 郡 市	荒木修太 (玉 南)	中尾昭南 (玉 陵)	中尾昭南 (玉 陵)	下地哲雄 (菊 水)	下地哲雄 (菊 水)	下地哲雄 (菊 水)	下地哲雄 (菊 水)	下地哲雄 (菊 水)
鹿 本 郡 市	木村親正 (鹿 北)	福永浩平 (植木北)	福永浩平 (植木北)	福永浩平 (植木北)	原田憲一 (山 鹿)	切通孝幸 (植木北)	皆本秀一郎 (米野岳)	皆本秀一郎 (鹿 南)
菊 池 郡 市	伊東祐紀 (大 津)	坂本俊徳 (菊池南)	坂本俊徳 (菊池南)	東 隆正 (菊池北)	東 隆正 (菊池北)	東 隆正 (大 津)	東 隆正 (大 津)	松野孝雄 (阿蘇北)
阿 蘇 郡	中斐謙一郎 (一の宮)	吉岡道男 (草 部)	吉岡道男 (長 陽)	吉岡道男 (高 森)	吉岡道男 (高 森)	中川秀喜 (白 水)	佐伯省五 (阿 蘇)	菅野哲雄 (西 原)
熊 本 市	上田長利 (東 町)	上田長利 (東 町)	田川浩輔 (東 部)	田川浩輔 (東 部)	松井公一郎 (出 水)	前川隆道 (桜 木)	前川隆道 (桜 木)	前川隆道 (桜 木)
上 益 城 郡	吉岡 完 (嘉 島)	吉岡 完 (嘉 島)	吉岡 完 (嘉 島)	吉岡 完 (益 城)	吉岡 完 (東 部)	内野 敏 (蘇 陽)	加藤敬之 (益 城)	加藤敬之 (益 城)
宇 城 郡 市	木下博信 (網 田)	荒木 茂 (松 橋)	荒木 茂 (松 橋)	荒木 茂 (松 橋)	荒木 茂 (松 橋)	境 孝治 (砥 川)	境 孝治 (砥 川)	境 孝治 (砥 川)
八 代 郡	吉田晃克 (水 川)	吉田晃克 (水 川)	吉田晃克 (水 川)	森脇正信 (千 丁)	森脇正信 (鏡)	上水 富美雄 (八代二)	太田篤洋 (八代二)	太田篤洋 (八代一)
八 代 市	馬淵睦揮 (八代二)	馬淵睦揮 (八代一)	馬淵睦揮 (八代一)	吉山正範 (八代二)	上水 富美雄 (八代三)			
球 磨 人 吉	東 文明 (上 村)	東 文明 (上 村)	東 文明 (多良木)	東 文明 (多良木)	東 文明 (多良木)	東 文明 (多良木)	小田定則 (人吉二)	小田定則 (人吉二)
芦 北 水 俣 郡 市	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	岩下健三郎 (佐 敷)	岩下健三郎 (佐 敷)	岩下健三郎 (水俣三)	岩下健三郎 (水俣三)	岩下健三郎 (水俣一)	佐伯宗雄 (水俣二)
天 草 郡 市	高橋忠男 (五和西)	高橋忠男 (五和西)	高橋忠男 (新 和)	高橋忠男 (佐伊津)	高橋忠男 (佐伊津)	松尾真映 (今 津)	松尾真映 (龍ヶ岳)	松尾真映 (龍ヶ岳)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
会 長	境 孝治 (松 橋)	境 孝治 (松 橋)	上原明徳 (桜 木)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (甲 佐)	楠木正昭 (江 原)	楠木正昭 (長 嶺)
副 会 長	戸越政幸 (腹 栄)	戸越政幸 (腹 栄)	山邊鶴芳 (高森東)	黒木雅隆 (菊 水)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗 水)
	上原明徳 (桜 木)	上原明徳 (桜 木)	皆本秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	日置大介 (力 合)	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
	太田篤洋 (八代一)	松尾貞映 (大矢野)	松尾貞映 (大矢野)	堀内澄夫 (豊 野)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	松本秀一 (湯 浦)	川崎卓 (阿 村)
			前野講紀 (小 川)			赤星 稔 (氷 川)	坂梨正文 (小 国)	
監 事	水田智英 (旭 志)	水田智英 (旭 志)	内藤訓光 (菊 池)	山邊鶴芳 (高森東)	松本秀一 (水保二)	山邊鶴芳 (長 陽)	中山直幸 (南 関)	中山直幸 (南 関)
	松本弘二 (佐 敷)	前野講紀 (砥 川)	村橋勝記 (鏡)	西 龍三郎 (錦)	横川貞純 (大 水)	松本秀一 (湯 浦)	中島仙一郎 (宇土鶴城)	中島仙一郎 (宇土鶴城)
中体連 理事長	古賀義久 (東 町)	古賀義久 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	奥村 真太郎 (東 町)
中体連 副理事長	山代隆夫 (泗 水)	福永純一 (甲 佐)	福永純一 (甲 佐)	福永純一 (甲 佐)	大谷浩介 (大津北)	木村勝範 (高 森)	木村勝範 (高 森)	大谷浩介 (大津北)
	瑞穂達也 (東 野)	瑞穂達也 (東 野)	木村光利 (京 陵)	木村光利 (京 陵)	木村光利 (京 陵)	安方史宜 (東 野)	安方史宜 (東 野)	安方史宜 (東 野)
	上村 浩 (不知火)	上村 浩 (不知火)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (本 渡)	池田信敏 (天 草)	池田信敏 (天 草)	中村 直人 (水保二)
	清水宏一郎 (東 町)	清水宏一郎 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	池松洋彦 (東 町)	奥村真太郎 (東 町)	松川 直浩 (藤 園)
中体研理事長	大園隆明 (力 合)	山隈 修 (桶)	山隈 修 (桶)	山隈 修 (桶)	福永純一 (益 城)	星川正治 (下城南)	堺 純 (菊 陽)	岩根 元 (小 国)
中体研 副理事長	井手信幸 (巨 名)	井手信幸 (巨 名)	丸山喜寛 (鶴 城)	北本憲仁 (菊 鹿)	北本憲仁 (菊 鹿)	板床龍哉 (木 山)	志賀祐介 (小 国)	丸山喜寛 (鹿 本)
	星田正治 (江 原)	田中省三 (五 和)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)	田中省三 (白 川)
	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	後藤英治 (水保二)	鋤崎良一 (宇・鶴城)	鋤崎良一 (砥 用)	澤村英樹 (人吉一)	井上 淳 (三 角)
	山隈 修 (桶)	星田正治 (江 原)	星田正治 (江 原)	星田正治 (江 原)	星田正治 (下城南)	岩根 元 (熊本附属)	岩根 元 (熊本附属)	志賀祐介 (西 原)
県 教 委	香山 悟	大園隆明	大園隆明	岩川雅子	岩川雅子	岩川雅子	久米野千晶	久米野千晶
玉名荒尾	戸越政幸 (腹 栄)	戸越政幸 (腹 栄)	黒木雅隆 (玉 南)	黒木雅隆 (菊 水)	横川貞純 (大 水)	中山直幸 (荒尾四)	中山直幸 (南 関)	中山直幸 (南 関)
山 鹿 市	皆本秀一郎 (鹿 南)	堀川浩一郎 (山 鹿)	堀川浩一郎 (山 鹿)	堀川浩一郎 (山 鹿)	佐藤 智 (鹿 本)	佐藤 智 (鹿 本)	松永博文 (米野岳)	松永博文 (米野岳)
菊池郡市	水田智英 (旭 志)	水田智英 (旭 志)	内藤訓光 (菊 池)	内藤訓光 (菊 池)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗 水)
阿蘇郡市	松野孝雄 (阿蘇北)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (高森東)	山邊鶴芳 (長 陽)	山邊鶴芳 (長 陽)	坂梨正文 (小 国)	坂梨正文 (南阿蘇)
上益城郡	加藤敬之 (益 城)	加藤敬之 (御 船)	加藤敬之 (御 船)	酒井博範 (益 城)	酒井博範 (益 城)	大竹紳一郎 (蘇 陽)	大竹紳一郎 (蘇 陽)	河田 知治 (清 和)
熊 本 市	上原明徳 (桜 木)	上原明徳 (桜 木)	皆本秀一郎 (植木北)	日置大介 (力 合)	日置大介 (力 合)	日永信夫 (二 岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣 力 (天 明)
宇城郡市	前野講紀 (砥 川)	前野講紀 (砥 川)	前野講紀 (小 川)	堀内澄夫 (豊 野)	中島仙一郎 (小 川)	中島仙一郎 (小 川)	中島仙一郎 (宇土鶴城)	中島仙一郎 (宇土鶴城)
八 代	太田篤洋 (八代一)	村橋勝記 (鏡)	村橋勝記 (鏡)	川上義明 (八代六)	赤星 稔 (八代六)	赤星 稔 (氷 川)	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)
球磨人吉	小山定則 (人吉二)	西 龍三郎 (湯 前)	西 龍三郎 (錦)	西 龍三郎 (錦)	米良隆夫 (水 上)	米良隆夫 (水 上)	山代 修 (球 磨)	山代 修 (あさぎり)
芦北水俣	松本弘二 (佐 敷)	松本秀一 (水保二)	松本秀一 (水保二)	松本秀一 (水保二)	松本秀一 (水保二)	松本秀一 (湯 浦)	松本秀一(湯 浦)	稲岡博信 (津奈木)
天草郡市	松尾貞映 (大矢野)	松尾貞映 (大矢野)	松尾貞映 (大矢野)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	吉村幸男 (五 和)	川崎卓 (阿 村)	川崎卓 (阿 村)

役職名	29	30	令和元	2	3	4
会長	楠木 正昭 (長 嶺)	岩下 昭彦 (泗 水)	中島仙一郎 (松 橋)	新垣 力 (託 麻)	新垣 力 (託 麻)	海津 英孝 (菟 南)
副会長	岩下 昭彦 (泗 水)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	松野 保生 (玉 南)	松野 保生 (玉 南)	若杉 幸生 (山 鹿)
	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)
	川崎 卓 (阿 村)	中島仙一郎 (松 橋)	山田 哲郎 (緑 東)	田中 繁蔵 (住 吉)	山田 哲郎 (袋)	上村 浩 (不知火)
	稲岡 博信 (津奈木)	杉本 三郎 (荒尾四)	田中 新作 (河 浦)	山田 哲郎 (袋)		福永 純一 (嘉 島)
	香山 悟 (東 町)					
監事	杉本 三郎 (荒尾四)	桐 陽介 (七 城)	林田 浩昭 (鹿 本)	堤 俊介 (あさぎり)	坂本 政司 (蘇 陽)	福永 純一 (嘉 島)
	中島仙一郎 (松 橋)	塚副 徹 (八代一)	田中 繁蔵 (住 吉)	坂本 政司 (蘇 陽)	稲岡 博信 (八代三)	田河 正人 (八代三)
中体連理事	奥村貢太郎 (東 町)	奥村貢太郎 (東 町)	松川 紘士 (松 橋)	松川 紘士 (松 橋)	松山 直浩 (東 町)	松山 直浩 (東 町)
中体連副理事	平山 憲利 (菊池南)	平山 憲利 (菊池南)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)
	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	竹元 浩人 (西 山)	竹元 浩人 (西 山)	竹元 浩人 (西 山)
	池田 信敏 (牛深東)	中村 直人 (津奈木)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有 明)	鋤崎 良三 (鶴 城)	鋤崎 良三 (鶴 城)
	松川 直浩 (東 町)	松川 直浩 (東 町)	松川 直浩 (東 町)	松川 直浩 (東 町)		澤田 和宏 (合 志)
		松川 紘士 (松 橋)				
中体研理事長	岩根 元 (小 国)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (米野岳)	丸山 喜寛 (米野岳)	吉田明日香 (桜 木)
中体研副理事長	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	有働 秀樹 (益 城)	有働 秀樹 (益 城)	武田 雅裕 (益 城)
	田中 省三 (北 部)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (桜 木)	吉田明日香 (桜 木)	船津 一真 (錦ヶ丘)
	平田 徳保 (新 和)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)	井上 達晃 (湯 前)	瀧 久人 (網 川)	犬童 耕平 (五 木)
	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)		羽田 聡美 (水俣一)
県教委	黒木 幸博	黒木 幸博	中村 直人	中村 直人	中村 直人	松川 紘士
玉名荒尾	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (玉 名)	松野 保生 (玉 南)	松野 保生 (玉 南)	松野 保生 (玉 南)
山鹿市	松永 博文 (菊 鹿)	松永 博文 (菊 鹿)	林田 浩昭 (鹿 本)	林田 浩昭 (鹿 本)	若杉 幸生 (鹿 本)	若杉 幸生 (鹿 本)
菊池郡市	岩下 昭彦 (泗 水)	桐 陽介 (七 城)	桐 陽介 (七 城)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)
阿蘇郡市	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)
上益城郡	河田 知治 (清 和)	服部 起明 (甲 佐)	服部 起明 (甲 佐)	坂本 政司 (蘇 陽)	坂本 政司 (蘇 陽)	福永 純一 (嘉 島)
熊本市	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)	金森 勲 (城 西)
宇城郡市	中島仙一郎 (松 橋)	中島仙一郎 (松 橋)	田中 繁蔵 (住 吉)	田中 繁蔵 (住 吉)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)
八代	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)	稲岡 博信 (八代六)	稲岡 博信 (八代三)	稲岡 博信 (八代三)	田河 正人 (八代三)
球磨人吉	山代 修 (あさぎり)	堤 俊介 (錦)	堤 俊介 (あさぎり)	堤 俊介 (あさぎり)	馬場 哲也 (多良木)	馬場 哲也 (多良木)
芦北水俣	稲岡 博信 (津奈木)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 (袋)	山田 哲郎 (袋)	占田 利也 (田 浦)
天草郡市	川崎 卓 (阿 村)	田中 新作 (河 浦)	田中 新作 (河 浦)	福永 純一 (龍ヶ岳)	福永 純一 (龍ヶ岳)	西村 隆夫 (河 浦)

8(4) 熊本県中学校体育研究会・各郡市歴代理事長氏名一覧

R5.3 県中体研事務局作成

郡市名	平成元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10
荒尾市	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾四)	永尾 信次 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)
玉名郡市	高木 英俊 (玉陵)	小松 隆俊 (有明)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	中山 直幸 (玉東)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	松永 光親 (長洲)
鹿本郡市	中嶋 純一 (米野岳)	皆本 秀一郎 (山鹿)	西川 高光 (菊鹿)	久保田 克裕 (鹿南)	豊田 修治 (鹿本)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (米野岳)
菊池郡市	井野 英利 (菊陽)	井野 英利 (菊陽)	岩下 昭彦 (菊地南)	岩下 昭彦 (菊地南)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (菊地南)	中尾 幸治 (菊阿)	中尾幸治 (大津北)
阿蘇郡	中川 秀喜 (長陽)	松野 孝雄 (白水)	松野 孝雄 (白水)	松岸 毅 (西原)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	井岸 昌文 (南小国)	井岸 昌文 (南小国)
熊本市	上妻 正義 (城南)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (湖東)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)
上益城郡	本田 英 (益城)	本田 英 (益城)	木村 敏郎 (木山)	木村 敏郎 (木山)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)
宇城郡市	田中繁雄【(鹿北)】 前野謙紀【(豊野)】	田中繁雄【(鹿北)】 前野謙紀【(豊野)】	前野 謙紀 (砥用)	前野 謙紀 (小川)	前野 謙紀 (小川)	橋本 信二 (豊野)	橋本 信二 (中央)	諏訪園 勉 (富合)	諏訪園 勉 (富合)	福岡 貞行 (網山)
八代郡	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	前田 卓也 (鏡)
八代市	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	木本 一幸 (八代五)	木本 一幸 (八代五)	泉 清治 (二見)	塚副 徹 (二見)	塚副 徹 (二見)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)
球磨人吉	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	中村 和長 (上村)	中村 和長 (上村)	古村 剛 (相良北)	古村 剛 (相良北)	古村 剛 (相良北)	瀧口 尚史 (相良南)
芦北郡	松本 秀 (湯浦)	松本 秀 (湯浦)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	村上伸一郎 (田浦)
水俣市	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	矢住 嘉孝 (佐伊津)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)

郡市名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	寺尾 俊二 (荒尾四)	森川孝巳 (荒尾二)	森川 孝巳 (荒尾二)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	松野 保生 (荒尾一)
玉名郡市	松永 光親 (長洲)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	杉本 三郎 (玉陵)	村上 浩之 (腹栄)	村上 浩之 (腹栄)	中島 恒仁 (菊水)	井手 信幸 (玉名)
鹿本郡市	岩杉 幸生 (鹿北)	岩杉 幸生 (鹿北)	岩杉 幸生 (鹿北)	岩杉 幸生 (鹿北)	岩杉 幸生 (鹿北)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	船津 清 (米野岳)	船津 清 (米野岳)
菊池郡市	中尾 幸治 (大津北)	緒方昇一郎 (菊陽)	草場 博志 (泗水)	草場博志 (西合志南)	高橋 蓉 (泗水)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	米田 豊和 (菊池南)
阿蘇郡	井岸 昌文 (南小国)	岩根 元 (高森東)	岩根元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)
熊本市	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	早田 正治 (熊大附属)	早田 正治 (江原)
上益城郡	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	松本 巧 (益城)	山科 貴裕 (七滝)	山科 貴裕 (七滝)	藤野 博文 (嘉島)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)
宇城郡市	福岡 貞行 (網山)	福岡 貞行 (小川)	福岡 貞行 (中央)	福岡 貞行 (中央)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	岩田 雅子 (下・城南)	岩田 雅子 (下・城南)
八代郡	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	押方 博信 (氷川)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	前田 卓也 (竜北)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)
八代市	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)		
球磨人吉	瀧口 尚史 (相良南)	瀧口 尚史 (相良南)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	瀧口尚史 (相良南)	瀧口 尚史 (相良南)	瀧口 尚史 (相良南)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)
芦北郡	村上伸一郎 (田浦)	大槻 義浩 (湯山)	大槻 義浩 (湯山)	瀧田 尚史 (津奈木)	瀧田 尚史 (津奈木)	板床 龍哉 (湯山)	板床 龍哉 (湯山)	板床 龍哉 (湯山)	山田 哲郎 (葛渡)	真野 良一 (大野)
水俣市	大槻 義浩 (湯出)									
天草郡市	川崎 卓 (稜南)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)

郡市名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
玉名荒尾	井手 信幸 (玉名)	井手 信幸 (玉名)	上原 泰 (荒尾海陽)	久家 博樹 (玉名)	久家 博樹 (玉名)	境 恵司 (大水)	境 恵司 (大水)	酒井 剛 (玉南)	嶋野 文也 (玉束)	杉本 卓也 (岱明)
山鹿市	北本 憲仁 (鹿南)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	東 克彦 (菊鹿)	丸山 喜寛 (鹿本)	丸山 喜寛 (鹿本)	磯部 拓紀 (山鹿)
菊池郡市	米田 豊和 (菊楊)	米田 豊和 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	津留 知子 (旭志)	津留 知子 (武蔵ヶ丘)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
阿蘇郡市	岩崎 佳奈 (久木野)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (高森東)	志賀 貴文 (高森)	志賀 祐介 (小国)	志賀 祐介 (小国)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)
熊本市	星田 正治 (江原)	田中 省三 (三和)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (北部)	吉田明口香 (西山)
上益城郡	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	牛島 智博 (木山)	右働 秀樹 (蘇陽)	板床 龍哉 (木山)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	右働 秀樹 (益城)
宇城郡市	岩山 雅子 (宇・鶴城)	岩山 雅子 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (宇上)	井上 淳一 (宇上)
八代	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	古崎 孝明 (二見)	古崎 孝明 (二見)	星田 章広 (八代一)	星田 章広 (八代一)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)
人吉球磨	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	久間 章弘 (湯前)	穂多田直弘 (山江)	一鬼 隆浩 (五木)
芦北水俣	真野 良一 (大野)	真野 良一 (大野)	後藤 英治 (水俣一)	後藤 英治 (水俣一)	本田 俊介 (出浦)	本田 俊介 (出浦)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (出浦)	本田 俊介 (湯浦)
天草郡市	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (大欠野)	黒川 雅弘 (天草)	黒川 雅弘 (新和)	黒川 雅弘 (新和)	宮田 知政 (牛深東)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	森 健一 (牛深)

郡市名	令和元年	2	3	4
玉名荒尾	酒井 剛 (荒尾四)	酒井 剛 (荒尾四)	酒井 剛 (荒尾四)	東 英三子 (三加和)
山鹿市	内田 正典 (山鹿)	内田 正典 (山鹿)	内田 正典 (山鹿)	岡島 信哉 (鹿本)
菊池郡市	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)
阿蘇郡市	林 剛史 (産山)	林 剛史 (一の宮)	林 剛史 (一の宮)	松永 武人 (南阿蘇)
熊本市	吉田明口香 (西山)	吉田明口香 (桜木)	吉田明口香 (桜木)	船津 一真 (錦ヶ丘)
上益城郡	右働 秀樹 (益城)	右働 秀樹 (益城)	右働 秀樹 (益城)	武田 雅裕 (益城)
宇城郡市	井上 淳一 (宇上)	濱 久人 (網田)	濱 久人 (網田)	濱 久人 (松橋)
八代	久保田義久 (八代五)	上田 隆弘 (八代一)	小野 寿大 (八代四)	小野 寿大 (八代四)
人吉球磨	井上 達晃 (湯前)	井上 達晃 (湯前)	犬童 耕平 (五木)	犬童 耕平 (五木)
芦北水俣	羽山 聡美 (水俣一)	羽山 聡美 (水俣一)	羽山 聡美 (水俣一)	米 新一 (津奈木)
天草郡市	小多 忠 (本渡)	小多 忠 (牛深東)	小多 忠 (牛深東)	水野 勝也 (河浦)

8 (5) 熊本県中学校体育連盟・各郡市歴代理事長、歴代専門部長氏名一覧

R5. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
荒尾市	中尾英士 (荒尾一)	西山邦彦 (荒尾三)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)
玉名郡市	木下智 (横島)	木下智 (有明)	木下智 (有明)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (腹榮)	田原貞彦 (有明)
鹿本郡市	上口博澄 (山鹿)	上口博澄 (山鹿)	上口博澄 (山鹿)	上口博澄 (山鹿)	瀨上義行 (五霊)	有働忠 (米野岳)	原訓史 (菊鹿)	原訓史 (菊鹿)
菊池郡市	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	大塚新也 (大津)	大塚新也 (大津)	山口幸喜 (菊池南)	伊東祐紀 (菊阿)
阿蘇郡	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (一の宮)
熊本市	築川智行 (帯山)	築川智行 (帯山)	岡川克之 (湖東)	岡川克之 (湖東)	鶴川良介 (出水)	鶴川良介 (出水)	大川黒征支 (江南)	大川黒征支 (出水)
飽託郡	島榮三郎 (飽田)	島榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)
上益城郡	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	宮西和義 (御船)	宮西和義 (御船)	渡辺信 (御船)	渡辺信 (御船)	渡辺信 (御船)
宇土郡市	平井光輝 (鶴城)	山下一 (鶴白)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	中川幸夫 (青海)
下益城群	須佐美朋紀 (砥川西)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (城南)	吉川豊 (松橋)	長川政敏 (豊野)	石村達成 (松橋)
八代郡	山下武 (水川)	高陽道生 (千丁)	高陽道生 (千丁)	藤本頼隆 (束陽)	藤本頼隆 (束陽)	遠山和美 (苜北)	遠山和美 (苜北)	遠山和美 (苜北)
八代市	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (多良木)
球磨人吉	蔵座要香 (錦)	蔵座要香 (錦)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (多良木)
葦北郡	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	北村栄一郎 (佐敷)	楠原真幸 (湯浦)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)
水俣市	栄永健一 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	森川幸治 (水俣二)	森川幸治 (水俣二)	森川幸治 (水俣二)
天草郡市	高村功 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)	堤口謙吾 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (熊・西原)
水泳競技	森川健祐 (藤園)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (湖東)	辛木秀子 (苜南)	辛木秀子 (苜南)	辛木秀子 (苜南)
体操競技	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)
	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (出水南)	木庭順子 (出水南)
バレーボール	速水弘智 (楠)	宍戸幸一 (東野)	宍戸幸一 (東野)	宍戸幸一 (東野)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)
バスケットボール	岡田克之 (湖東)	岡田克之 (湖東)	箕田照彦 (苜北)	皆木秀一郎 (鹿南)	桑原洋正 (天明)	桑原洋正 (天明)	吉岡道男 (阿蘇)	河津巖 (東町)
サッカー	藤野健一 (西山)	藤野健一 (西山)	東茂春 (京陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)
ハンドボール	築川智行 (帯山)	築川智行 (帯山)	築川智行 (帯山)	築川智行 (帯山)	築川智行 (帯山)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)
軟式野球	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	西村誠 (荒尾一)	鬼塚将二 (白川)	川上一也 (錦ヶ丘)	川上一也 (東町)	川上一也 (東町)
ソフトボール	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	木山武士 (荒尾一)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)
軟式庭球	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)
卓球	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	高田徳昭 (荒尾一)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (東町)	渡辺澄 (東町)	菊川保之 (八代一)
バドミントン	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)
柔道	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	荒木節夫 ()	菅野折雄 (京陵)
剣道	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)
相撲	吉田正範 (八代三)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	田中健正 (河内)
駅伝競走	須佐美朋紀 (砥川西)	須佐美朋紀 (砥川西)	須佐美朋紀 (砥川西)	渡辺信一 (七滝)	渡辺信一 (七滝)	長川政敏 (豊野)	長川政敏 (豊野)	福海正隆 (砥川)

役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
荒尾市	南部康雄 (荒尾五)	中川英上 (荒尾一)	中川英上 (荒尾一)	中川英上 (荒尾一)	田上榮一 (荒尾三)	田上榮一 (荒尾三)	田上聡一 (荒尾二)	横田貞純 (荒尾五)
玉名郡市	田原貞彦 (腹 訓)	大跡弘道 (玉 東)	大跡弘道 (玉 東)	大跡弘道 (玉 東)	大跡弘道 (玉 東)	島田令司 (南 関)	島田令司 (南 関)	島田令司 (南 関)
鹿本郡市	原 訓史 (菊 鹿)	原 訓史 (山 鹿)	大島雄二郎 (鶴 城)	小材謹也 (鹿 本)	小材謹也 (鹿 本)	小材謹也 (鹿 本)	小材謹也 (山 鹿)	原 典史 (山 鹿)
菊池郡市	伊東祐紀 (菊 阿)	先成英明 (大 津)	東 隆正 (菊池北)	東 隆正 (菊池北)	東 隆正 (菊池北)	井野英利 (菊 陽)	井野英利 (菊 陽)	井野英利 (七 城)
阿蘇郡	光永 功 (草部北)	光永 功 (草部北)	光永 功 (一の宮)	光永 功 (一の宮)	光永 功 (一の宮)	光永 功 (一の宮)	光永 功 (一の宮)	光永 功 (一の宮)
熊本市	伊豆丸幹生 (西 原)	伊豆丸幹生 (西 原)	伊豆丸幹生 (西 原)	速水弘智 (江 原)	速水弘智 (江 原)	速水弘智 (江 原)	速水弘智 (江 原)	三原 悟 (城 南)
飽託郡	松田耕平 (北 部)	西田和子 (北 部)	西田和子 (北 部)	黒木雅隆 (飽 田)	黒木雅隆 (飽 田)	寺本英信 (北 部)		
上益城郡	渡辺信一 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	塚野孝昭 (御 船)	本田英射 (甲 佐)
宇土郡市	中川幸夫 (青 海)	宮本紀夫 (住 吉)	宮本紀夫 (住 吉)	荒木 茂 (鶴 城)	徳本則康 (鶴 城)	徳本則康 (三 角)	金田道博 (城 南)	松枝保俊 (砥 用)
下益城市群	石村達成 (松 橋)	中川幸夫 (砥 用)	中川幸夫 (砥 用)	中川幸夫 (砥 用)	中川幸夫 (砥 用)	中川幸夫 (松 橋)		
八代郡	遠北和美 (竜 北)	高陽道生 (千 丁)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (竜 北)	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)
八代市	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)
球磨人吉	吉岡隆 (岡 原)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	西 龍三郎 (須 恵)	西 龍三郎 (須 恵)
葦北郡	楠原真幸 (湯 浦)	井上博之 (津奈木)	井上博之 (津奈木)	楠原真幸 (佐 敷)	楠原真幸 (佐 敷)	楠原真幸 (佐 敷)	松木秀一 (佐 敷)	松木秀一 (佐 敷)
水俣市	森田幸治 (水俣二)	森田幸治 (葛 渡)	岩下健三郎 (湯 出)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (葛 渡)	佐伯宗雄 (葛 渡)	本田邦生 (水俣一)
天草郡市	堤口謹吾 (本 渡)	高橋忠男 (本 渡)	高橋忠男 (本 渡)	高橋忠男 (本 渡)	高橋忠男 (本 渡)	松尾眞映 (本 渡)	松尾眞映 (本 渡)	平田浩一 (本 渡)
陸上競技	津志田 司 (湖 東)	津志田 司 (湖 東)	津志田 司 (湖 東)	津志田 司 (湖 東)	津志田 司 (湖 東)	麦田康利 (八代一)	麦田康利 (八代一)	光永 功 (一の宮)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)
体操競技	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	松山慎一 (井 芹)	松山慎一 (井 芹)	松山慎一 (井 芹)	松山慎一 (井 芹)
	木庭順子 (藤 園)	木庭順子 (藤 園)	木庭順子 (藤 園)	木庭順子 (藤 園)	木庭順子 (藤 園)	古城啓子 (西 原)	古城啓子 (西 原)	古城啓子 (西 原)
バレーボール	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	林 茂雄 (井 芹)	林 茂雄 (井 芹)	林 茂雄 (井 芹)	林 茂雄 (井 芹)
バスケットボール	河津 巖 (東 町)	河津 巖 (東 町)	河津 巖 (東 町)	河津 巖 (東 町)	坂井賢二 (東 町)	坂井賢二 (東 町)	杉山 哲 (桜 山)	杉山 哲 (桜 山)
サッカー	東 茂春 (花 陵)	東 茂春 (花 陵)	東 茂春 (西 山)	東 茂春 (西 山)	東 茂春 (西 山)	東 茂春 (西 山)	上原明徳 (熊大附属)	宗村晴夫 (花 陵)
ハンドボール	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (松 橋)	平井徳一 (松 橋)	平井徳一 (松 橋)	平井徳一 (松 橋)	平井徳一 (松 橋)	平井徳一 (松 橋)
軟式野球	川上 也 (東 町)	川上 也 (東 町)	徳淵盛也 (袋)	徳淵盛也 (京 陵)	徳淵盛也 (京 陵)	徳淵盛也 (京 陵)	徳淵盛也 (京 陵)	徳淵盛也 (京 陵)
ソフトボール	釘崎 論 (京 陵)	釘崎 論 (京 陵)	釘崎 論 (京 陵)	釘崎 論 (西 山)	釘崎 論 (西 山)	釘崎 論 (西 山)	亀井弘治 (熊大附属)	亀井弘治 (熊大附属)
ソフトテニス	中村 汎 (東 部)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)	中村 汎 (白 川)
卓 球	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代二)	菊川保之 (八代二)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)
バドミントン	畠山 篤 (西 山)	畠山 篤 (西 山)	畠山 篤 (藤 園)	畠山 篤 (藤 園)	畠山 篤 (藤 園)	畠山 篤 (藤 園)	畠山 篤 (藤 園)	畠山 篤 (藤 園)
柔 道	管野哲雄 (京 陵)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	今田敏治 (山 鹿)
剣 道	福永浩平 (菊 北)	上村隆昭 (京 陵)	上村隆昭 (京 陵)	上村隆昭 (京 陵)	上村隆昭 (藤 園)	上村隆昭 (藤 園)	上村隆昭 (藤 園)	桑原弘幸 (球 磨)
相 撲	田中健正 (河 内)	田中健正 (河 内)	上水 富美雄 (八代三)	上水 富美雄 (八代三)	上水 富美雄 (八代三)	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	池田浩一 (藤 陽)
駅伝競走	福海正隆 (砥 用)	福海正隆 (中 央)	福海正隆 (中 央)	福海正隆 (中 央)	福海正隆 (中 央)	松野孝雄 (白 水)	吉永公力 (砥 用)	吉永公力 (砥 用)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
荒尾市	横川貞純 (荒尾五)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾四)	川上榮一 (荒尾一)
玉名郡市	島川令司 (南関)	黒木雅隆 (玉名)	黒木雅隆 (玉名)	岡部雅文 (長州)	岡部雅文 (長州)	角川雅彦 (岱明)	角川雅彦 (岱明)	角川雅彦 (南関)
鹿本郡市	原典史 (山鹿)	原典史 (山鹿)	豊田修治 (鹿本)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	中嶋英一 (鹿本)
菊池郡市	井野英利 (七城)	井野英利 (七城)	岩下昭彦 (菊池南)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	桐陽介 (菊池南)
阿蘇郡	松帝毅 (西原)	松帝毅 (西原)	松帝毅 (西原)	松帝毅 (草部)	松帝毅 (草部)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (一の宮)
熊本市	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
上益城郡	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	藤原一也 (清和)	藤原一也 (清和)	村上伸一郎 (御船)
宇城郡市	松枝保俊 (砥川)	前野講紀 (松橋)	前野講紀 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
八代郡	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)	小野龍男 (泉)	小野龍男 (泉)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	横井克吕 (千丁)
八代市	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	緒方裕一 (八代六)	緒方裕一 (八代六)	杉田明 (八代一)
球磨人吉	西龍三郎 (須恵)	高田哲弘 (多良木)	高田哲弘 (多良木)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (人吉四)	潤田康正 (五木)	潤田康正 (五木)
葦北郡	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (津奈木)	松本秀一 (津奈木)	草野英治 (水俣一)
水俣市	木田邦生 (水俣一)	木田邦生 (多良木)	松本弘二 (水俣一)	松本弘二 (葛野)	松本弘二 (水俣一)	田原正和 (久木野)	草野英治 (水俣一)	
天草郡市	平田浩一 (本渡)	平田浩一 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	田中新作 (大矢野)	田中新作 (大矢野)	田中貴 (本渡)	田中貴 (本渡)
陸上競技	光永功 (一の宮)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (高森)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)
体操競技	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)
	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)
バレーボール	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)
バスケットボール	杉山哲 (桜山)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	津田博夫 (武蔵ヶ丘)	永尾信次 (荒尾一)	永尾信次 (荒尾一)	永尾信次 (荒尾一)
サッカー	宗村晴夫 (花陵)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (花陵)	池田政秀 (東野)	池田政秀 (東野)	高橋啓 (合志)	高橋啓 (合志)
ハンドボール	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)
軟式野球	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (菊陽)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (竜北)	高橋博之 (竜北)
ソフトボール	亀井弘治 (熊大附属)	今村榮希 (東野)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (湯麻)
ソフトテニス	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)
卓球	中村敬人 (不知火)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)
バドミントン	畠山篤 (北部)	畠山篤 (北部)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (長嶺)	堺圭一 (長嶺)	堺圭一 (東町)
柔道	今田敏治 (山鹿)	今田敏治 (山鹿)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田中誠 (松橋)
剣道	桑原弘幸 (球磨)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	栗崎敬一 (西山)	栗崎敬一 (西山)	那須純生 (鏡)	那須純生 (鏡)
相撲	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	中村頼勝 (阿蘇北)
駅伝競走	吉永公力 (砥用)	福海正隆 (下城南)	寺本洋一 (下城南)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)
弓道				市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	森田淳 (八代一)	森田淳 (八代一)
空手道				前田浩弘 (本原)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (東陽)
ラグビー				岡村健之 (口吉)	岡村健之 (口吉)	岡村健之 (口吉)	岡村健之 (託麻)	岡村健之 (託麻)
テニス				坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)

役職名	平成 13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	山上 榮一 (荒尾)	山上 榮一 (荒尾)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)
玉名郡市	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (玉名)	中山 直幸 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	米村 光生 (玉陵)	米村 光生 (玉陵)
鹿本郡市	中嶋 英一 (鹿本)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	若杉 幸生 (鹿南)	林田 浩昭 (鹿本)	林田 浩昭 (鹿本)
菊池郡市	桐 陽介 (菊池南)	境 敬一郎 (旭志)	境 敬一郎 (旭志)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	山代 隆夫 (泗水)	山代 隆夫 (泗水)
阿蘇郡	今村 榮希 (一の宮)	今村 榮希 (一の宮)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	志賀 貴文 (高森)
熊本市	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	新垣 力 (口吉)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	瑞穂 達也 (東遠)
上益城郡	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)
宇城郡市	中島 仙一郎 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 誠 (松橋)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)
八代郡	横井 克昌 (千丁)	横井 克昌 (千丁)	佐藤 不二夫 (竜北)	佐藤 不二夫 (氷川)	佐藤 不二夫 (氷川)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)
八代市	杉田 明 (八代一)	貞水 和宣 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (口奈久)	稲岡 博信 (口奈久)			
球磨人吉	瀧田 康正 (五木)	瀧田 康正 (球磨)	瀧田 康正 (球磨)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)
芦北水俣郡市	草野 英治 (水俣一)	古田 利也 (水俣三)	中村 岳史 (湯出)	中村 岳史 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	吉本 裕康 (佐敷)	吉本 裕康 (佐敷)
天草郡市	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (河浦)	田中 貴 (河浦)	池田 信敏 (荅北)	池田 信敏 (荅北)
陸上競技	下城 基宏 (高森)	角田 雅彦 (南関)	角田 雅彦 (南関)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	沢田 修 (東町)
水泳競技	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)
体操競技	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)
	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	菊池 みずほ (熊・信愛)	菊池 みずほ (熊・信愛)	古城 啓子 (出水南)	古城 啓子 (出水南)
バレーボール	富田 眞 (帯山)	富田 眞 (帯山)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)
バスケットボール	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾一)	永尾 信次 (帯山)	永尾 信次 (帯山)	永尾 信次 (帯山)
サッカー	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (人吉一)	藤野 博文 (益城)	藤野 博文 (益城)	藤野 博文 (益城)
ハンドボール	中野 靖夫 (宇・鶴城)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)
軟式野球	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)	吉野 栄治 (菊鹿)
ソフトボール	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	多田 限 豪 (大矢野)
ソフトテニス	岩田 雅子 (宇・鶴城)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)
卓球	西村 民雄 (二見)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	松本 英之 (龍田)	松本 英之 (龍田)	宮崎 浩義 (河内)	宮崎 浩義 (長嶺)
バドミントン	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (三和)	岡村 猛嗣 (三和)
柔道	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	米田 輝彦 (山・鶴城)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)
剣道	那須 純生 (錦)	那須 純生 (錦)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (人吉一)
相撲	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)
駅伝競走	清水 雅美 (北部)	藤原 一也 (滑和)	藤原 一也 (滑和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (荅北)	西村 国彦 (松橋)	西村 国彦 (松橋)
弓道	森田 淳 (八代八)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)
空手道	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)
ラグビー	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)
テニス	坂井 誠一郎 (富合)	坂井 誠一郎 (富合)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (嘉島)	黒川 勝己 (嘉島)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
玉名荒尾	米村光生 (玉陵)	米村光生 (玉陵)	村上浩之 (腹栄)	村上浩之 (腹栄)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (玉名)	青山賢治 (玉名)
山鹿市	船津清 (鹿本)	船津清 (鹿本)	船津清 (鹿本)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)
菊池郡市	山代隆夫 (泗水)	岩谷寛 (西合志南)	岩谷寛 (西合志南)	大谷浩介 (西合志)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)
阿蘇郡市	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	木村勝範 (高森東)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)
上益城郡	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	福永純 (甲佐)	藤野博文 (矢部)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)
熊本市	瑞穂達也 (東野)	瑞穂達也 (東野)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)
宇城郡市	上村一浩 (不知火)	上村一浩 (不知火)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	杉野朋之 (宇上鶴城)
八代	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (八代二)	中村和也 (八代二)	吉崎孝明 (二見)	吉崎孝明 (八代一)
球磨人吉	川中慎 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)
芦北水俣	草野英治 (津奈木)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	山下直之 (水俣一)	山下直之 (緑東)	中村直人 (水俣二)	中村直人 (水俣二)
天草郡市	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)
陸上競技	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)
水泳競技	村森豊 (山水南)	村森豊 (山水南)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (下城南)	村森豊 (下城南)
体操競技	元田晋也 (西山)	蒔生仲治 (力合)	蒔生仲治 (力合)	蒔生仲治 (力合)	蒔生仲治 (力合)	蒔生仲治 (力合)	蒔生仲治 (楠)	蒔生仲治 (楠)
新体操	古城啓子 (山水南)	本田俊介 (水俣一)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (湯浦)	本田俊介 (湯浦)
バレーボール	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)	内田晴龍 (宇上)
バスケットボール	永尾信次 (帯山)	永尾信次 (帯山)	増永紳治 (白川)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)
サッカー	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (矢部)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (玉名)	牛島智博 (玉名)
ハンドボール	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	矢住征規 (荅北)	矢住征規 (荅北)
軟式野球	吉野栄治 (菊鹿)	吉野栄治 (菊鹿)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (力合)	山口順司 (力合)
ソフトボール	多田隈蒙 (大矢野)	多田隈蒙 (大矢野)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (松橋)	黒川憲成 (小川)	黒川憲成 (小川)
ソフトテニス	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)
卓球	宮崎浩義 (二岡)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)	宮崎浩義 (花陵)
バドミントン	日野本充 (八代三)	日野本充 (八代三)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (東陽)
柔道	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)
剣道	那須純生 (人吉一)	安方史宜 (城南)	安方史宜 (城南)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)
相撲	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	高瀬壽夫 (宇・鶴城)	高瀬壽夫 (宇・鶴城)	高瀬壽夫 (宇・鶴城)
駅伝競走	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (網田)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (南関)	大山道弘 (南関)
弓道	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)	小松隆史 (右明)
空手道	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (矢部)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)
ラグビー	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)
テニス	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	池田祐樹 (荒尾海陽)	池田祐樹 (荒尾海陽)

役職名	29	30	令和元	2	3	4
玉名荒尾	青山 堅治 (玉名)	青山 堅治 (玉名)	久家 博樹 (荒尾海陽)	久家 博樹 (荒尾海陽)	久家 博樹 (荒尾海陽)	西川 誠 (腹栄)
山鹿市	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	若杉 新策 (山鹿)	若杉 新策 (山鹿)
菊池郡市	平田 憲利 (菊池南)	平田 憲利 (菊池南)	佐藤 省吾 (西合志)	佐藤 省吾 (七城)	佐藤 省吾 (七城)	佐藤 省吾 (七城)
阿蘇郡市	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	木村 勝範 (高森)	坂本健志朗 (波野)	内田 智久 (南小国)
上益城郡	藤野 博文 (嘉島)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)
熊本市	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	竹元 浩人 (西山)	竹元 浩人 (西山)	竹元 浩人 (西山)
宇城郡市	杉野 朋之 (宇土鶴城)	宮川 稔治 (小川)	宮川 稔治 (小川)	鋤崎 良二 (鶴城)	鋤崎 良二 (鶴城)	鋤崎 良二 (鶴城)
八代	吉崎 孝明 (八代一)	界 純 (鏡)	早田 章広 (八代一)	早田 章広 (八代一)	上田 隆弘 (八代一)	上田 隆弘 (八代一)
球磨人吉	村山 茂 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (多良木)	澤村 英樹 (多良木)	井上 達晃 (湯前)	井上 達晃 (湯前)
芦北水俣	中村 直人 (津奈木)	中村 直人 (津奈木)	本川 俊介 (湯)	本川 俊介 (田浦)	本川 俊介 (田浦)	本川 俊介 (田浦)
天草郡市	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有明)	金子 大 (本渡)	金子 大 (本渡)
陸上競技	沢田 修 (帯山)	沢田 修 (帯山)	安普太郎 (長嶺)	安普太郎 (長嶺)	安普太郎 (長嶺)	安普太郎 (長嶺)
水泳競技	村森 豊 (託麻)	村森 豊 (託麻)	梅田 朋実 (二岡)	梅田 朋実 (二岡)	梅田 朋実 (出水南)	梅田 朋実 (出水南)
体操競技	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)	蒔生 伸治 (白川)
新体操	今村 文治 (一の宮)	泉 恭子 (西合志南)	山崎 香織 (花陵)	山崎 香織 (熊大附属)	山崎 香織 (熊大附属)	櫻井 朋志 (下益城城南)
バレーボール	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)
バスケットボール	増永 紳治 (井芹)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)	前田 兼吾 (松橋)	前田 兼吾 (松橋)
サッカー	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)
ハンドボール	矢住 征規 (荅北)	矢住 征規 (荅北)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)
軟式野球	山口 順司 (富合)	山口 順司 (富合)	廣津 俊英 (御船)	廣津 俊英 (木山)	廣津 俊英 (木山)	廣津 俊英 (木山)
ソフトボール	黒田 憲成 (小川)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇西原)	永石 進 (阿蘇西原)	永石 進 (一の宮)
ソフトテニス	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (菊水)	池田 完治 (菊水)	池田 完治 (菊水)
卓球	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (託麻)	宮本 晃利 (湖東)	宮本 晃利 (湖東)
バドミントン	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	境 恵司 (有明)	境 恵司 (有明)
柔道	米田 輝彦 (西合志南)	藤原 光史 (玉名)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)
剣道	熊 俊晴 (人吉一)	熊 俊晴 (人吉一)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
相撲	高濱 壽夫 (宇土鶴城)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (松橋)	高濱 壽夫 (網田)
駅伝競走	久間 章弘 (湯前)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)
弓道	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (岱明)	小松 隆史 (岱明)	小松 隆史 (岱明)
空手道	鹿釜 良一 (御船)	水上 堅悟 (泗水)	水上 堅悟 (大津)	増永眞一郎 (井芹)	増永眞一郎 (帯山)	増永眞一郎 (帯山)
ラグビー	岡村 健之 (出水南)	岡村 健之 (出水南)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)
テニス	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 功 (大津北)	池田 功 (大津北)	池田 功 (武蔵ヶ丘)	池田 功 (武蔵ヶ丘)

編集後記

この会誌は、熊本県中学校体育研究会の活動内容を広く理解していただく意味で発行しております。

今回で38号になりますが、平成27年度より熊本県中学校体育連盟のホームページを開設し、その中に県中学校体育研究会の項目を設け、本会の活動をまとめたものを掲載させていただいております。内容には研究活動の概要、各郡市活動状況、学校体育優良校や功労者、研究実践及び研究大会等を掲載しております。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの活動となりました。計画を変更せざるを得ない状況もありましたが、7月には人吉球磨郡市で熊本県夏期研修会、11月には上益城郡で第49回熊本県中学校体育研究発表大会を行うことができました。実に3年ぶりの集合研修という形で開催することができ、改めて熊本県下の体育教師が集い、意見を交わし、交流する大切さを実感しました。その内容等も詳細に掲載いたしました。このことにより多くの方々への情報公開となり、各郡市中体研、中体連の組織の充実と発展、さらには会員の皆様方の今後の保健体育科指導の参考にしていただければ幸いに存じます。

最後に、ご多用にもかかわらず、ご寄稿いただきました諸先生方に厚くお礼申し上げます。

熊本県中学校体育研究会 会誌第38号

令和5年3月29日

編集委員 吉田 明日香
志水 貴彦

発行者 海津 英孝

発行所 熊本県中学校体育研究会
〒 861-2101 熊本市東区桜木4丁目13番23号
Tel. 096-365-1641 FAX 096-365-1705
